

令和8年2月市議会 建設水道委員会資料
第13号議案 令和8年度長崎市一般会計予算

目次	ページ
・まちづくり部予算一覧	3
・令和8年度主要事業（補助事業）の進捗状況	4
[2款 総務費 1項 総務管理費]	
7目 企画費	
・長崎・天草航路運営費補助金	5～6
[2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費]	
2目 住居表示費	
・住居表示整備費	7～9
[7款 商工費 1項 商工費]	
4目 観光費	
・観光施設等ライトアップ事業費	10～12
[8款 土木費 1項 土木管理費]	
1目 土木総務費	
・地籍調査費	13～17
[8款 土木費 4項 港湾費]	
1目 港湾管理費	
・【単独】港湾施設整備事業費 茂木港船客待合所	18～19
2目 県施行事業費負担金	
・港湾費負担金 港湾事業費	20～101

(⇒次ページへ)

まちづくり部
令和8年2月

(⇒前ページより)

[8款 土木費 5項 都市計画費]

1目 都市計画総務費

- ・集約都市形成推進費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102～105
- ・債務負担行為設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 106～106
- ・都市計画基礎調査費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 107～111
- ・まちなか再生推進費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 112～118
- ・歴史的風致維持向上推進費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 119～122
- ・離島航路維持対策費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 123～125
- ・公共交通空白地域対策費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 126～133
- ・コミュニティバス運行費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 134～148
- ・新幹線事業推進費 事務費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 149～151
- ・【単独】都市交通対策事業費補助金 軌道施設浸水対策・・・・・・・・ 152～154

2目 都市開発費

- ・【補助】市街地再開発事業費 大黒町地区・・・・・・・・・・・・ 155～161
- ・長崎駅周辺エリアデザイン検討費・・・・・・・・・・・・・・・・ 162～164
- ・【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助）・・・・ 165～183
- ・【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区・・・・・・・・・・・・ 165～183
- ・【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区・・・・・・・・・・・・ 184～191
- ・【単独】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区・・・・・・・・・・・・ 184～191

3目 街路事業費

- ・【補助】都市構造再編事業費 長崎駅東通り線・・・・・・・・・・・・ 192～206
- ・【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅東通り線・・・・・・・・・・・・ 192～206

まちづくり部

令和8年2月

まちづくり部予算一覧

単位：千円

款	項	目	令和8年度①	令和7年度②	増減①-②	行番号	
02 総務費	01 総務管理費	07 企画費	4,785	4,587	198	1	
		総務管理費 計	4,785	4,587	198	2	
	03 戸籍住民 基本台帳費	02 住居表示費	5,577	6,141	▲ 564	3	
		戸籍住民基本台帳費 計	5,577	6,141	▲ 564	4	
	総務費 計		10,362	10,728	▲ 366	5	
07 商工費	01 商工費	04 観光費	3,249	3,949	▲ 700	6	
		商工費 計	3,249	3,949	▲ 700	7	
	商工費 計		3,249	3,949	▲ 700	8	
08 土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	115,021	141,508	▲ 26,487	9	
		土木管理費 計	115,021	141,508	▲ 26,487	10	
	04 港湾費	01 港湾管理費	38,250	37,517	733	11	
		02 県施行事業費 負担金	567,800	510,280	57,520	12	
		港湾費 計	606,050	547,797	58,253	13	
	05 都市計画費	01 都市計画総務費	01 都市計画総務費	394,125	688,028	▲ 293,903	14
			02 都市開発費	1,623,855	1,632,220	▲ 8,365	15
			03 街路事業費	35,200	450,100	▲ 414,900	16
		都市計画費 計	2,053,180	2,770,348	▲ 717,168	17	
	土木費 計		2,774,251	3,459,653	▲ 685,402	18	
総計		2,787,862	3,474,330	▲ 686,468	19		

令和8年度主要事業(補助事業)の進捗状況

令和8年2月時点(単位:千円)

区分	番号	路線名等	R8予算 当初要求額 (A)	うち国1次補正 対応分(A*) ※当初要求を 減額	R8予算 計上額 (B=A-A*)	予算の内容 R8	全体計画及び進捗率				
							事業期間	事業計画	総事業費	進捗率	
										R6 (R7.3月末)	R7見込み (R8.3月末)
長崎駅周辺	1	長崎駅周辺地区 土地区画整理事業	436,200	-	436,200	境界確定測量業務委託 一式 駅前広場整備工事 一式 多目的広場整備工事 一式 サイン等設置工事 一式	H21年度～R10年度	施行区域 A= 19.1ha	18,500,000	87%	92%
	2	長崎駅東通り線	3,100	-	3,100	迂回路用地借上 一式	R1年度～R9年度	延長 L= 60m 幅員 W= 14m	1,000,000	31%	33%
再開発	3	大黒町地区市街地再 開発事業	186,300	-	186,300	調査設計計画費 一式	R7年度～R13年度	施工区域 A=0.9ha	21,017,000	0%	1%
東長崎	4	東長崎縦貫線 (2工区)	495,600	-	495,600	道路改良工事 一式 橋梁架設工事 一式 測量設計委託 一式	H28年度～R9年度 (予定)	延長 L= 700m 幅員 W= 16.5m	1,950,000	67%	80%
	5	東長崎縦貫線 (3～4工区)	60,000	-	60,000	道路改良工事 一式 測量設計委託 一式 用地補償等 一式	R5年度～R9年度 (予定)	延長 L= 1,140m 幅員 W= 16.5m	1,850,000	3%	5%
	6	つつじが丘西線	109,000	-	109,000	道路改良工事 一式 測量設計委託 一式 用地補償等 一式	R3年度～R9年度 (予定)	延長 L= 620m 幅員 W= 10m	1,850,000	14%	16%
	7	古賀駅前線	26,900	-	26,900	測量設計委託 一式	R5年度～R9年度 (予定)	延長 L= 460m 幅員 W= 12m	1,240,000	2%	4%
その他	8	地籍調査	138,081	23,060	115,021	図面等作成(6か町) 閲覧(6か町) 測量(5か町) 地積測定(5か町) 現地立会(4か町)	H22年度～	-	-	43.4%	43.6%

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
120~121	2 総務費	1 総務管理費	7 企画費	4-1	長崎・天草航路運営費補助金	千円 2,009

1 事業概要

長崎と天草地方は、文化的、経済的に交流の歴史が深く、観光面からも航路の重要性が高いことから、運航のために必要な支援を行うもの。

2 令和8年度 事業内容

- (1) 対象者 苓北観光汽船株式会社
(2) 対象経費 茂木港の待合所使用料、切符販売経費、富岡港切符販売経費、広告宣伝費、航路営業経費のそれぞれ一部
(3) 事業費内訳

区分	予算額	備考
補助金	1,998千円	長崎・天草航路運営費補助金
旅費	11千円	関係機関との協議等に係る旅費
計	2,009千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 2,009	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,009

4 参考

(1) 利用状況

	利用人数 (人)	1日あたり (人/日)
R4.10 ～R5.9	7,860	21
R5.10 ～R6.9	8,319	23

(2) 市の補助金

	予算	増減 (R8-R7)
R7年度	1,922千円	76千円
R8年度	1,998千円	

(3) 航路概要

航路名称	天草～長崎航路
航路距離	25.4km
便数	4往復/日
運航時間	45分
旅客運賃	片道 大人：2,030円 小人：1,020円
	往復 大人：3,860円 小人：1,940円

(参考) 収支・補助金の内訳

	収支(千円) 上段：費用 下段：収入	補助金 (千円)	内訳(千円)			
			国	熊本県	苓北町	長崎市
R5年度 実績	61,471	38,767	20,761	5,000	11,382	1,624
	22,704					
R6年度 実績	66,728	44,475	21,987	5,000	15,657	1,831
	22,253					



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
142～143	2 総務費	3 戸籍住民基 本台帳費	2 住居表示費	1-2	住居表示整備費	千円 5,421

1 事業概要

住居表示の実施区域内に設置している街区表示板において、経年劣化した街区表示板の取替え等を行うもの。

2 令和8年度 事業内容

区分	事業費	備考
委託料	4,057千円	街区表示板取替
事務費	1,364千円	会計年度任用職員人件費、消耗品購入費など
計	5,421千円	



街区表示板



住居表示板

3 財源内訳

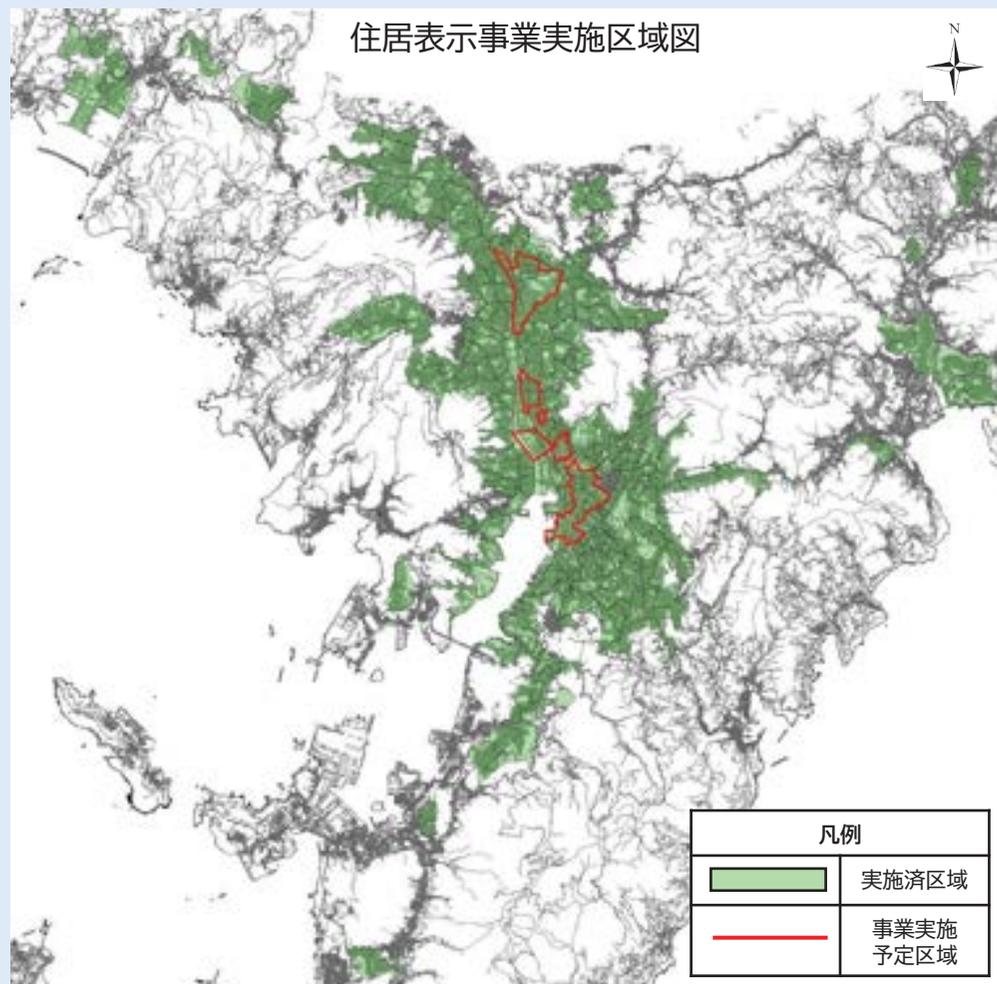
事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 ※1	一般財源
千円 5,421	千円 -	千円 -	千円 -	千円 27	千円 5,394

※1 雇用保険料個人負担金、複写手数料

4 街区表示板取替 実施予定箇所

町丁目名	取替予定枚数	実施業務
魚の町ほか29町	562枚	現地調査、街区表示板取替、設置箇所台帳作成・写真集作成

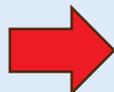
○位置図



(取替予定町丁目名)

魚の町、栄町、賑町、築町、江戸町、万才町、興善町
 桜町、金屋町、恵美須町、中町、上町、玉園町、筑後町
 御船蔵町、宝町、幸町、緑町、出島町、新地町、家野町
 大橋町、千歳町、中園町、花丘町、文教町、若葉町
 岩川町、川口町、浜口町

【参考 街区表示板の劣化状況】



町名が判読できない



板面が変色



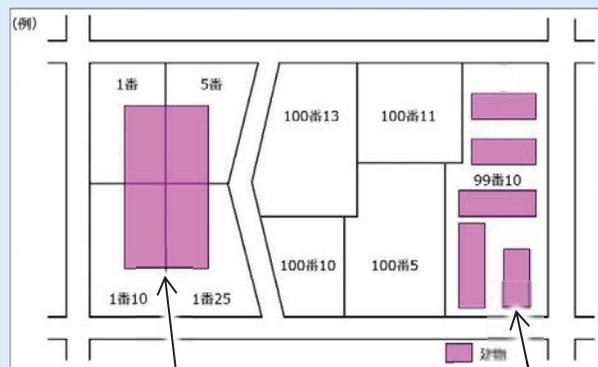
破損

【参考 住居表示制度の概要】

住居表示とは、これまでの土地の登記簿上の地番を利用した「(名前)町(数字)番地」という住所の表し方から、街区と建物に合理的な番号を順序よく付け「(名前)町(街区符号)番(住居番号)号」という住所の表し方に改めることです。

地番表示による住所

「●町(数字)番地」

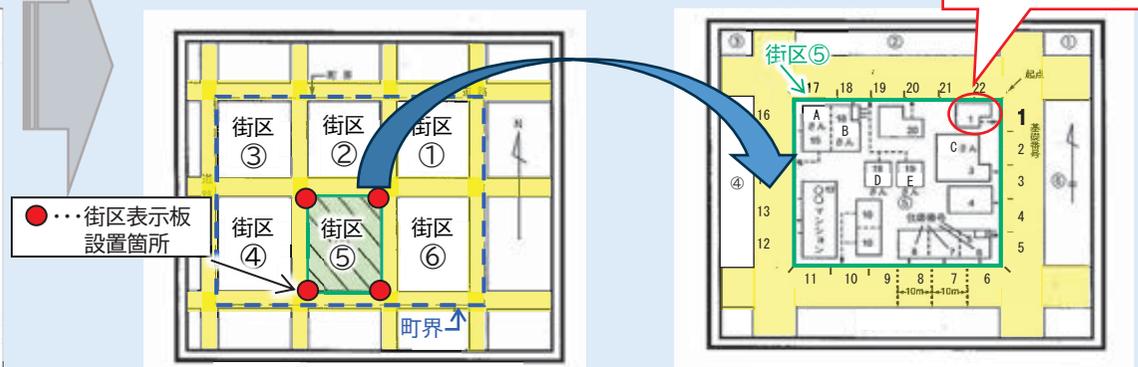


複数の土地にまたがった建物

一つの土地に複数の建物

住居表示による住所

「●町(街区符号)番(住居番号)号」



街区符号の決め方

住居番号の決め方

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
232～233	7 商工費	1 商工費	4 観光費	3-2	観光施設等ライトアップ事業費	千円 3,249

1 事業概要

長崎の夜景の更なる魅力向上を図るため、平成29年5月に策定した「環長崎港夜間景観向上基本計画」に基づき、「遠景の夜景みがき」に係る演出照明設備と「中・近景の夜間景観づくり」に係る歴史的建造物や観光施設等のライトアップに係る照明設備の維持管理を行うもの。

2 令和8年度 事業内容

- (1) ライトアップ照明設備修繕 (1,400千円) 照明施設の修繕 10件
- (2) 樹木剪定等業務委託 (300千円) 照明施設の支障となる樹木の剪定 1カ所
- (3) ライトアップ施設等点検業務委託 (396千円) 照明施設の点検 9回/年
- (4) ライトアップ電気代負担金 (603千円) 長崎市で整備を行った民間施設のライトアップに係る電気代2/3負担
- (5) その他事務費等 (550千円)



3 位置図等

ライトアップ施設（まちづくり部所管分）



演出照明 (西坂エリア・風頭エリア)



演出照明 (水の浦エリア)



4 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 3,249	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2	千円 3,247

※ 電気使用料負担金

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
236～237	8 土木費	1 土木管理費	1 土木総務費	3-1	地籍調査費	千円 115,021

1 事業概要

地籍調査は、国土調査法に基づく国土調査の一つで、主に市町村が主体となって、一筆ごとの土地の所有者、地番及び地目の調査並びに筆界（境界）及び地積に関する測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成するものである。

旧伊王島町、旧高島町を除く旧5町では既に調査を完了し、旧長崎市では平成22年度から調査に着手している。

なお、地籍調査の成果は法務局へ送付され、これをもとに登記情報が書き改められることになる。

2 事業内容

区分	事業費	備考
委託料	103,900 千円	一筆地調査等業務委託
事務費	11,121 千円	会計年度任用職員人件費、通信運搬費、印刷製本費など
計	115,021 千円	

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金 ※1	地方債	その他 ※2	一般財源 ※3
千円 115,021	千円 -	千円 85,986	千円 -	千円 28	千円 29,007

※1 事業費（補助対象経費114,648千円）の3/4

※2 雇用保険料個人負担金

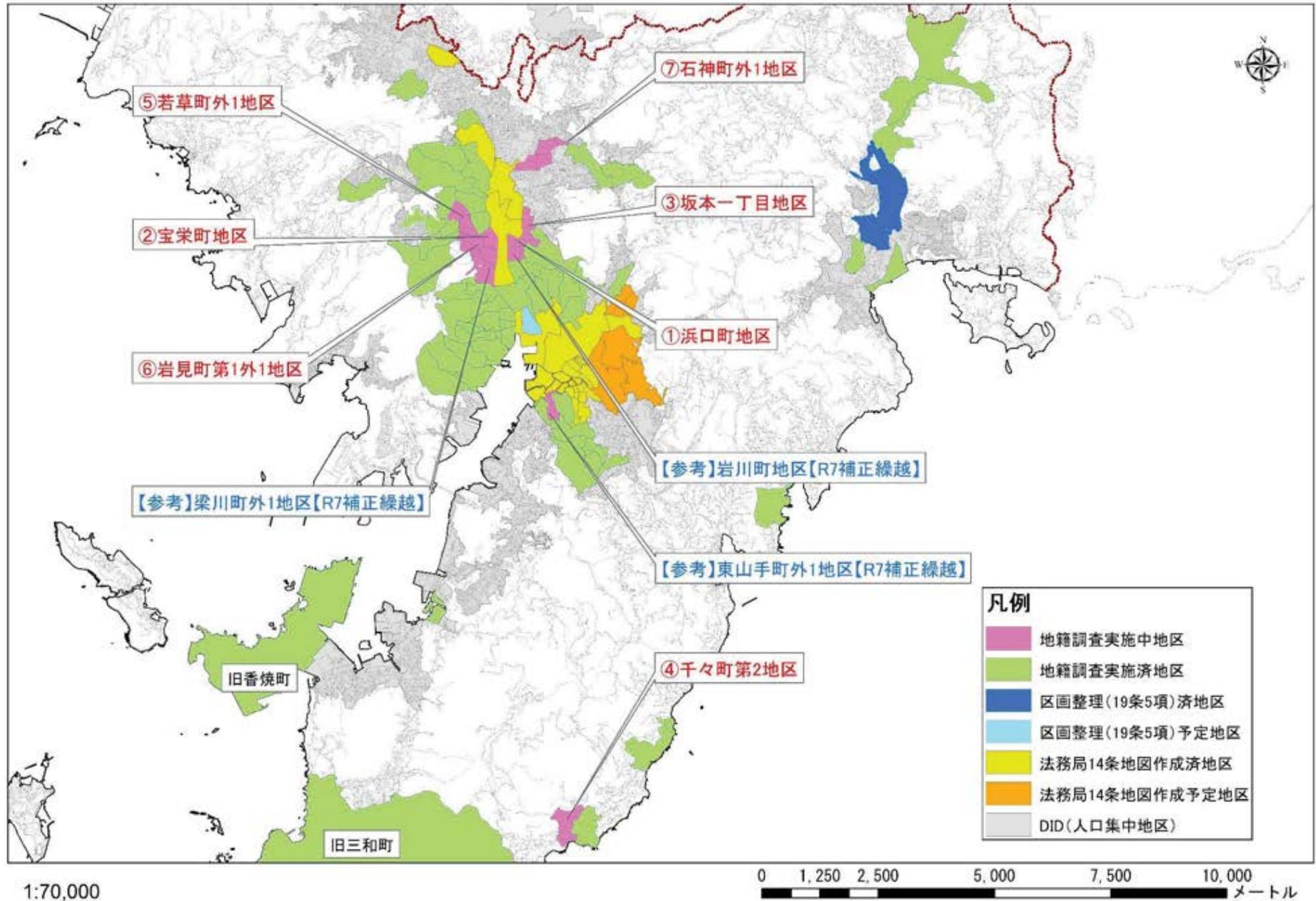
※3 一般財源については補助対象経費の4/5が「特別交付税」で措置される

【令和8年度調査予定箇所】

「No.」は概略図の調査地区番号

No.	地区名	町丁目名	調査面積	実施業務
①	浜口町地区	浜口町	0.06km ²	図面等作成、閲覧
②	宝栄町地区	宝栄町	0.12km ²	測量、地積測定
③	坂本一丁目地区	坂本一丁目	0.23km ²	測量、地積測定
④	千々町第2地区	千々町の一部	0.30km ²	測量、地積測定
⑤	若草町外1地区	若草町、富士見町	0.24km ²	測量、地積測定
⑥	岩見町第1外1地区	岩見町の一部、 春木町の一部	0.25km ²	現地立会
⑦	石神町外1地区	石神町、扇町	0.34km ²	現地立会
合 計		10町丁目	1.54km ²	

令和8年度 長崎市 地籍調査実施地区等 概略図



4 地籍調査実施状況（令和7年度末見込）

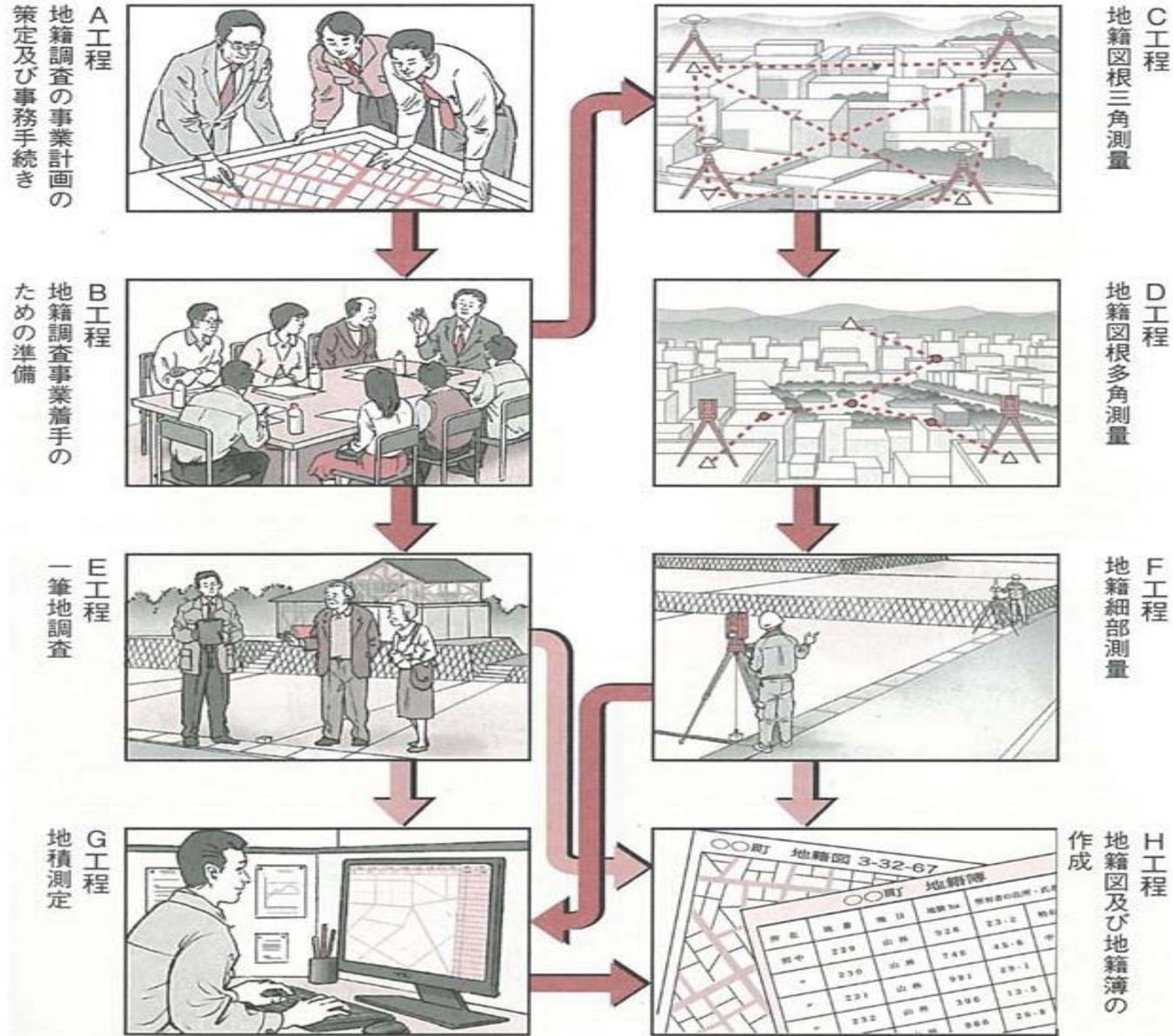
調査地域	調査対象面積	調査済面積	進捗率
長崎市全域	386.75km ²	168.49km ²	43.57%
・旧長崎市	232.46km ²	17.72km ²	7.62%
・市街化区域	55.13km ²	18.36km ²	33.30%
・人口集中地区（D I D）	36.03km ²	14.66km ²	40.69%

【参考】

主な業務の内容

業務名	内 容
調査用資料作成	現地調査で用いる地籍調査票、調査図素図等の資料を作成する。
現地立会	土地の所有者立会のもと、一筆ごとの地番、地目及び土地の境界等を調査する（一筆地調査）。
測 量	国が設置した基準点等をもとに、現地立会で確認された土地の境界（筆界点）を測量し、正確な座標値を求める。
地積測定	測量の結果に基づいて、一筆ごとの土地の面積を測定する。
図面等作成、閲覧	調査結果を図面及び簿冊に取りまとめ、閲覧に供する。

地籍調査の作業手順



「第2版 絵で見る地籍測量」より引用

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
248～249	8 土木費	4 港湾費	1 港湾管理費	5-1	【単独】港湾施設整備事業費 茂木港船客待合所	千円 21,000

1 事業概要

航路利用者に必要不可欠である港湾施設（ターミナル）の健全化を図るため、改修を行うもの。

2 令和8年度 事業内容

区分	事業費	備考
工事請負費	21,000千円	改修工事（外壁塗装、屋上防水）
計	21,000千円	



現況

(参考) 茂木港船客待合所

[建設年] 昭和55年（築46年）

[構造] 鉄筋コンクリート造平屋建て 延床面積 A=240㎡

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債 ※1	その他	一般財源
千円 21,000	千円 -	千円 -	千円 18,900	千円 -	千円 2,100

※1 公共施設等適正管理推進事業債 充当率90% (交付税措置率 30~50%)

4 参考

外壁および屋上防水の劣化状況



外壁塗装の劣化



屋上防水の劣化による雨漏れ跡

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
248～249	8 土木費	4 港湾費	2 県施行事業 費負担金	1-1	港湾費負担金 港湾事業費	千円 567,800

1 事業概要

港湾機能等の拡充や安全性及び利便性の向上を図るため、国及び県が施行する港湾事業に対して、地元負担金を支出するもの。

2 令和8年度事業内容

単位：千円

図面 番号	事業名 地区名	R8年度 事業費	負担割合				事業期間
			事業費内訳				
			国費	県費	市費	市費内訳	
地方債	一般財源						
	国直轄	負担割合	5.5/10×1.16	2.495/10	1.125/10		
①	松が枝地区（ケーソン製作、ケーソン仮置）	1,201,000	766,238	299,650	135,113	121,600 13,513	R2 ~ R14
	国直轄	負担割合	5.0/10×1.16	2.95/10	1.25/10		
②	松が枝地区（航路浚渫）	182,000	105,560	53,690	22,750	20,400 2,350	H28 ~ R10
	県補助 補助事業（統合補助）	負担割合	1/3	1/2	1/6		
③	皇后地区（道路改良）	12,600	4,200	6,300	2,100	19,800 2,300	H22 ~ R9
④	神ノ浦地区（道路改良、船揚場改良、物揚場改良）	60,000	20,000	30,000	10,000		R4 ~ R9
⑤	茂木地区（浮棧橋改良、船揚場改良、道路改良）	12,000	4,000	6,000	2,000		R5 ~ R11
⑥	元船地区（橋梁改良）	18,000	6,000	9,000	3,000		R8 ~ R9
⑦	小ヶ倉地区（物揚場改良、護岸改良）	30,000	10,000	15,000	5,000		R8 ~ R9

2 令和8年度事業内容

単位：千円

図面 番号	事業名 地区名	R8年度 事業費	負担割合					事業期間
			事業費内訳					
			国費	県費	市費	市費内訳		
地方債	一般財源							
県補助	社会資本整備総合交付金（改修事業）	負担割合	1/3	1/2	1/6			
⑧	女神地区（道路改良）	75,000	25,000	37,500	12,500		R5 ~ R9	
⑨	神ノ浦地区（物揚場改良）	6,000	2,000	3,000	1,000	12,600	1,400	H30 ~ R8
⑩	茂木地区（道路改良）	3,000	1,000	1,500	500			H30 ~ R10
県補助	社会資本整備総合交付金（改修事業）	負担割合	4/10	4.5/10	1.5/10			
⑪	松が枝地区（移転補償、岸壁改良）	429,000	171,600	193,050	64,350	57,900	6,450	H26 ~ R10
県補助	社会資本整備総合交付金（改修事業）	負担割合	1/3	1/2	1/6			
⑫	皇后地区（緑地改良）	44,100	14,700	22,050	7,350			R6 ~ R13
⑬	小ヶ倉柳地区（緑地改良）	9,000	3,000	4,500	1,500	7,900	950	R6 ~ R10
県補助	社会資本整備総合交付金（改修事業）	負担割合	4.5/10	4.125/10	1.375/10			
⑭	松が枝地区（移転補償、緑地改良）	966,000	434,700	398,475	132,825			H20 ~ R9
⑮	元船、常盤・出島・福田地区（道路改良、護岸改良、浮棧橋改良、緑地改良）	178,000	80,100	73,425	24,475	154,600	17,275	H20 ~ R9
⑯	元船地区（ターミナル改良）	52,000	23,400	21,450	7,150			R5 ~ R9
⑰	元船地区（港湾整備検討支援）	54,000	24,300	22,275	7,425			R5 ~ R9
県補助	補助事業（海岸メンテナンス）	負担割合	11/20	4/10	0.5/10			
⑱	高島地区（護岸改良）	150,000	82,500	60,000	7,500	7,500	0	R2 ~ R10
県補助	補助事業（海岸メンテナンス）	負担割合	1/2	4.3/10	0.7/10			
⑲	川原地区（離岸堤改良）	2,900	1,450	1,247	203	200	3	R5 ~ R10
県補助	社会資本整備総合交付金（防災・安全事業）	負担割合	1/2	4.3/10	0.7/10			
⑳	香焼西地区（離岸堤設置）	46,750	23,375	20,103	3,272	3,200	72	R3 ~ R9
県補助	港整備交付金（統合補助）	負担割合	1/3	1/2	1/6			
㉑	伊王島地区（浮棧橋改良、物揚場改良、緑地改良）	24,300	8,100	12,150	4,050	4,000	50	R3 ~ R9

2 令和8年度事業内容

単位：千円

事業名		R8年度 事業費	負担割合					事業期間
			事業費内訳					
図面 番号	地区名		国費	県費	市費	市費内訳		
		地方債				一般財源		
県補助 港整備交付金（統合補助）		負担割合	5/10	3.75/10	1.25/10			
㉔	池島地区（浮棧橋改良）	40,000	20,000	15,000	5,000	10,600	25	R5 ~ R10
㉕	高島地区（浮棧橋改良、緑地改良）	45,000	22,500	16,875	5,625			R3 ~ R9
県単独（改修事業）		負担割合		7.5/10	2.5/10			
㉖	伊王島地区（船揚場改良）	548		411	137	0	1,512	R8
㉗	香焼地区（護岸改良）	3,000		2,250	750			R8
㉘	香焼地区（護岸改良）	2,500		1,875	625			R8
県単独（港湾改修事業）		負担割合		7.5/10	2.5/10			
㉙	元船地区（浮棧橋改良）	40,000		30,000	9,760	89,900	380	R7 ~ R8
㉚	松が枝地区（護岸改良）	50,000		37,500	12,200			R8 ~ R9
㉛	毛井首地区（護岸改良）	10,000		7,500	2,440			R6 ~ R8
㉜	神ノ島地区（野積場改良）	200,000		150,000	48,800			R6 ~ R8
㉝	堀切地区（浮棧橋改良）	21,000		15,750	5,124			R8 ~ R9
㉞	小瀬戸地区（浮棧橋改良）	10,000		7,500	2,440			R8 ~ R9
㉟	小瀬戸地区（浮棧橋改良）	39,000		29,250	9,516			R8 ~ R9
県単独（港湾海岸改修事業（本土））		負担割合		9.3/10	0.7/10			
㊱	香焼地区（護岸改良）	10,000		9,300	684	700	52	R6 ~ R8
㊲	香焼地区（護岸改良）	1,000		930	68			R6 ~ R8
県単独（港湾海岸改修事業（離島））		負担割合		9.5/10	0.5/10			
㊳	池島地区（護岸改良）	30,000		28,500	1,464	3,900	4	R6 ~ R8
㊴	池島地区（護岸改良）	50,000		47,500	2,440			R6 ~ R8

2 令和8年度事業内容

単位：千円

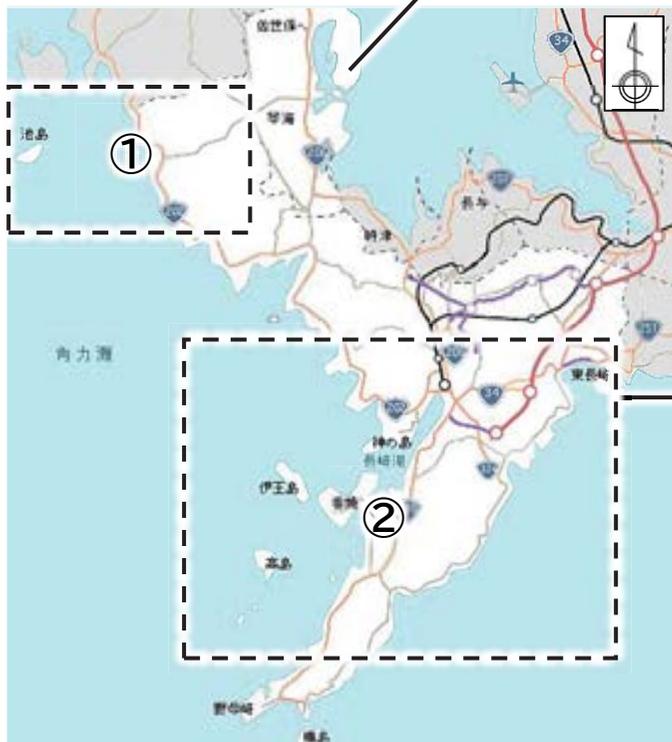
事業名		R8年度 事業費	負担割合				事業期間	
			事業費内訳					
図面 番号	地区名		国費	県費	市費	市費内訳		
						地方債	一般財源	
県単独（港湾海岸改修事業（本土））		負担割合		9.3/10	0.7/10			
⑳	仙崎地区（護岸改良）	36,000		33,480	2,460	6,600	64	R5 ~ R8
㉑	大崎地区（護岸改良）	10,000		9,300	683			R6 ~ R8
㉒	千々地区（護岸改良）	10,000		9,300	683			R6 ~ R9
㉓	香焼西地区（護岸改良）	20,000		18,600	1,366			R6 ~ R8
㉔	香焼西地区（護岸改良）	20,000		18,600	1,366			R6 ~ R8
㉕	長瀬地区（護岸改良）	1,545		1,436	106			R8
合計		4,205,243	1,853,723	1,781,222	567,800	521,400	46,400	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債 ※	その他	一般財源
千円 567,800	千円 -	千円 -	千円 521,400	千円 -	千円 46,400

※公共事業等債90%（交付税措置率 22.2%）、過疎対策事業債100%（交付税措置率 70.0%）
緊急自然災害防止対策事業債100%（交付税措置率 70.0%）

4 事業箇所位置図



拡大図①



拡大図②

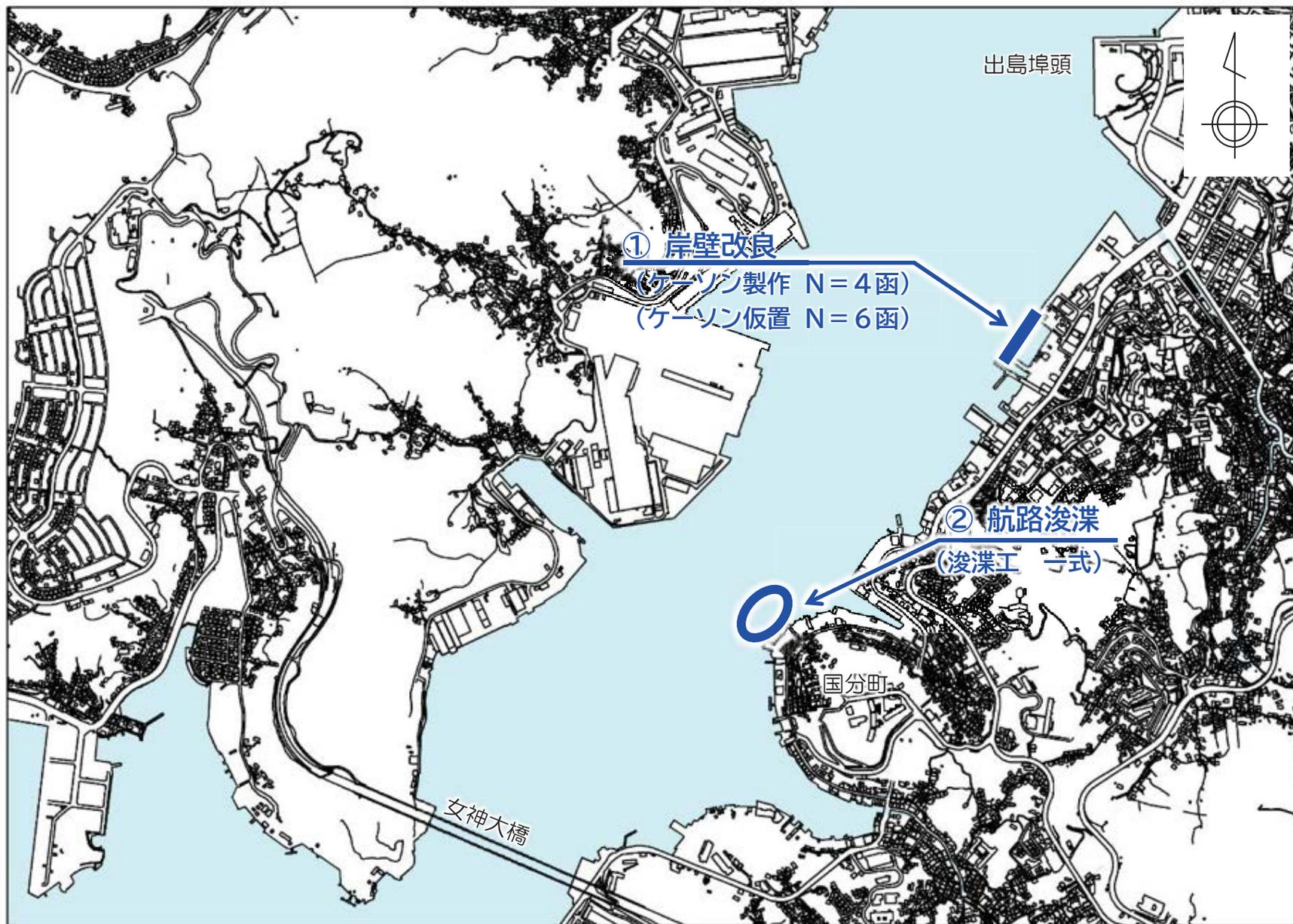


全体位置図

凡例	
● (Yellow)	○ (Blue) ××地区 . . . 国直轄事業
● (Yellow)	○ (Red) ××地区 . . . 県補助事業
● (Yellow)	○ (Green) ××地区 . . . 県単独事業

松が枝地区

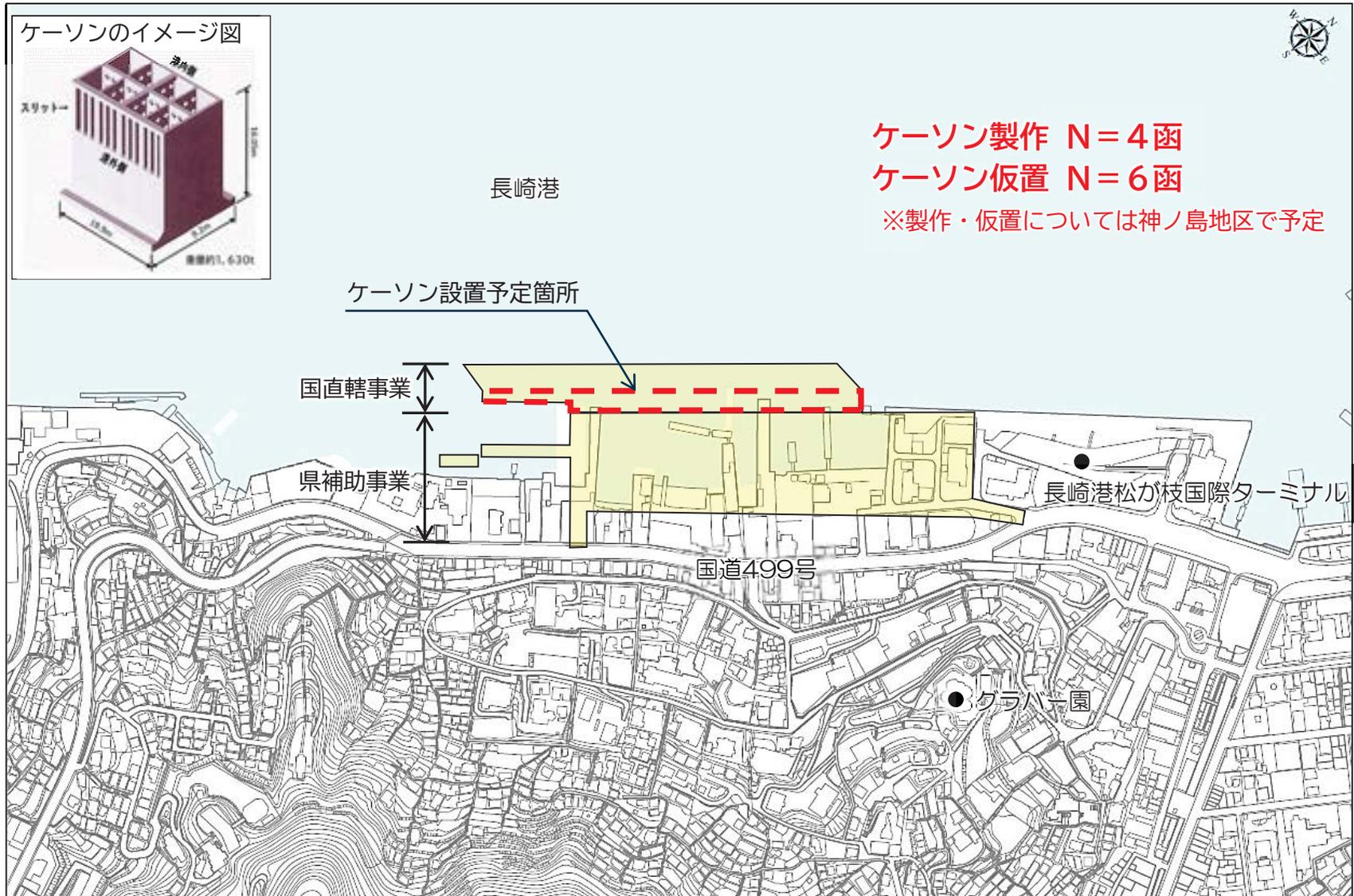
長崎港 国直轄事業



位置図

松が枝地区

①岸壁改良（ケーソン製作 N=4函 ケーソン仮置 N=6函）



平面図

松が枝地区

②航路浚渫（浚渫工一式）

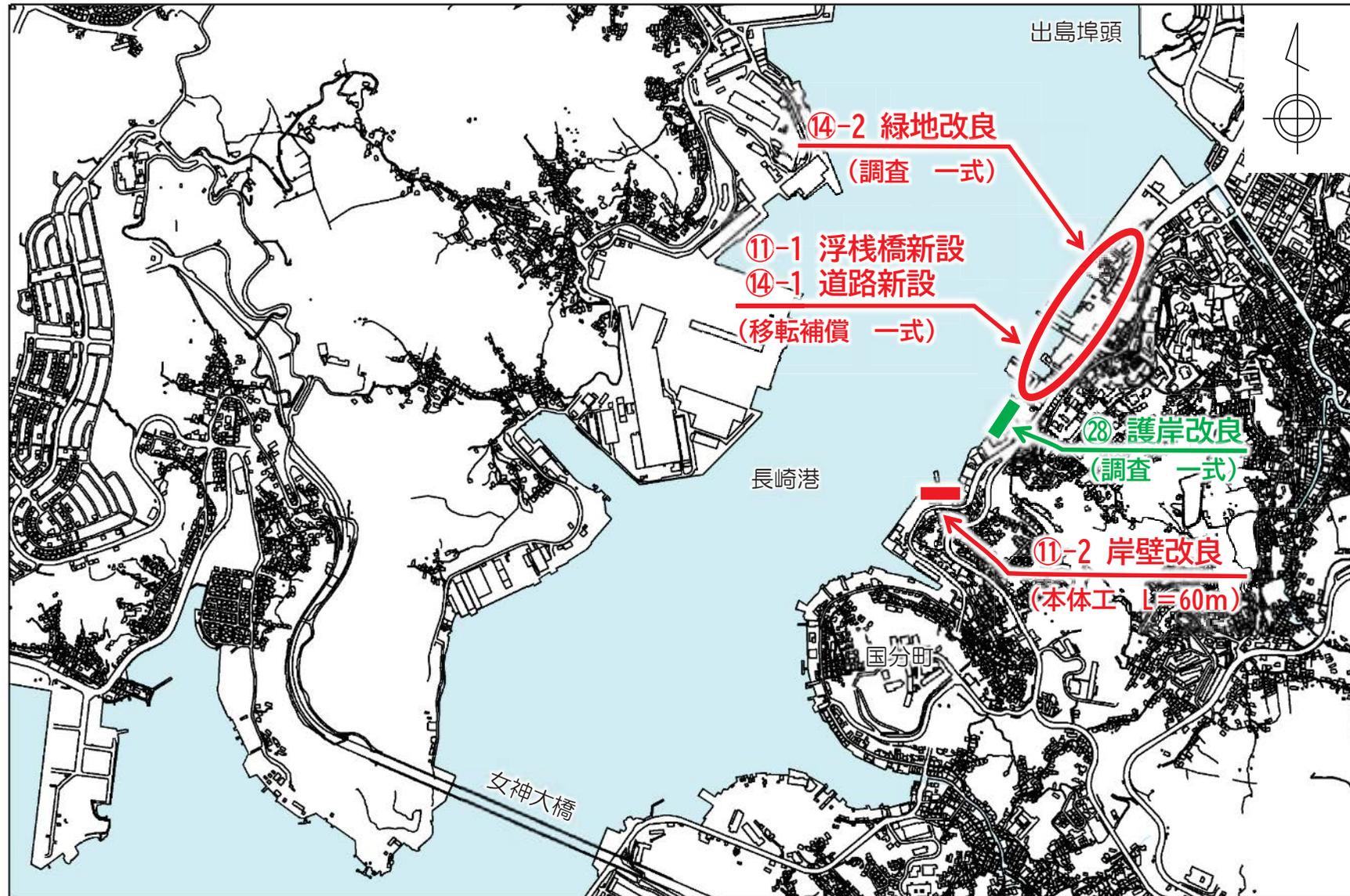


浚渫箇所（航空写真）

松が枝地区・長崎港

長崎港 県補助事業

長崎港 県単独事業



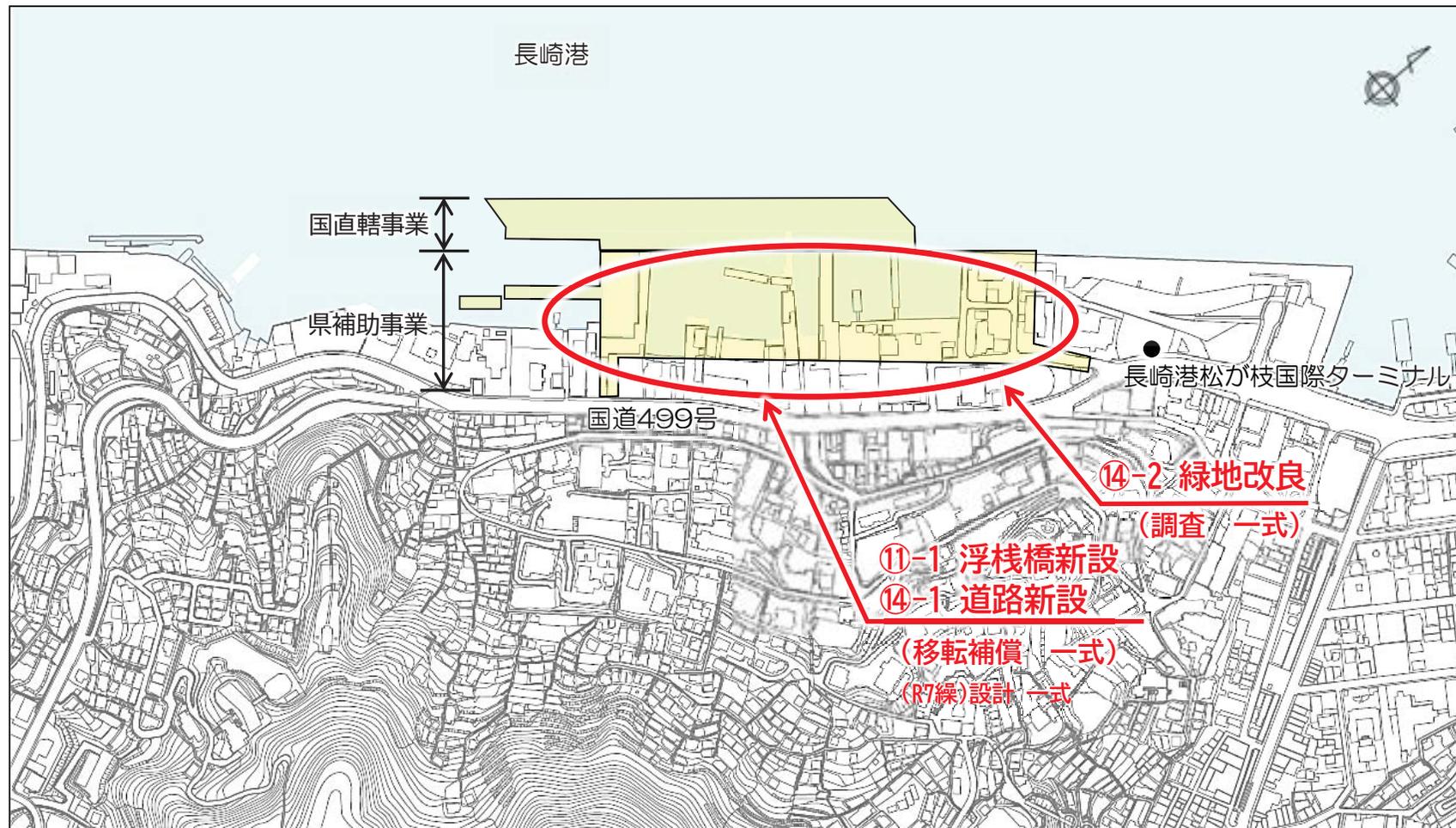
位置図

松が枝地区・長崎港

⑪-1 浮棧橋新設 (移転補償 一式)

⑭-1 道路新設 (移転補償 一式)

⑭-2 緑地改良 (調査 一式)



平面図

松が枝地区・長崎港

⑪-2 岸壁改良 (本体工 L=60m)



平面図

松が枝地区・長崎港

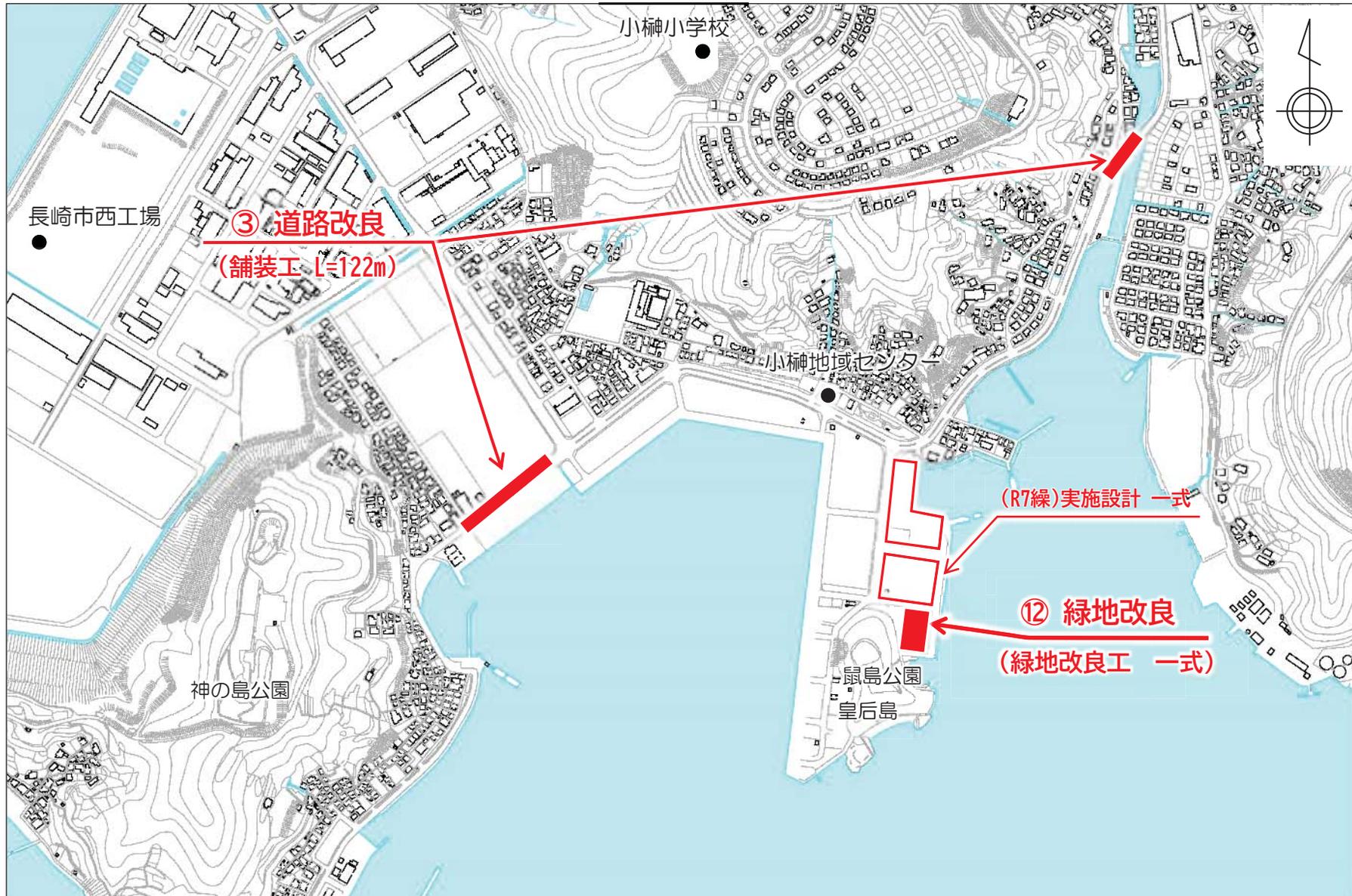
⑳ 護岸改良（調査 一式）



護岸の劣化状況

皇后地区

長崎港 県補助事業



位置図

皇后地区

③ 道路改良（舗装工 L=122m）



道路改良箇所の現況

皇后地区

⑫ 緑地改良（緑地改良工 一式）



緑地改良 緑地整備位置

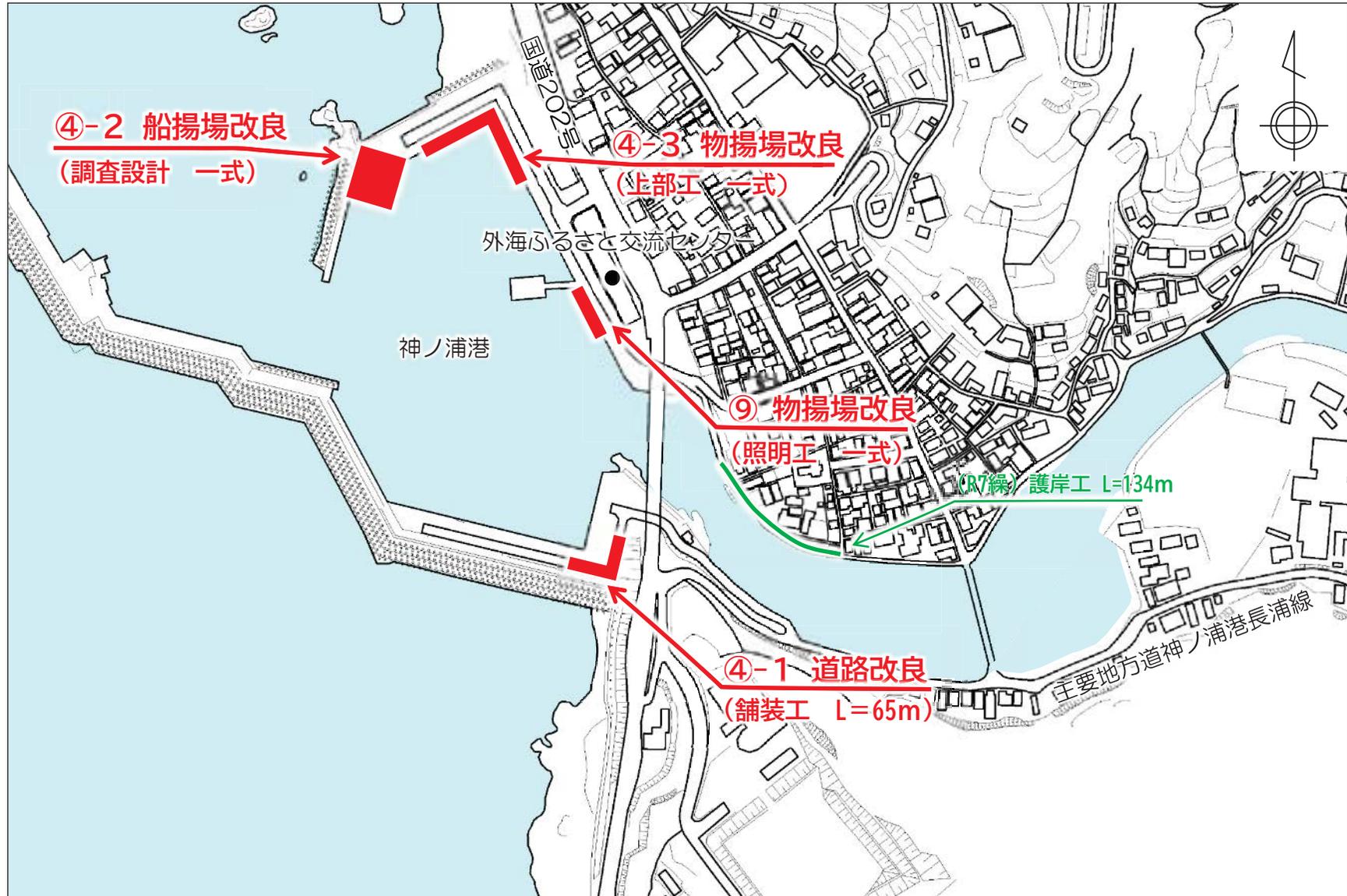


施設配置イメージ図

神ノ浦地区

神ノ浦港 県補助事業

神ノ浦港 県単独事業



位置図

神ノ浦地区

④-1 道路改良（舗装工 L=65m）



道路改良箇所の現況

神ノ浦地区

④-2 船揚場改良（調査設計一式）



船揚場改良箇所の現況

神ノ浦地区

④-3 物揚場改良（上部工一式）



段差の解消

物揚場改良箇所の現況

神ノ浦地区

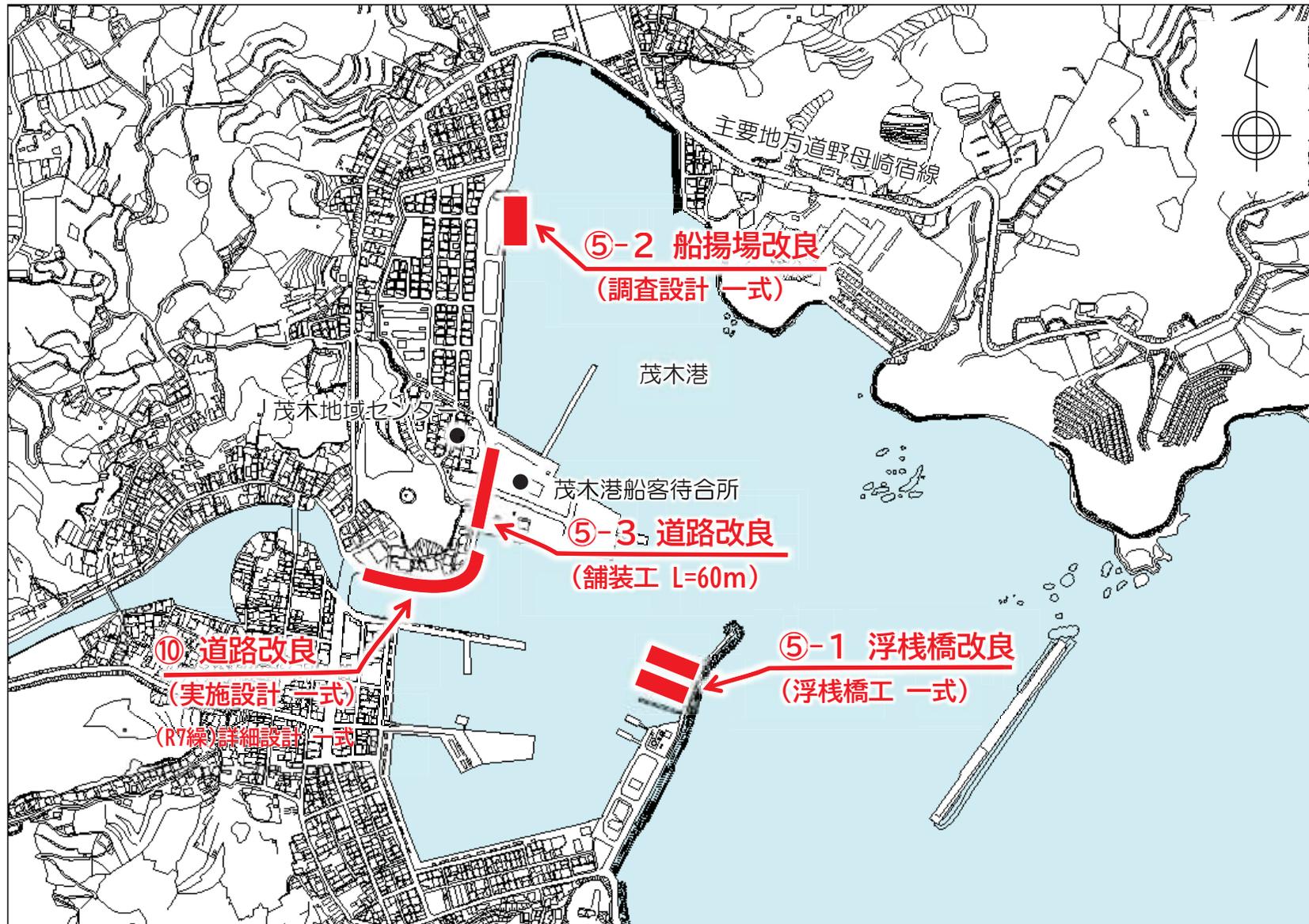
⑨ 物揚場改良（照明工 一式）



物揚場改良箇所の現況

茂木地区

茂木港 県補助事業



位置図

茂木地区

⑤-1 浮棧橋改良（浮棧橋工 一式）



浮棧橋改良箇所 の 現況

茂木地区

⑤-2 船揚場改良 (調査設計 一式)



船揚場改良箇所の現況

茂木地区

⑤-3 道路改良（舗装工 L=60m）



道路改良箇所の現況

茂木地区

⑩ 道路改良（実施設計一式）



道路改良箇所の現況

元船、常盤・出島地区

⑥ 橋梁改良（調査設計一式）



橋梁改良箇所 の 現況

元船、常盤・出島地区

⑮-1 道路改良（詳細設計一式）



道路改良箇所 の 現況（渋滞状況）

元船、常盤・出島地区

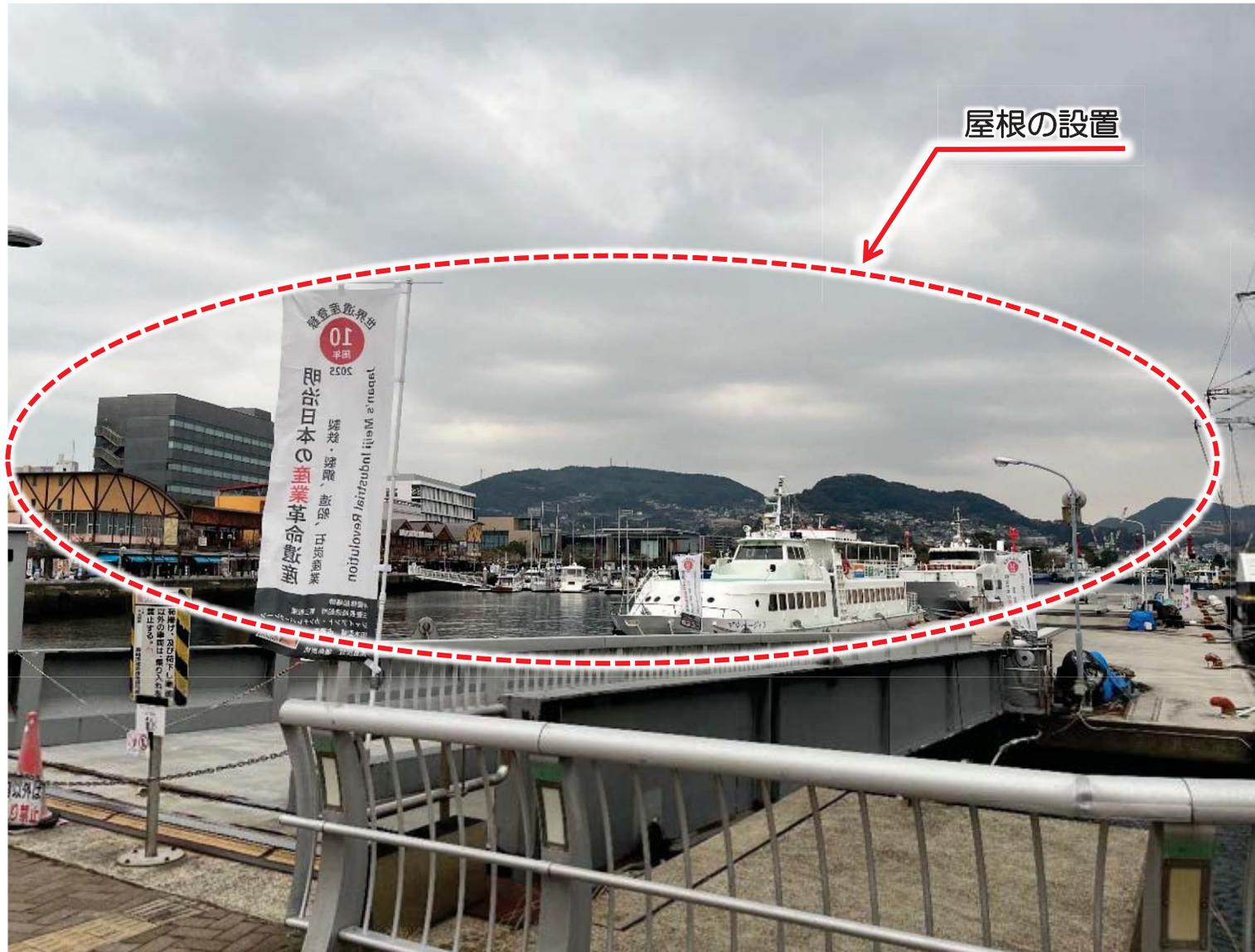
⑮-2 護岸改良（設計一式）



護岸改良箇所の現況

元船、常盤・出島地区

⑮-3 浮棧橋改良（屋根設置 一式）



浮棧橋改良箇所 の 現況

元船、常盤・出島地区

⑩ ターミナル改良（ボーディングブリッジ更新 N=1 基）



ターミナル改良箇所の現況

元船、常盤・出島地区

②⑦ 浮棧橋改良（付属工 一式）



浮棧橋改良箇所の現況

福田地区

長崎港 県補助事業

長崎港 県単独事業



位置図

福田地区

⑮-4 浮棧橋改良（調査一式）



浮棧橋改良箇所 の 現況

福田地区

⑮-5 緑地改良（緑地改良工 一式）

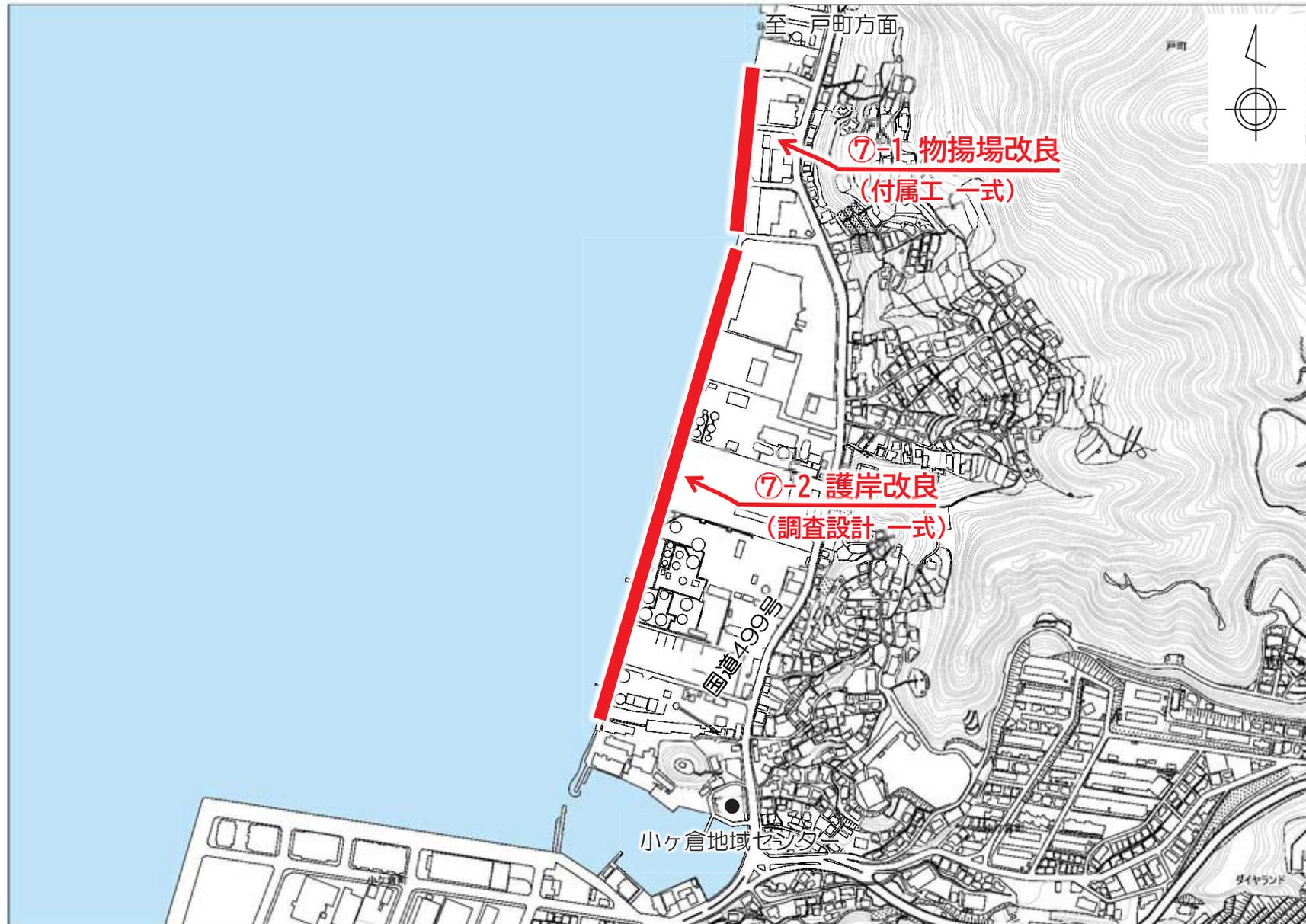


緑地改良

緑地改良箇所の現況

小ヶ倉地区

長崎港 県補助事業



位置図

小ヶ倉地区

⑦-1 物揚場改良（付属工 一式）

⑦-2 護岸改良（調査設計 一式）



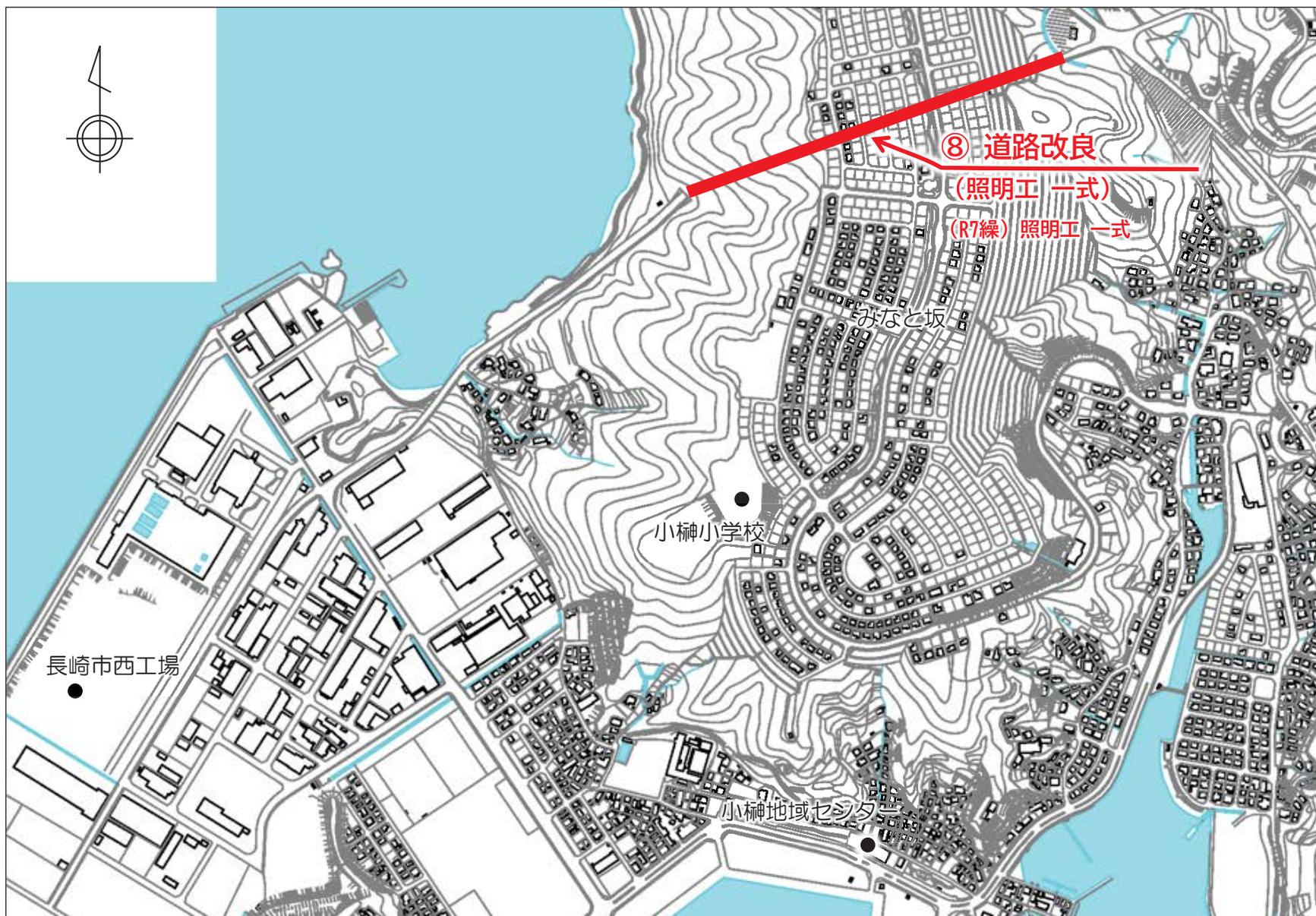
物揚場改良箇所の現況



護岸改良箇所の現況

女神地区 (小瀬戸町・みなと坂2丁目)

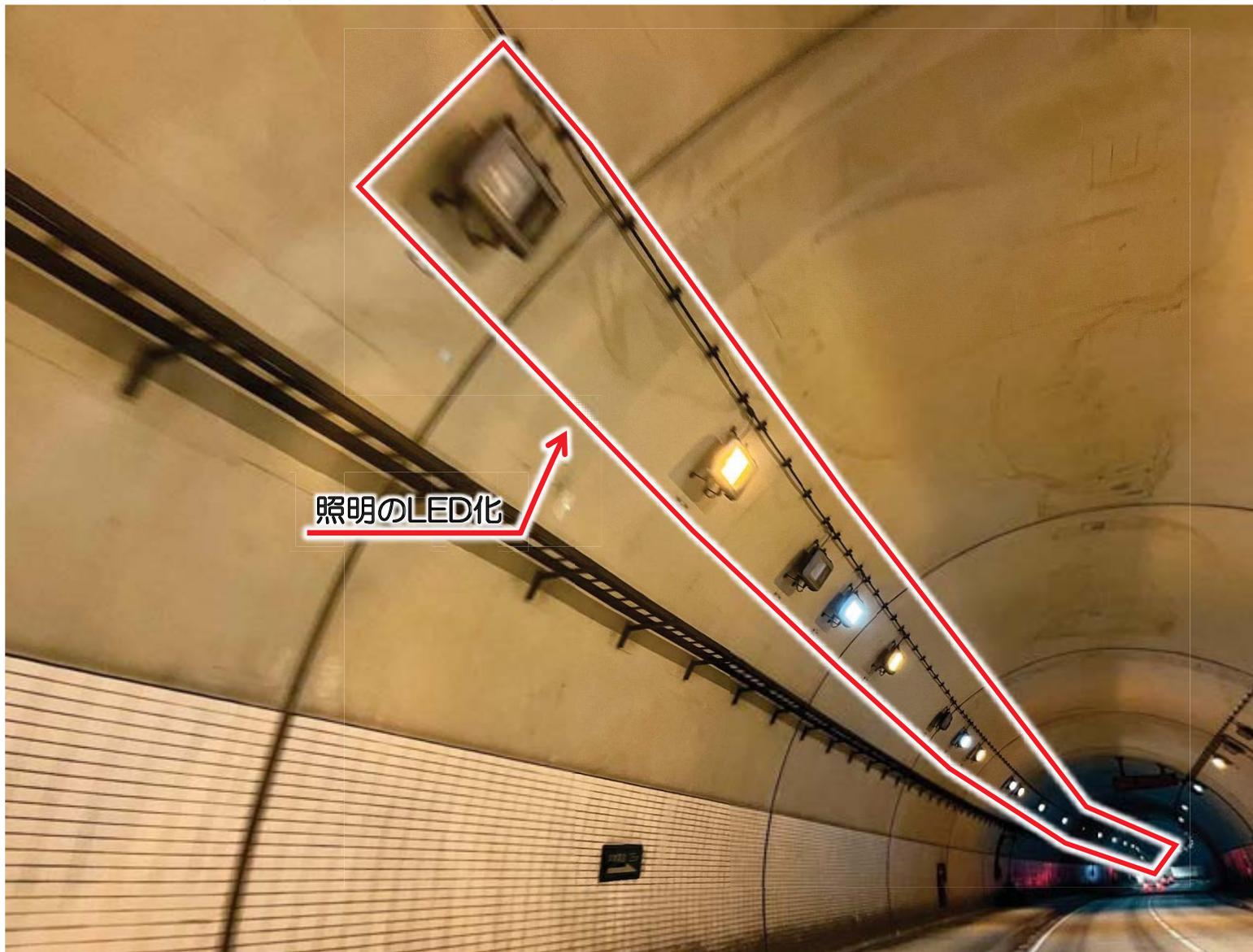
長崎港 県補助事業



位置図

女神地区 (小瀬戸町・みなと坂2丁目)

⑧ 道路改良 (照明工 一式)

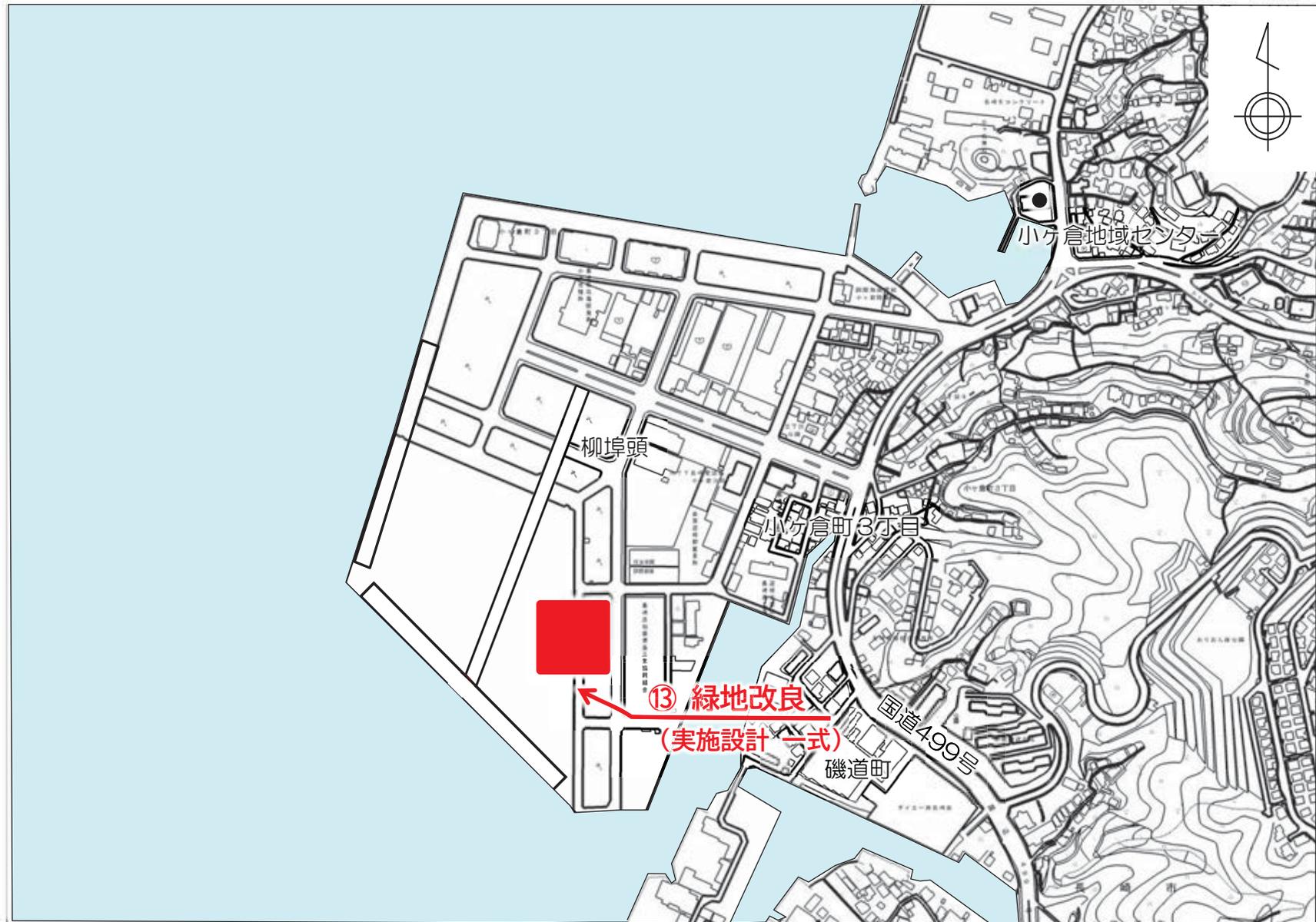


照明のLED化

道路改良箇所の現況

小ヶ倉柳地区

長崎港 県補助事業



位置図

小ヶ倉柳地区

⑬ 緑地改良（実施設計一式）



緑地改良箇所の現況

高島地区

高島港 県補助事業



位置図

高島地区

⑱ 護岸改良（護岸工 L=10m、浚渫工 一式）



全景



護岸改良箇所の現況

高島地区

㊸-1 浮棧橋改良（付属工 一式）



浮棧橋全景



マンホールの改修



防舷材の更新

浮棧橋改良箇所 の 現況

高島地区

㊦-2 緑地改良（設計一式）

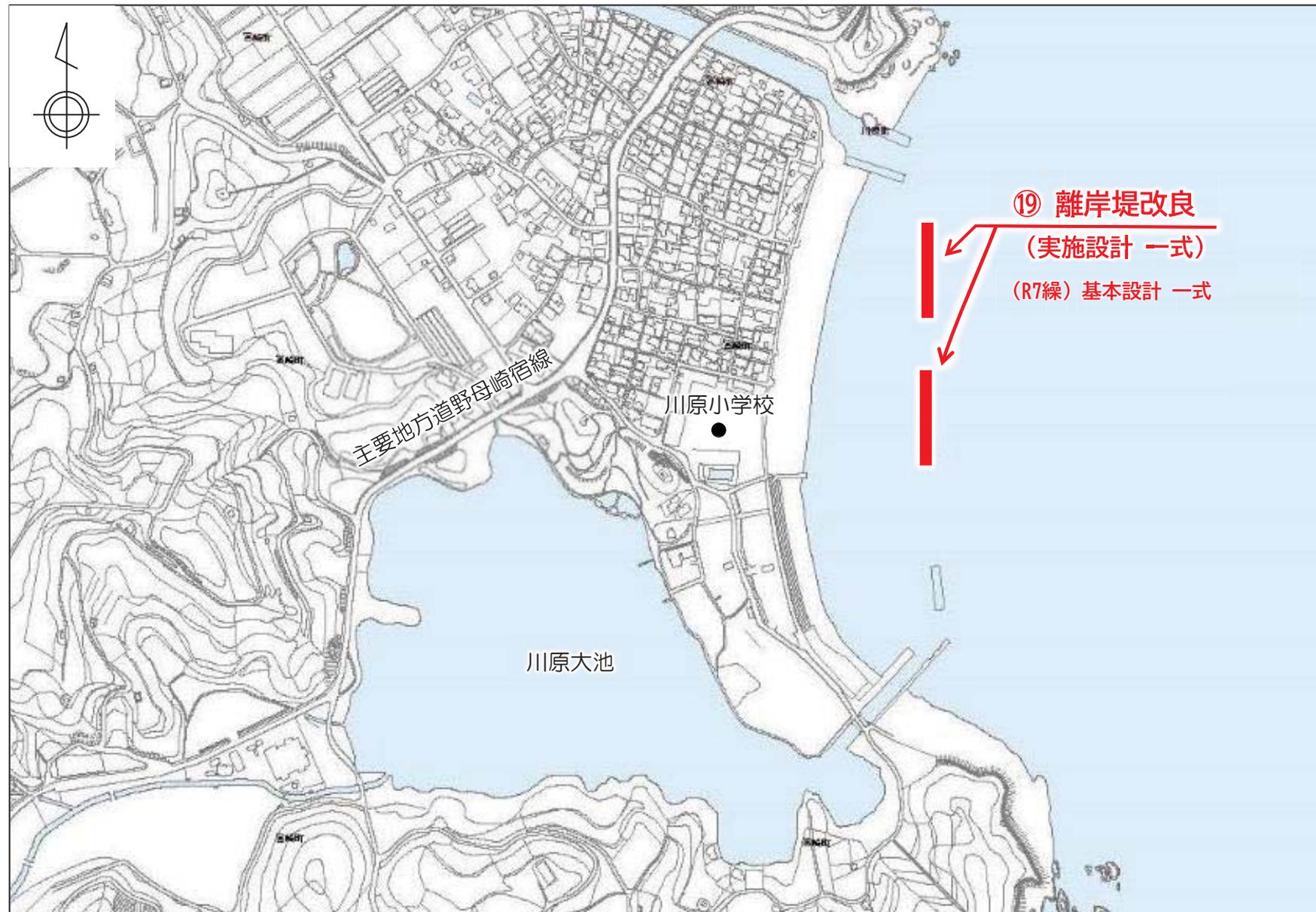


テニスコートの劣化

緑地改良箇所の現況

川原地区

川原海岸 県補助事業



①9 離岸堤改良

(実施設計 一式)

(R7線) 基本設計 一式

位置図

川原地区

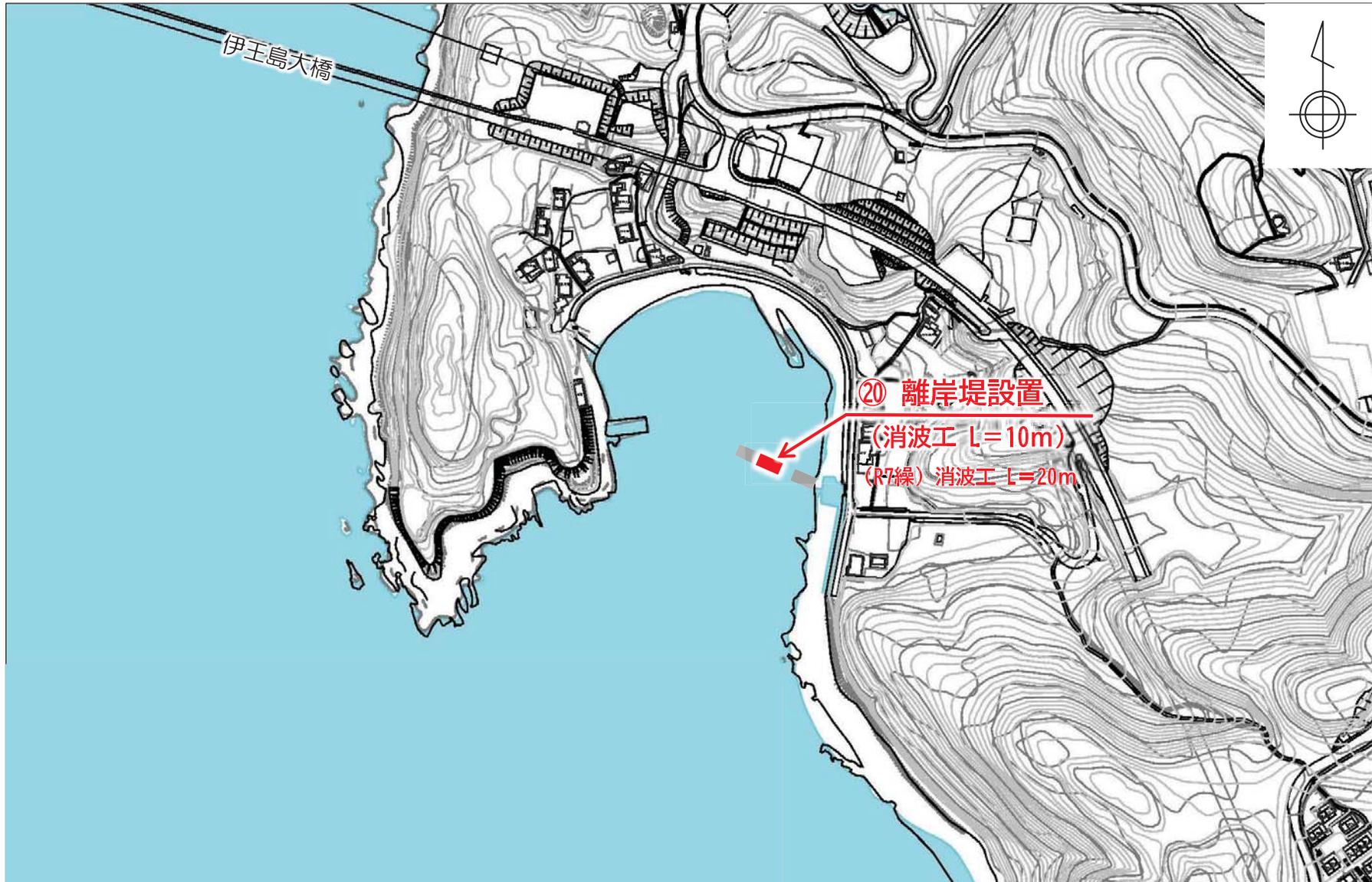
⑱ 離岸堤改良（実施設計 一式）



離岸堤改良箇所の現況

香焼西地区

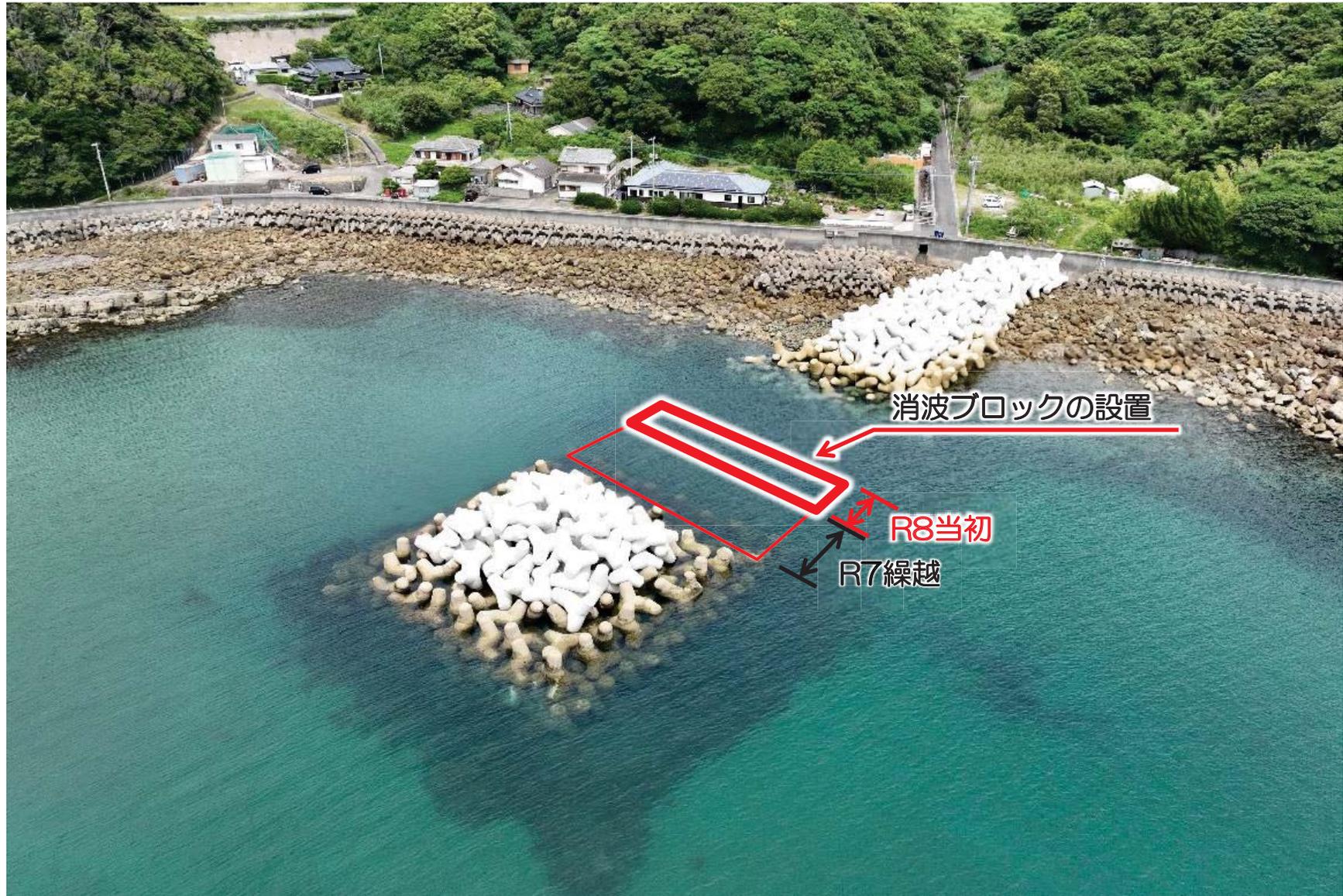
香焼西海岸 県補助事業



位置図

香焼西地区

⑳ 離岸堤設置 (消波工 L=10m)



離岸堤設置箇所の現況

池島地区

池島港 県補助事業

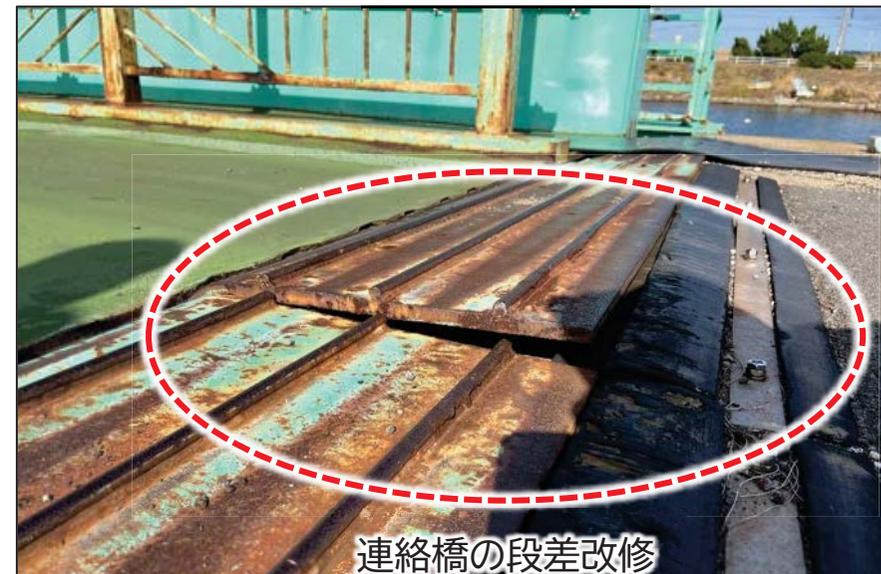
池島港 県単独事業



位置図

池島地区

② 浮棧橋改良（付属工一式）



浮棧橋改良箇所 の 現況

池島地区

③⑥ 護岸改良（護岸工 L=180m）



護岸改良箇所の現況

池島地区

③7 護岸改良（浚渫工一式）

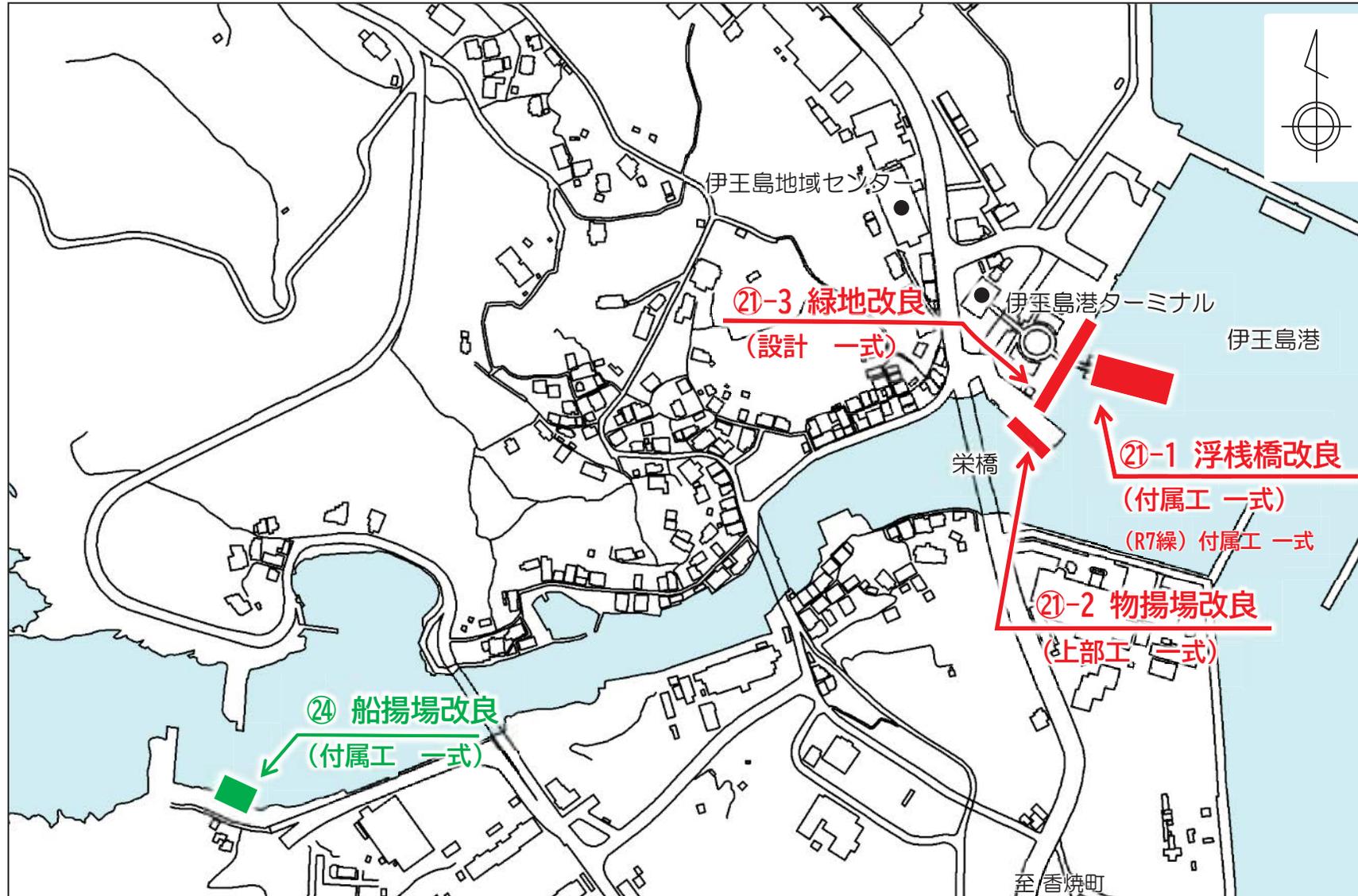


護岸改良箇所の現況

伊王島地区

伊王島港 県補助事業

伊王島港 県単独事業



位置図

伊王島地区

⑳-1 浮棧橋改良（付属工 一式）



浮棧橋改良箇所の現況

伊王島地区

㊦-2 物揚場改良（上部工 一式）



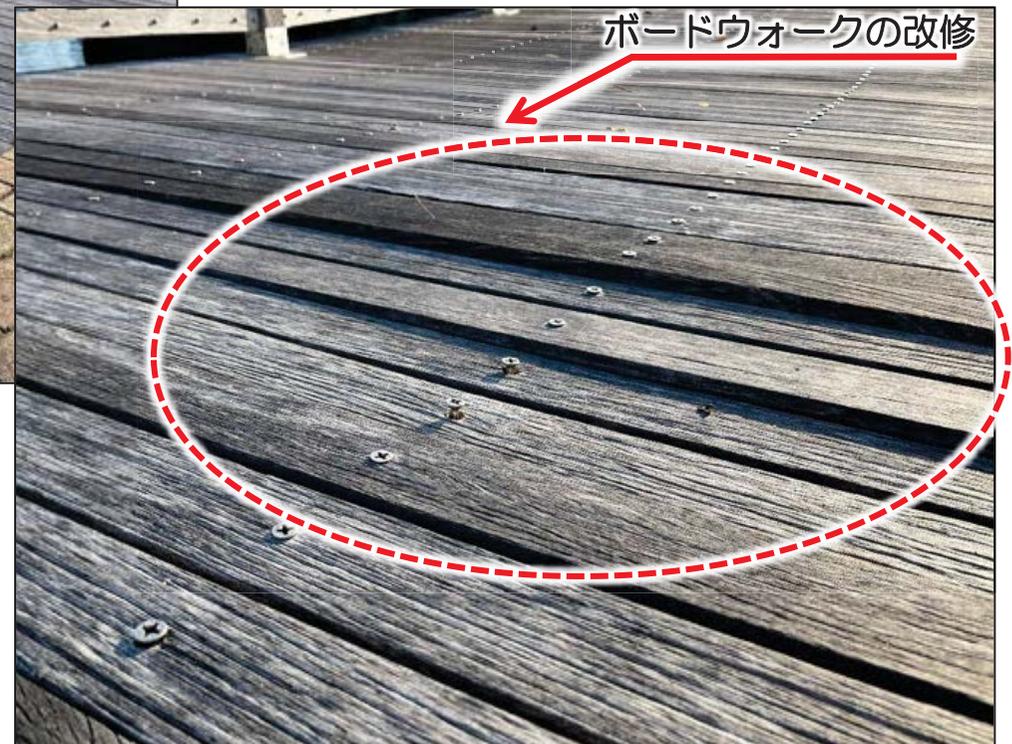
コンクリートの打ち替え



物揚場改良箇所の現況

伊王島地区

⑳-3 緑地改良（設計 一式）



緑地改良箇所の現況

伊王島地区

②④ 船揚場改良（付属工 一式）



船揚場改良箇所 の 現況

香焼地区、堀切地区

長崎港 県単独事業



位置図

香焼地区、堀切地区

②⑤ 護岸改良（護岸工 L=50m）



腹付けコンクリートの整備

船揚場改良箇所 の 現況

香焼地区、堀切地区

③1 浮棧橋改良（調査設計一式）



浮棧橋改良箇所の現況

香焼地区、堀切地区

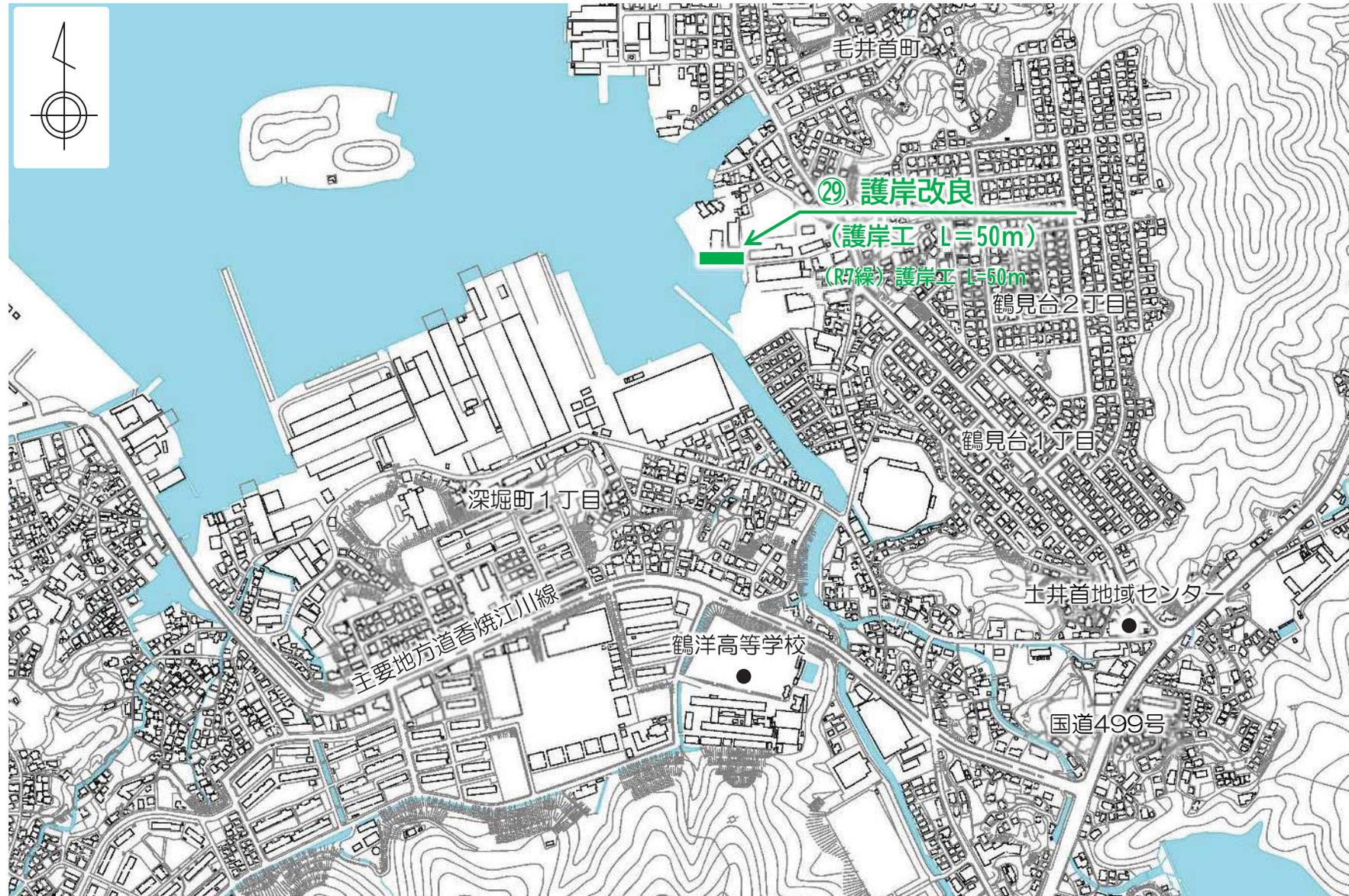
③④ 護岸改良（護岸工 L=60m）



護岸改良箇所の現況

毛井首地区

長崎港 県単独事業



位置図

毛井首地区

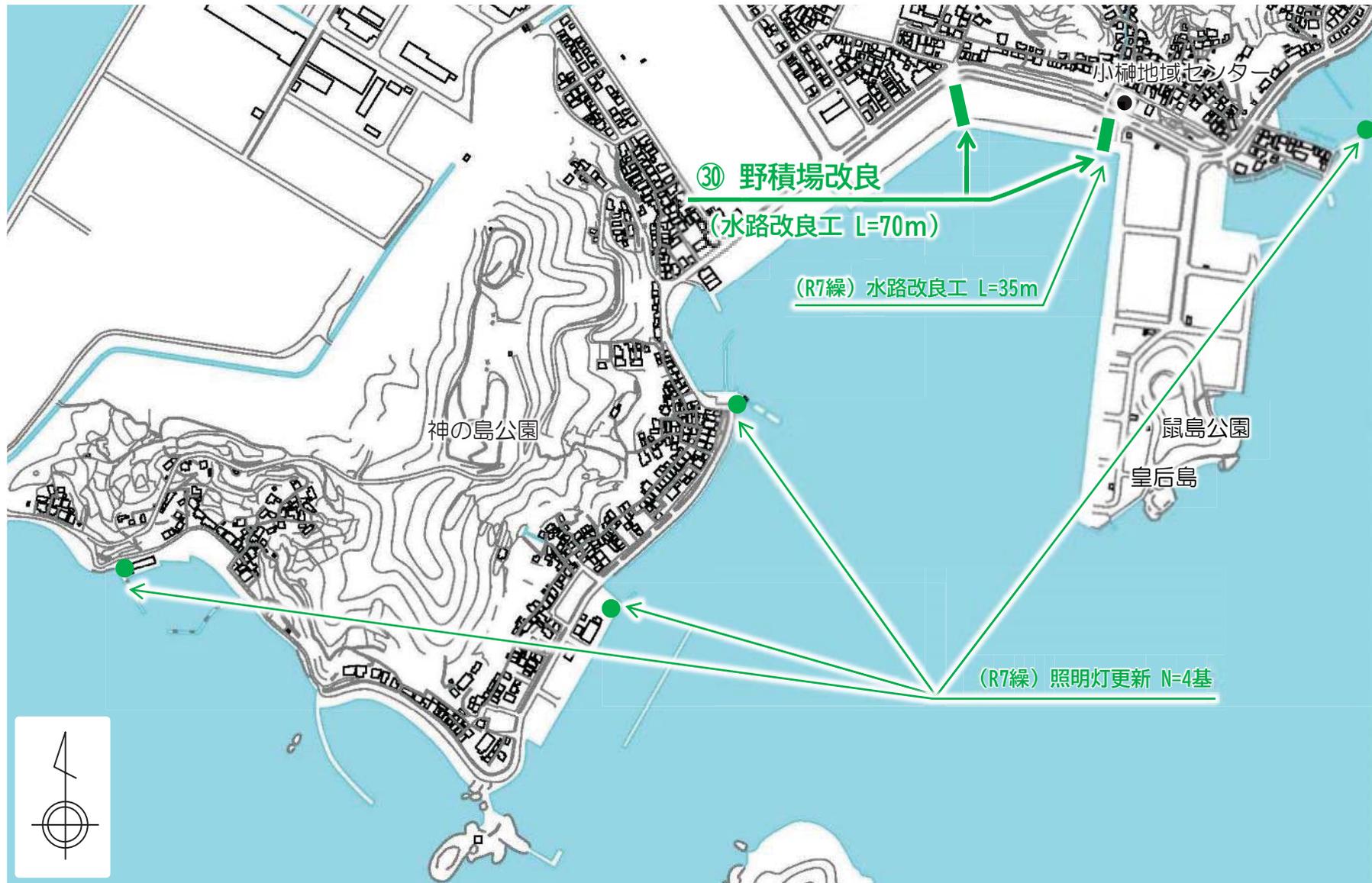
②⑨ 護岸改良（護岸工 L=50m）



護岸改良箇所の現況

神ノ島地区

長崎港 県単独事業



位置図

神ノ島地区

③〇 野積場改良（水路改良工 L=70m）



野積場改良箇所の現況

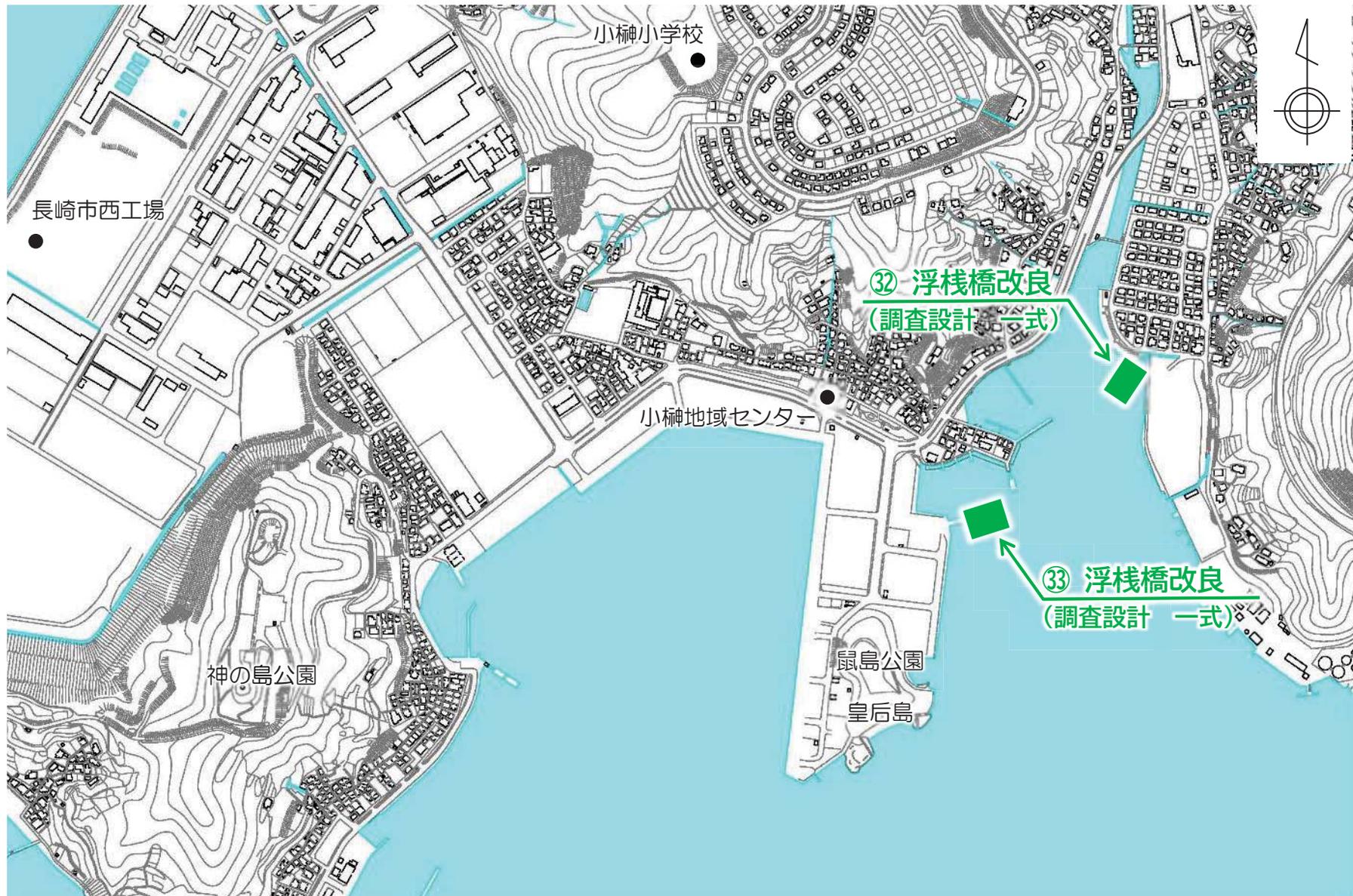


水路内部の現況

野積場改良箇所の現況

小瀬戸地区

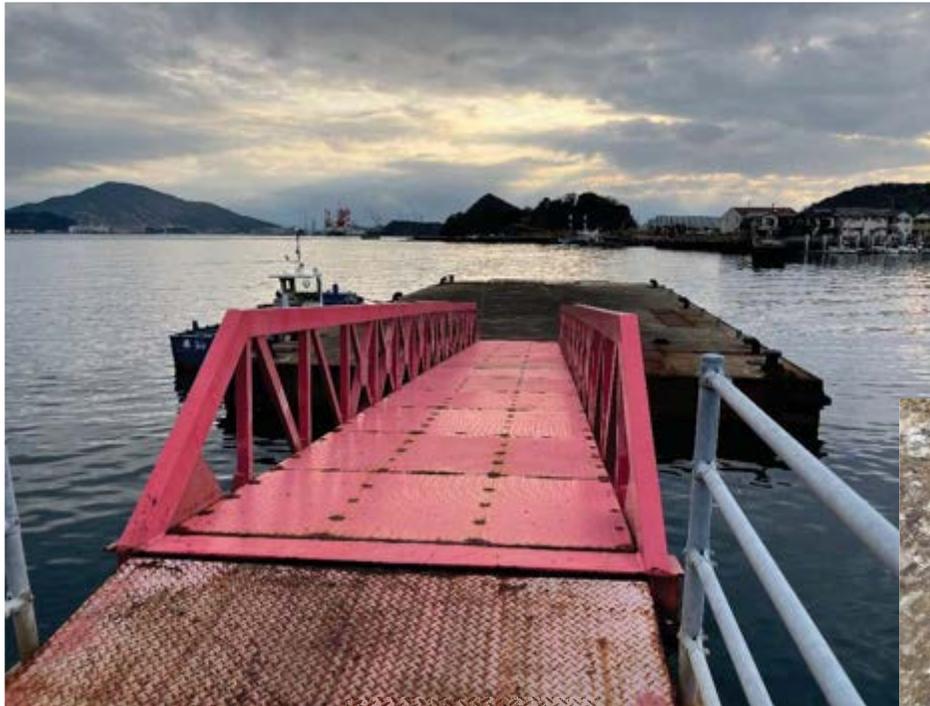
長崎港 県単独事業



位置図

小瀬戸地区

③② 浮棧橋改良（調査設計一式）



浮棧橋全景

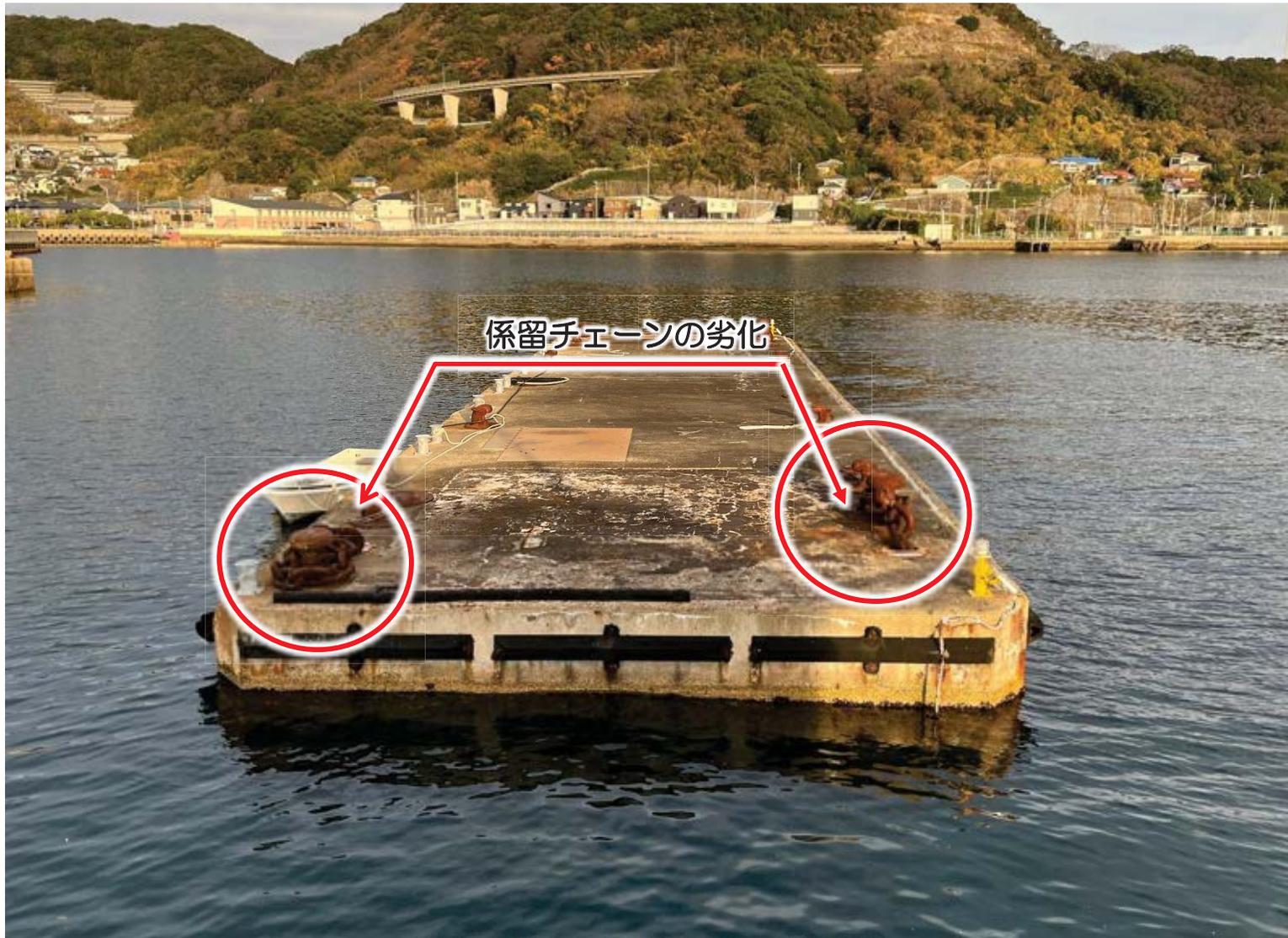


係留チェーンの劣化

浮棧橋改良箇所の現況

小瀬戸地区

③③ 浮棧橋改良（調査設計一式）



浮棧橋改良箇所 の 現況

香焼地区

長崎港 県単独事業



位置図

香焼地区

②⑥ 護岸改良（付属工 一式）



タラップおよび係船環の設置

護岸改良箇所の現況

香焼地区

③⑤ 護岸改良（開口部閉鎖 N=2箇所）



護岸改良箇所の現況

仙崎地区

仙崎海岸 県単独事業



位置図

仙崎地区

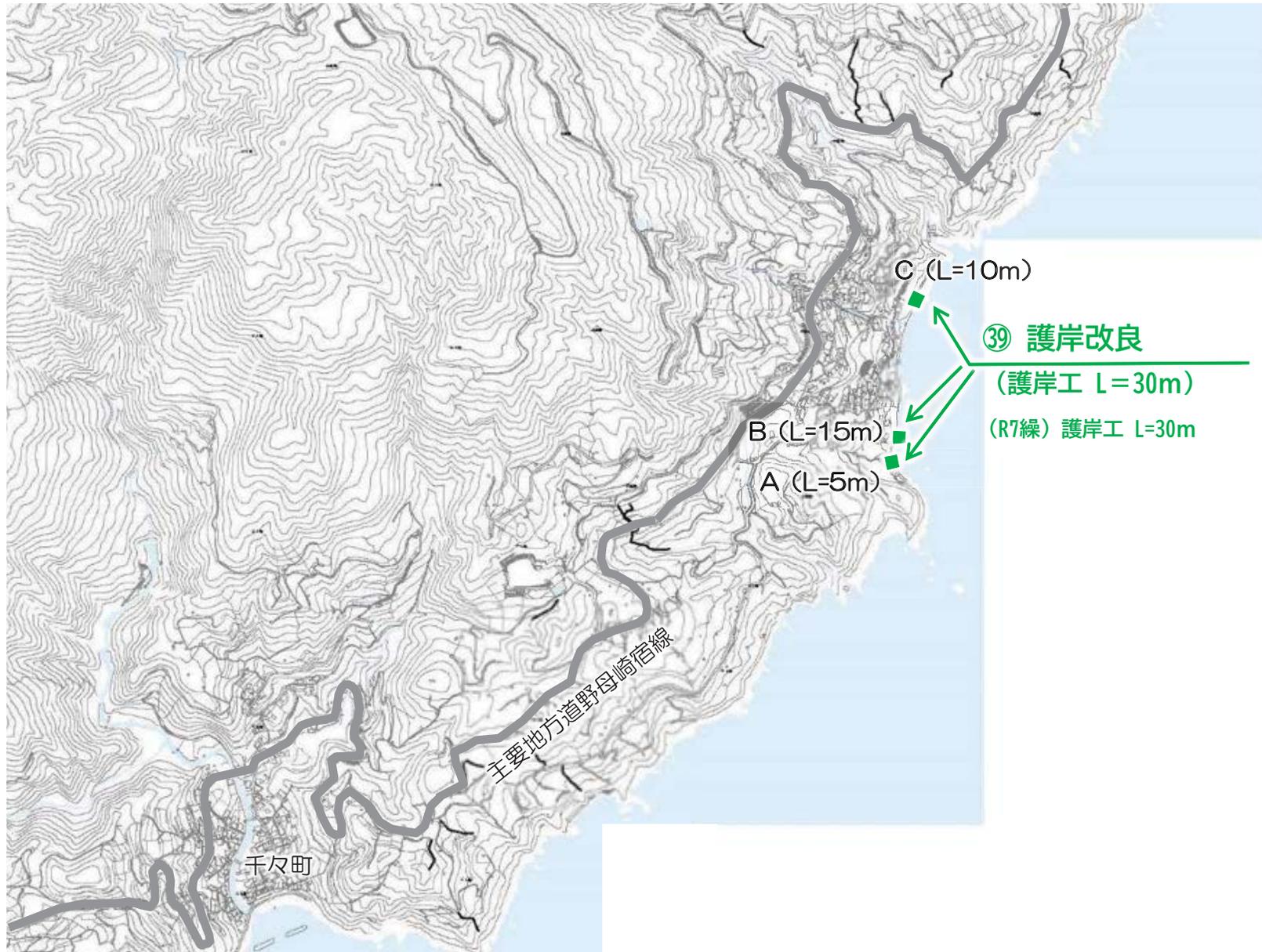
③⑧ 護岸改良 (消波工 L=30m)



護岸改良箇所の現況

大崎地区

大崎海岸 県単独事業



位置図

大崎地区

③9 護岸改良 (護岸工 L=30m)



護岸改良箇所の現況

千々地区

千々海岸 県単独事業



位置図

千々地区

④ 護岸改良（護岸工 L=35m）



落石防護柵の設置

護岸改良箇所の現況

香焼西地区

香焼西海岸 県単独事業



位置図

香焼西地区

- ④1 護岸改良（護岸工 L=50m）
- ④2 護岸改良（護岸工 L=50m）



護岸改良箇所の現況

長瀬地区

長瀬海岸 県単独事業



位置図

長瀬地区

④③ 護岸改良 (護岸工 L=5m)



護岸改良箇所の現況

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	3-2	集約都市形成推進費	千円 4,583

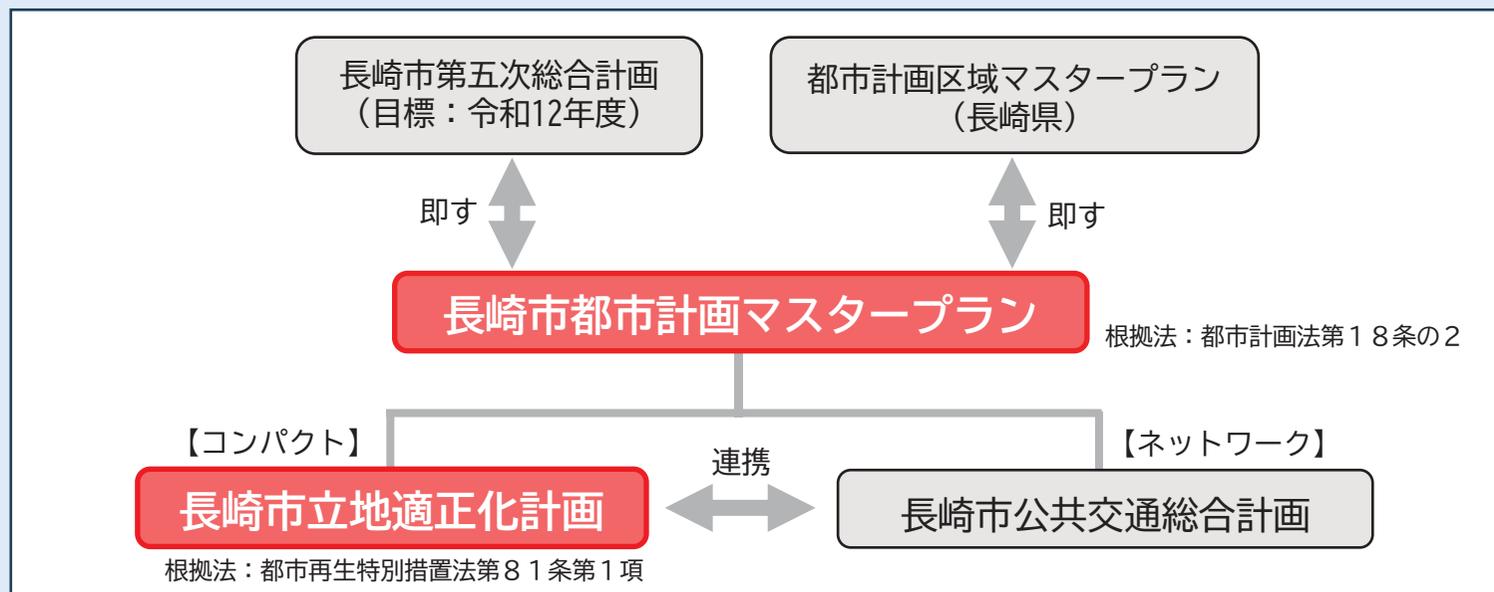
1 事業概要

都市計画マスタープランで示す将来都市構造（ネットワーク型コンパクトシティ長崎）の実現に向け、現行計画（都市計画マスタープラン及び立地適正化計画）の改訂に向けた調査等を行うもの。

なお、改訂理由は次のとおり。

- 都市計画マスタープラン（平成28年度改訂）は、都市計画法第18条の2に基づき策定したもので、現行計画において、計画期間（平成28年度から令和17年度）の中間年次で見直しを行うこととしている。
- 立地適正化計画（令和5年度改訂）は、都市再生特別措置法第81条第1項に基づき策定したもので、同法第84条第1項において、概ね5年毎に必要なに応じて見直しを行うこととしている。

《位置づけ》



2 令和8年度事業内容

区分	事業費	備考
委託料	4,040千円	都市計画マスタープラン及び立地適正化計画改訂委託 業務内容：改訂に必要な現況分析や現行計画の評価など 総額（2か年）：13,455千円（R8年度：4,040千円、R9年度：9,415千円）
その他経費等	543千円	郵送料、旅費、会場借上料等
計	4,583千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 4,583	千円 1,660	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,923

※ 都市構造再編集中支援事業費補助金（補助対象経費（立地適正化計画に関するもの）3,320千円の1/2）

4 スケジュール（予定）

	令和8年度	令和9年度	令和10年度
業務委託 （現況分析、現行計画の評価など）	—		
都市計画 マスタープラン改訂	改訂内容の検討 ○ 骨子	○ 素案 ○ 原案 ○ 改訂	
立地適正化計画改訂	改訂内容の検討	○ 骨子	○ 素案 ○ 原案 ○ 改訂

根拠法

《都市計画法第18条の2》

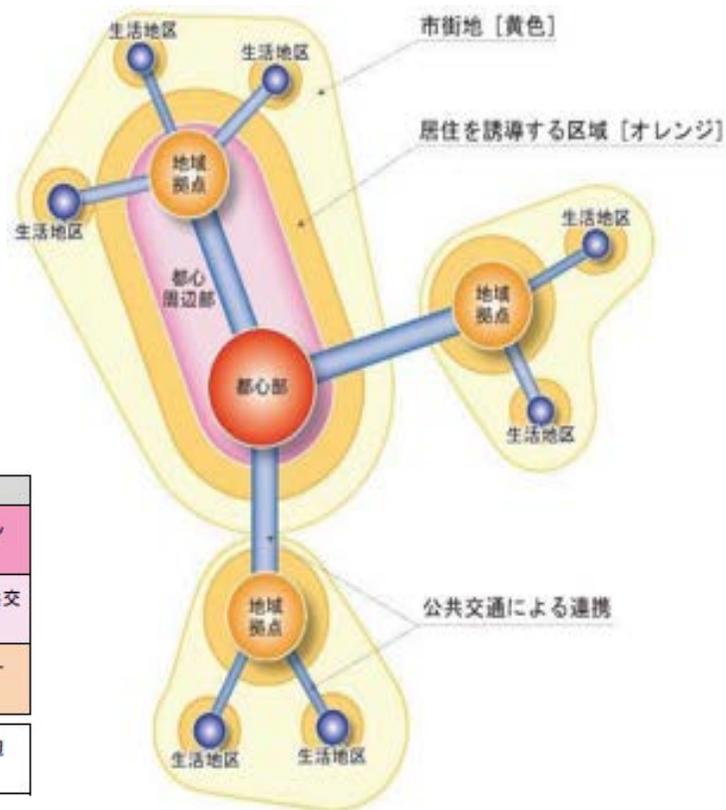
市町村は、議会の議決を経て定められた当該市町村の建設に関する基本構想並びに都市計画区域の整備、開発及び保全の方針に即し、当該市町村の都市計画に関する基本的な方針（以下この条において「基本方針」という。）を定めるものとする。

概要

都市計画マスタープランは、主な土地利用、都市施設等について将来のおおむねの配置、規模等を示し、市民が将来の大まかな都市像を頭に描きつつ、個々の都市計画が将来の都市全体の姿の中でどこに位置付けられ、どのような役割を果たしているかを理解できるようにするもの。

現行計画では、主要な地域に、商業、医療、福祉など、生活に必要な都市機能を配置し、周辺的生活地区との間を公共交通や道路、情報などのネットワークによって連携する持続可能な都市構造「ネットワーク型コンパクトシティ長崎」を目指す都市構造として位置付けている。

《ネットワーク型コンパクトシティ長崎のイメージ》



＜地域の分類＞

区分	位置付け
都心部	高いレベルの商業・業務・行政・福祉などの都市機能が集積し、市全体をけん引する役割を担う地域
都心周辺部	商業・業務・行政・福祉などの都市機能が集積し、都心部と利便性の高い公共交通で結ばれ、都心部の賑わいと活力を支える地域
地域拠点	将来的にも都心部・都心周辺部を補完する商業・業務・行政・福祉などのサービスを担うべき地域
生活地区	地域コミュニティの中心であり、将来的にも公共交通により都心部・都心周辺部・地域拠点との連携を図る地区

根拠法

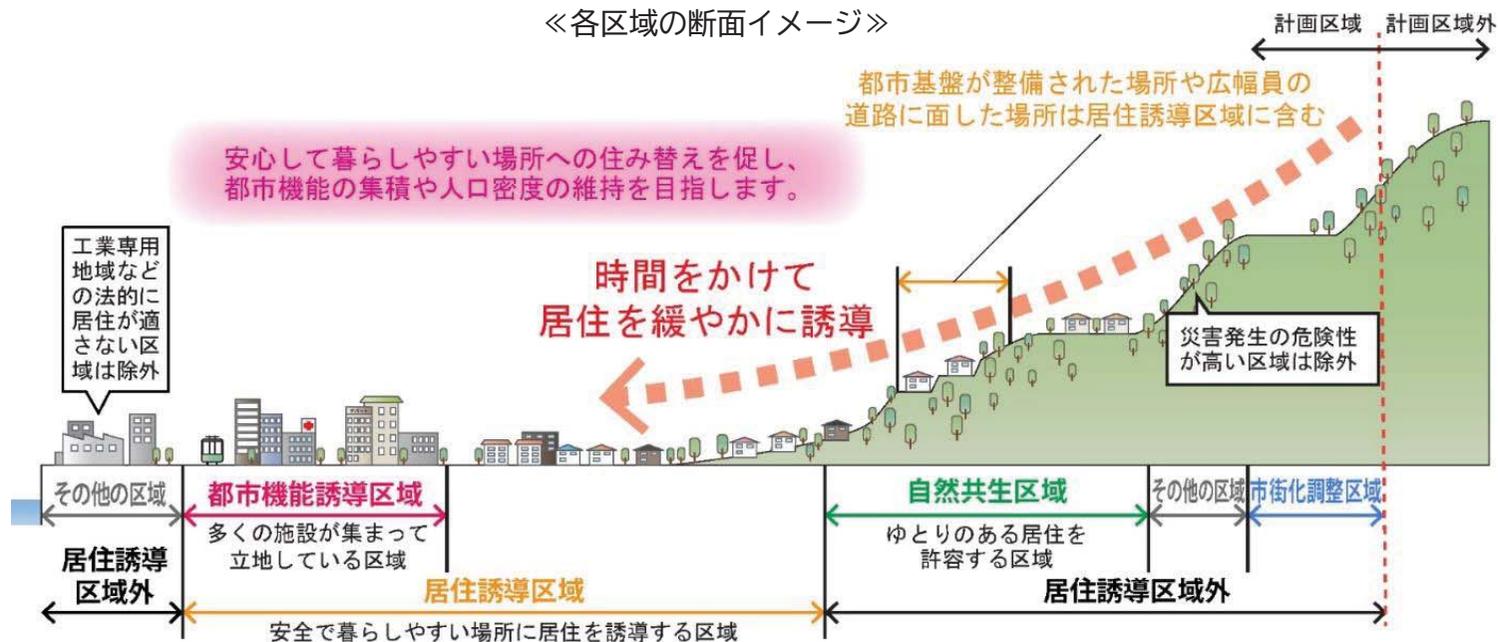
《都市再生特別措置法第81条第1項》

市町村は、都市計画法第4条第2項に規定する都市計画区域内の区域について、都市再生基本方針に基づき、住宅及び都市機能増進施設（医療施設、福祉施設、商業施設その他の都市の居住者の共同の福祉又は利便のため必要な施設であつて、都市機能の増進に著しく寄与するものをいう。）の立地の適正化を図るための計画（立地適正化計画）を作成することができる。

概要

立地適正化計画は、都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住や都市機能の誘導により「ネットワーク型コンパクトシティ長崎」の形成に向けた取組みを推進しようとするもの。

医療、商業、福祉などの都市機能のうち、市民が利用する高次な都市機能を集積する「都市機能誘導区域」や安全安心で利便性の高い場所に居住を誘導する「居住誘導区域」などを定めている。



債務負担行為		期 間	限度額 (設定額)
ページ	事 項		
332～333	都市計画マスタープラン及び 立地適正化計画改訂委託	令和9年度	千円 9,415

1 債務負担行為の目的

都市計画マスタープラン及び立地適正化計画改訂委託の実施において、調査、分析により問題点を抽出し、都市計画審議会等の意見を頂きながら改訂作業を進めていく必要があり、改訂スケジュールと調整を図る必要があることから、令和9年度の業務委託に係る経費について債務負担を設定する。

2 債務負担行為限度額の内訳

委託料	令和8年度	令和9年度
千円 13,455	千円 4,040	千円 9,415
	令和8年度 当初予算	債務負担行為期間 限度額 合計 9,415千円

3 財源内訳

金 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 9,415	千円 3,880	千円 -	千円 -	千円 -	千円 5,535

※ 都市構造再編集集中支援事業費補助金（補助対象経費（立地適正化計画に関するもの）7,760千円の1/2）

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	3-3	都市計画基礎調査費	千円 5,379

1 事業概要

都市計画法第6条に基づき、都市における人口、産業、土地利用、交通などの現況及び将来の見通しを把握し、客観的・定量的なデータに基づいた都市計画の運用を行うために、県が概ね5年ごとに実施する都市計画基礎調査に対して、負担金を支出するもの。（今回は令和3年度に実施）

調査したデータは、令和8年度から取り組む都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の見直しの基礎資料となるほか、都市計画決定の基礎的な資料やその他計画の検討等にも活用する。

2 令和8年度事業内容

区分	事業費	備考
負担金	5,379千円	全体事業費 10,758千円のうち 市 5,379 千円 (1/2負担) 調査対象区域（予定）：長崎都市計画区域 業務期間：令和8年度
計	5,379千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 5,379	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 5,379

4 スケジュール（予定）

作業項目	令和6年度	令和7年度	令和8年度
航空写真撮影	→		
国土基本図修正		→	
都市計画基礎調査			→

5 成果イメージ

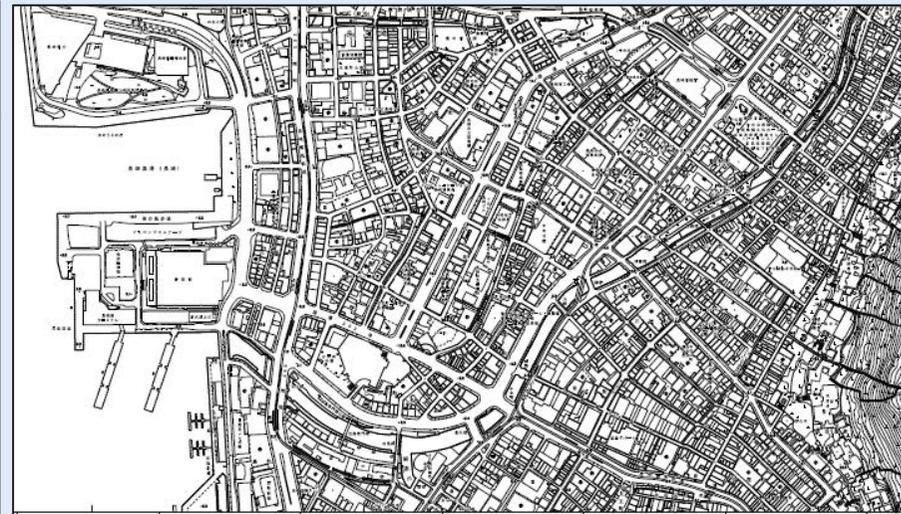
航空写真

令和6年度実施



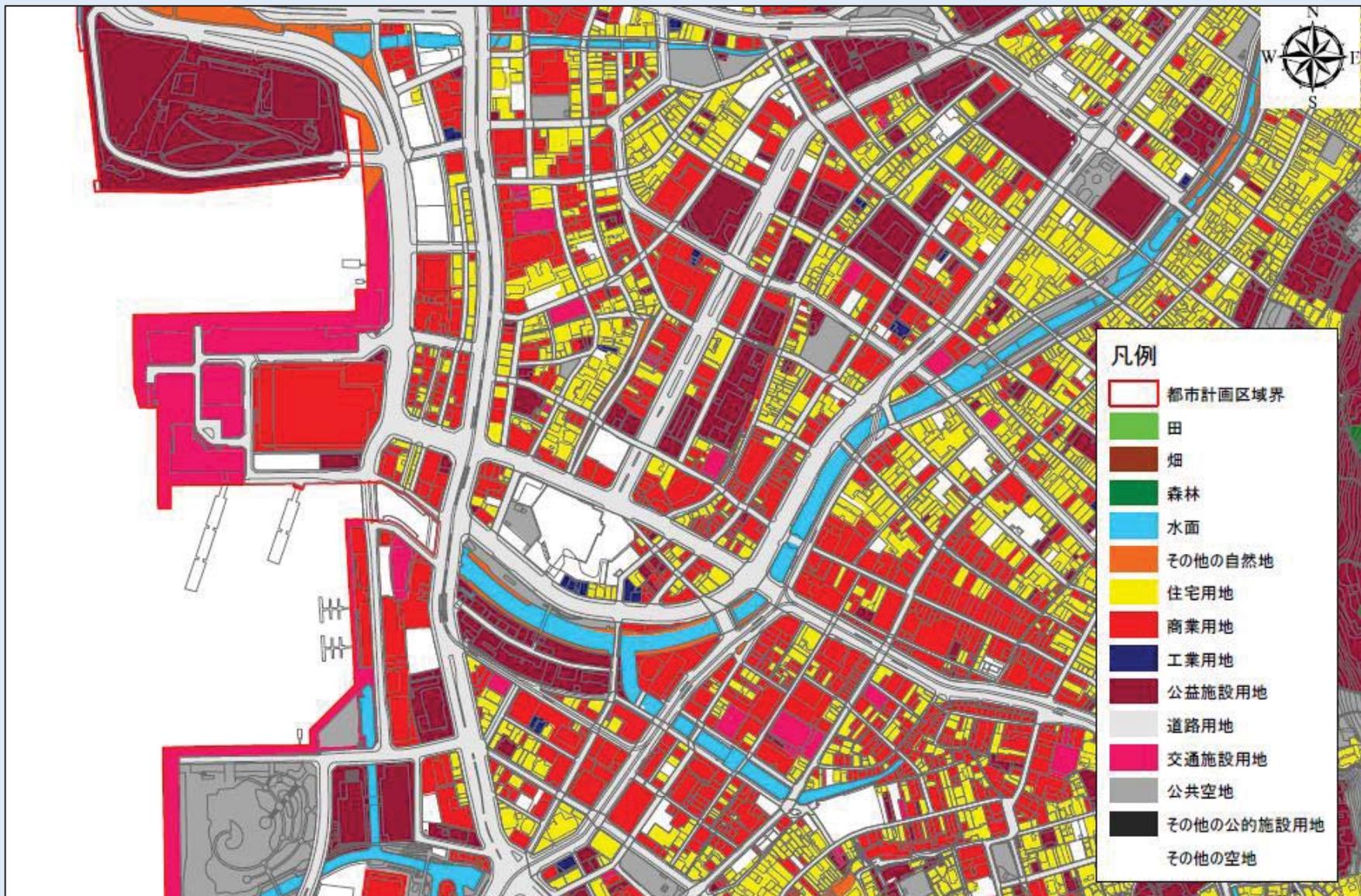
国土基本図

令和7年度実施



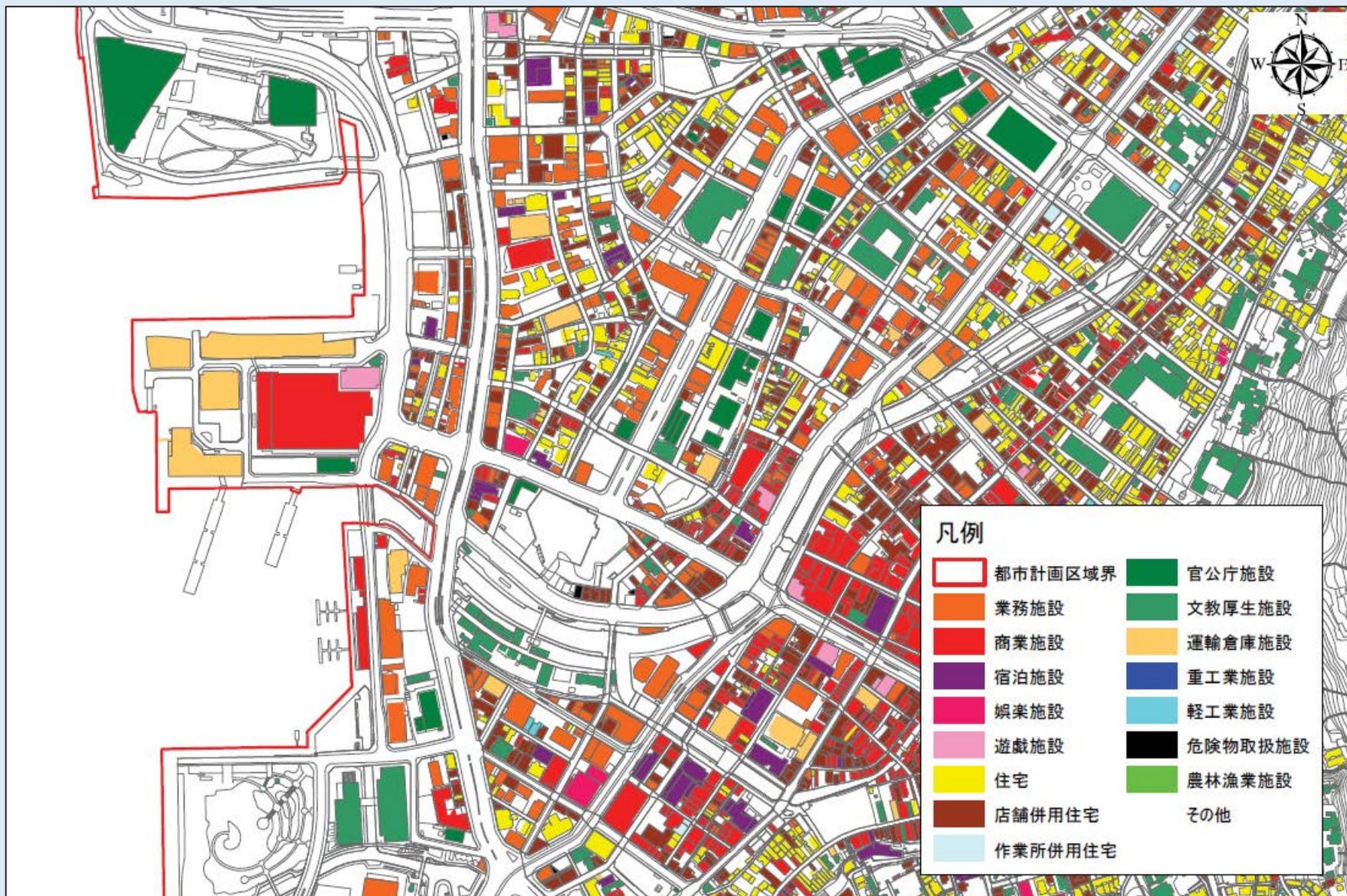
都市計画基礎調査（土地利用現況図）

令和8年度実施予定



都市計画基礎調査（建物用途現況図）

令和8年度実施予定



≪ 都市計画法 第6条 ≫ （都市計画に関する基礎調査）

都道府県は、都市計画区域について、おおむね5年ごとに、都市計画に関する基礎調査として、国土交通省令で定めるところにより、人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量その他国土交通省令で定める事項に関する現況及び将来の見通しについての調査を行うものとする。

2～5 略

≪ 都市計画法施行規則 第5条 ≫ （都市計画区域についての基礎調査の項目）

法第6条第1項の国土交通省令で定める事項は、次の各号に掲げるものとする。

- 1 地価の分布の状況
- 2 事業所数、従業者数、製造業出荷額及び商業販売額
- 3 職業分類別就業人口の規模
- 4 世帯数及び住宅戸数、住宅の規模その他の住宅事情
- 5 建築物の用途、構造、建築面積及び延べ面積
- 6 都市施設の位置、利用状況及び整備の状況
- 7 国有地及び公有地の位置、区域、面積及び利用状況
- 8 土地の自然的環境
- 9 宅地開発の状況及び建築の動態
- 10 公害及び災害の発生状況
- 11 都市計画事業の執行状況
- 12 レクリエーション施設の位置及び利用の状況
- 13 地域の特性に応じて都市計画策定上必要と認められる事項

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	3-5	まちなか再生推進費	千円 21,120

1 事業概要

歴史的な文化や伝統に培われた「まちなか」の賑わいの再生を図るため、新大工から浜町を経て大浦に至るルートをまちなか軸と設定し、この軸を中心とした5つのエリアの個性や魅力の顕在化等を進めるための整備やソフト事業を「まちぶらプロジェクト」として市民等と連携しながら進めるもの。

2 令和8年度 事業内容

区分	事業費	備考
補助金	14,000千円	<p>(1) 中島川・寺町地区まちなみ整備助成金(8,000千円) 長崎の和風文化を色濃く残す中島川・寺町地区において、町家等の保全を図り、町家と調和したまちなみ形成を推進するもの。 【予算内訳】町家の修繕・復元 1件(6,000千円) 既存建築物の町家風修景 1件(2,000千円)</p> <p>(2) まちなか町家等活用助成金(4,000千円) まちなかエリアにおける町家等を地域の魅力的な資源として商業活用することにより、まちの賑わいや魅力向上につなげるもの。 【予算内訳】町家等の修繕・復元 1件</p> <p>(3) まちなか賑わいづくり活動支援補助金(2,000千円) まちなかエリアにおいて、歴史や文化、商業、観光、食など、地域の魅力を高め、発信するための事業提案を市民や地域団体等から募集し、その活動を支援するもの。 【予算内訳】上限50万円 4件</p>

2 令和8年度 事業内容

区分	事業費	備考
委託料	2,359千円	<p>(4) 地域まちづくり活動事業 (750千円)</p> <p>地域等との連携したまちづくりを進める中で、まちづくりに参加する人や団体等を増やすため、地域住民等が主体となって行うまちづくり活動やイベント等を支援するもの。</p> <p>【予算内訳】 歳時イベント支援 1件 (350千円) まちなか回遊イベント等支援 2件 (400千円)</p> <p>(5) まちなか回遊マップ作成事業 (1,200千円)</p> <p>まちなかエリア全体の回遊マップ作成やエリアごとの歴史や文化、魅力を発信する既存マップの編集を行うもの。</p> <p>(6) その他委託 (409千円)</p> <p>清掃委託等</p>
事務費	4,761千円	まちあるきマップ印刷製本費等
計	21,120千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳					
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債	使用料・ 手数料	その他	一般財源 ※2
千円 21,120	千円 6,000	千円 -	千円 -	千円 1,002	千円 -	千円 14,118

※1 地域の観光資源充実のための環境整備推進事業費補助金（補助対象経費12,000千円の1/2）

※2 宿泊税を一部活用

4 実績

(1) 中島川・寺町地区まちなみ整備助成金

実績：平成22年度～令和6年度 48件
令和7年度 2件



(2) まちなか町家等活用助成金

実績：令和2年度～令和6年度 3件
令和7年度 0件



(3) まちなか賑わいづくり活動支援事業

歳時イベント支援、まちなか回遊イベント支援等



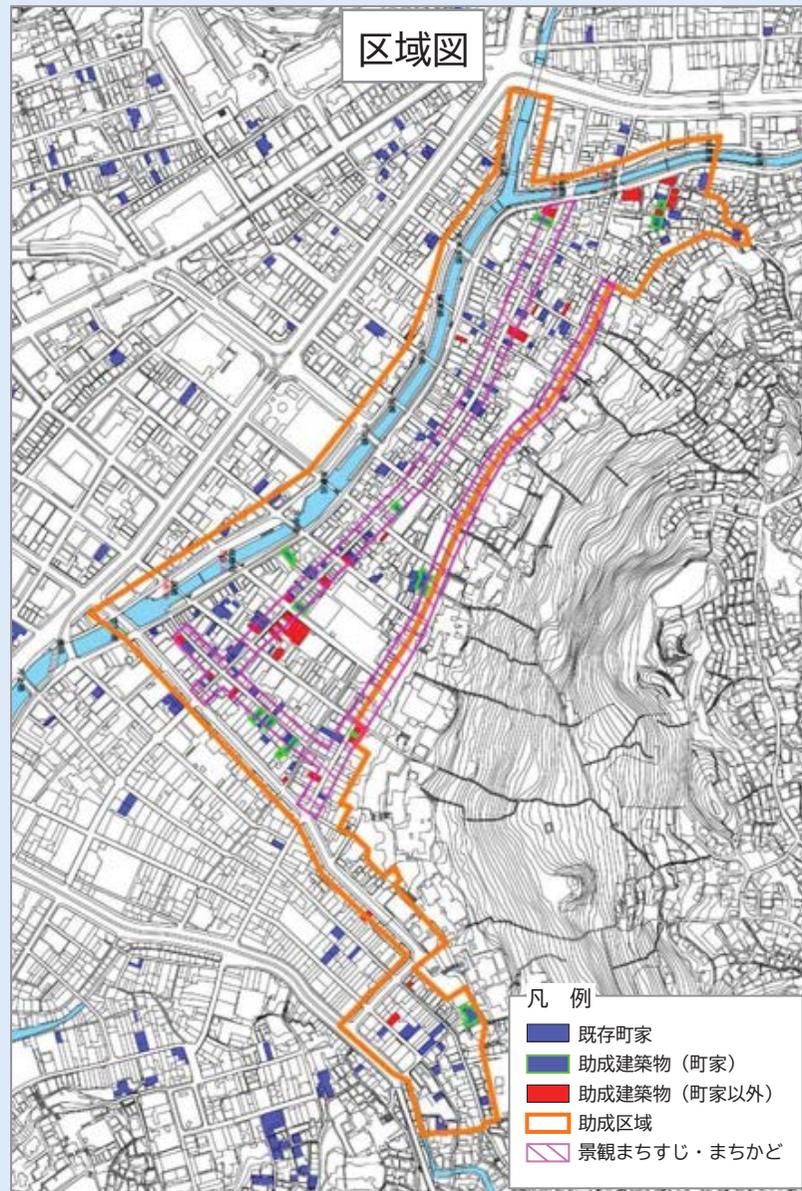
(4) 地域まちづくり活動事業

歳時イベント支援、まちなか回遊イベント支援等



5 位置図等

(1) 中島川・寺町地区まちなみ整備助成金



町家等の助成事例

修景前



修景後



【改修内容】
・外壁の改修
・屋根の改修
・建具の取替え

など

6 まちなかプロジェクト

- (1) 目的 歴史的な文化や伝統に培われた「まちなか」の賑わいの再生を図るため、5つのエリアの個性や魅力の顕在化などを進めるための整備やソフト事業を市民などと連携しながら進めるもの。
- (2) 対象区域 新大工から浜町を経て、大浦に至るルートを「まちなか軸」と設定し、軸を中心とした5つのエリアを対象



- (3) 計画の構成

エリアの魅力づくり

軸づくり

地域力による
まちづくり

【参考】観光資源充実のための環境整備推進事業

1 地域の観光資源充実のための環境整備推進事業（令和8年度観光庁事業）

(1) 事業内容

(新) 歴史的資源等を核としたエリア一帯の環境整備
→街並みの高質化、観光インフラ整備、建造物の改修等、
環境整備のためのビジョン・戦略策定、整備効果促進等

(2) 地域要件

国の認定を受けた歴史まちづくり計画（歴史的風致維持向上計画）に位置付けられた重点区域に限る。

(3) 補助率

補助対象事業費の1/2
（環境整備のためのビジョン・戦略策定、整備効果促進については10/10、最大10百万円）

2 歴史的風致維持向上計画とは

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、固有の歴史的建造物や伝統的な人々の活動からなる歴史的風致について、市町村が作成した歴史的風致維持向上計画を国が認定することで、法律上の特例や各種事業により市町村の歴史まちづくりを支援するもの。

3 長崎市歴史的風致維持向上計画

(1) 計画期間

令和2年度～11年度

(2) 歴史的風致

5箇所（図1参照）、重点区域（図2参照）

※重点区域とは歴史的建造物とその周辺の活動を、重点的に維持・保存する区域



図2 重点区域(③はR2～、①②はR8追加予定)



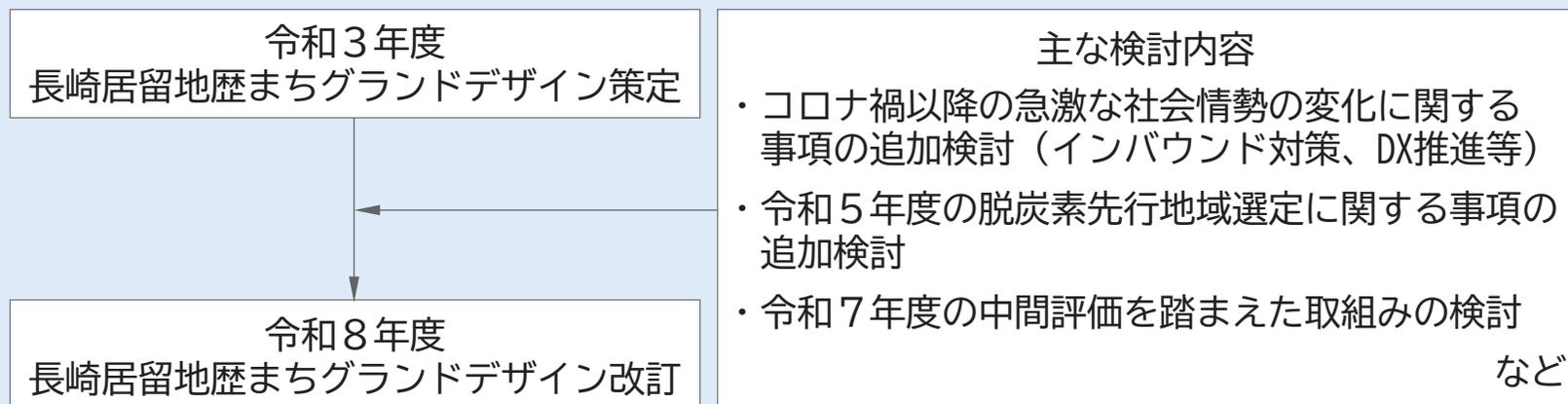
予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	3-6	歴史的風致維持向上推進費	千円 3,635

1 事業概要

長崎市歴史的風致維持向上計画に基づき、地域固有の歴史的風致の維持及び向上を図り、営みと賑わいが共生できるまちづくりを推進するもの。

(1) 長崎居留地歴まちグランドデザイン改訂

長崎市歴史的風致維持向上計画の重点区域である東山手・南山手区域において、令和3年度に「長崎居留地歴まちグランドデザイン」を策定しているが、中間評価の結果や社会情勢の変化に伴う課題及び対応方針等の変更を反映させるため、改訂を行うもの。



(2) 長崎市歴史的風致維持向上協議会の運営

地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第5条の規定に基づき、長崎市歴史的風致維持向上計画の変更、進捗管理に関する協議会を開催し、運営するもの。

2 令和8年度 事業内容

区分	事業費	備考
委託料	3,000千円	長崎居留地歴まちグランドデザイン改訂業務委託
事務費	635千円	協議会運営費等
計	3,635千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳					
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債	使用料・ 手数料	その他	一般財源
千円 3,635	千円 3,000	千円 -	千円 -	千円 635	千円 -	千円 -

※1 地域の観光資源充実のための環境整備推進事業費補助金（補助対象経費3,000千円の10/10）

4 長崎居留地歴まちグランドデザインについて

(1) 位置づけ

長崎市第五次総合計画

長崎市歴史文化基本構想（平成27年3月策定）

長崎市歴史的風致維持向上計画（令和2年3月認定）

5つの歴史的風致の設定

方針

重点区域の設定
東山手・南山手区域

事業

関連計画等

長崎市都市計画マスタープラン
長崎市立地適正化計画
長崎市景観計画
国指定文化財等保存活用計画
伝統的建造物群保存地区保存条例 等

長崎居留地歴まちグランドデザイン（令和3年11月策定）

重点区域（東山手・南山手区域）歴史まちづくり計画

現状

課題

将来像

方針

取組みの具体例

KPI

長崎居留地歴まちアクションプラン（令和5年2月策定）

重点区域（東山手・南山手）歴史まちづくり実施計画

課題特性分類

重点アクション

事業主体

事業内容

事業期間

取組み・事業の実施



4 長崎居留地歴まちグランドデザインについて

(2) 計画概要

ア 目的

歴史的風致維持向上計画の重点区域である東山手・南山手区域において、歴史的資源を活かしたまちづくり（歴史まちづくり）に官民協働で取り組み、地域の歴史的風致の維持向上を図ることで持続可能な地域を実現するため、将来像とその実現のための基本的な方向性を示すこと

イ 計画期間

令和3年度～令和11年度

※中間評価を令和7～8年に実施

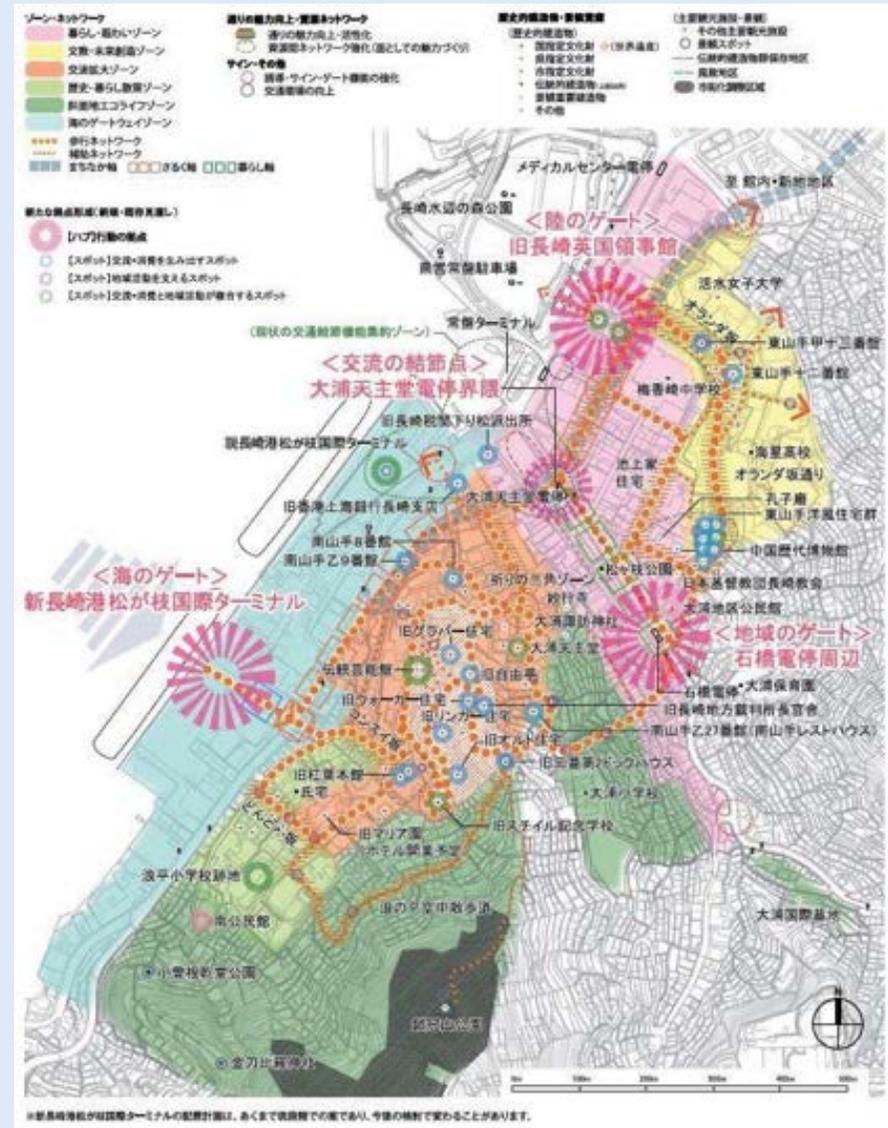
ウ 目指す将来像

営みとつながりが創る 新しい居留地物語
～居留地から居住地へ～

エ 主なKPI

指標	基準値	中間目標値	目標値
地域の人口	10,713人 (R2)	9,800人 (R7)	9,500人 (R11)
グラバー園 入場者数	852,856人 (R元)	940,000人 (R7)	1,000,000人 (R11)
地区来訪頻度 1回/月以上	11.7% (R2)	13.5% (R7)	15.0% (R11)

全体構想図



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	4-4	離島航路維持対策費	千円 137,770

1 事業概要

「長崎～伊王島～高島航路」及び「池島～神浦航路」は、本土と離島を結ぶ公共交通機関であり、地域住民の生活を守り、離島地域の振興を図るうえで欠くことのできないものであることから、運航のために必要な支援を行うもの。

2 令和8年度 事業内容

- (1) 対象者 野母商船（株）、進栄丸
- (2) 対象経費 運航に係る純損失額
- (3) 事業費内訳

区分	予算額	備考
補助金	137,731千円	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎～伊王島～高島航路 123,995千円 ※補助額 330,136千円（内訳：国 82,146千円、県 123,995千円、市 123,995千円） ・池島～神浦航路 13,736千円
旅費	39千円	関係機関との協議等に係る旅費
計	137,770千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 137,770	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 137,770

4 参考

(1) 運航概要

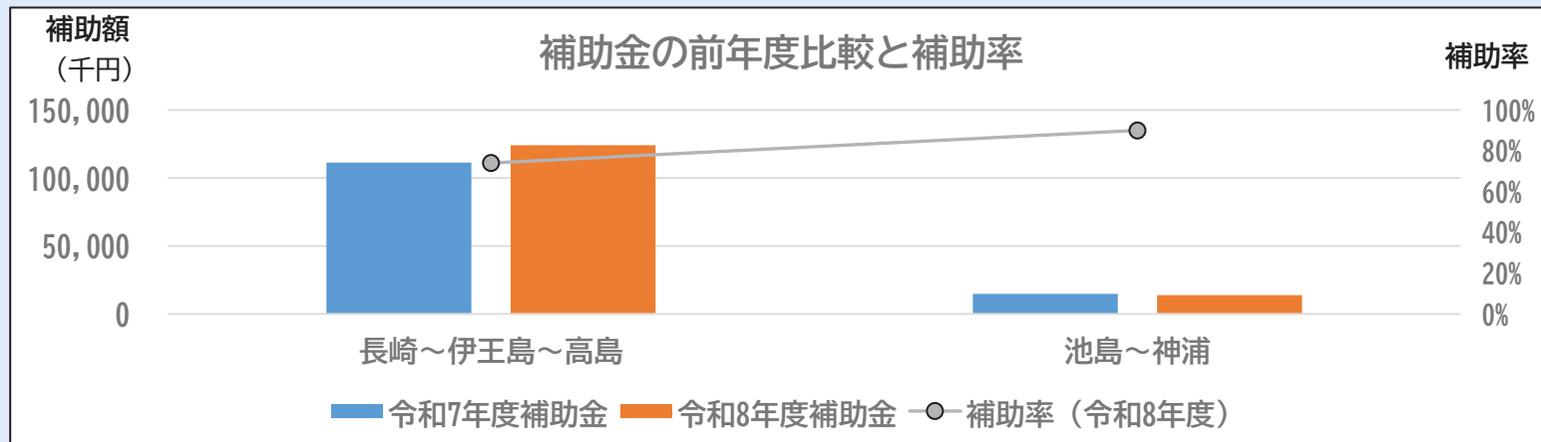
長崎～伊王島 ～高島航路	利用状況(単位：人) ※1				R7年度予算(単位：千円)		R8年度予算(単位：千円)		予算増減 (単位：千円) (R8-R7)
	R5.10～R6.9		R6.10～R7.9		収支 上段：費用 下段：収入	補助金 ※2	収支 上段：費用 下段：収入	補助金 ※2	
	年間	1日平均	年間	1日平均					
	147,377	404	148,039	406	423,451 112,923	111,431	444,267 114,131	123,995	12,564

※1 長崎～伊王島～高島の年度は前年10月～当年9月

※2 純損失額から国庫補助金を差し引いた額を県・市で負担(県：市=1：1)

池島 ～神浦航路	利用状況(単位：人)				R7年度予算(単位：千円)		R8年度予算(単位：千円)		予算増減 (単位：千円) (R8-R7)
	R5.4～R6.3		R6.4～R7.3		収支 上段：費用 下段：収入	補助金	収支 上段：費用 下段：収入	補助金	
	年間	1日平均	年間	1日平均					
	3,529	12	3,791	15	16,309 1,542	14,767	15,229 1,493	13,736	▲1,031

(2) 補助金の前年度比較と補助率



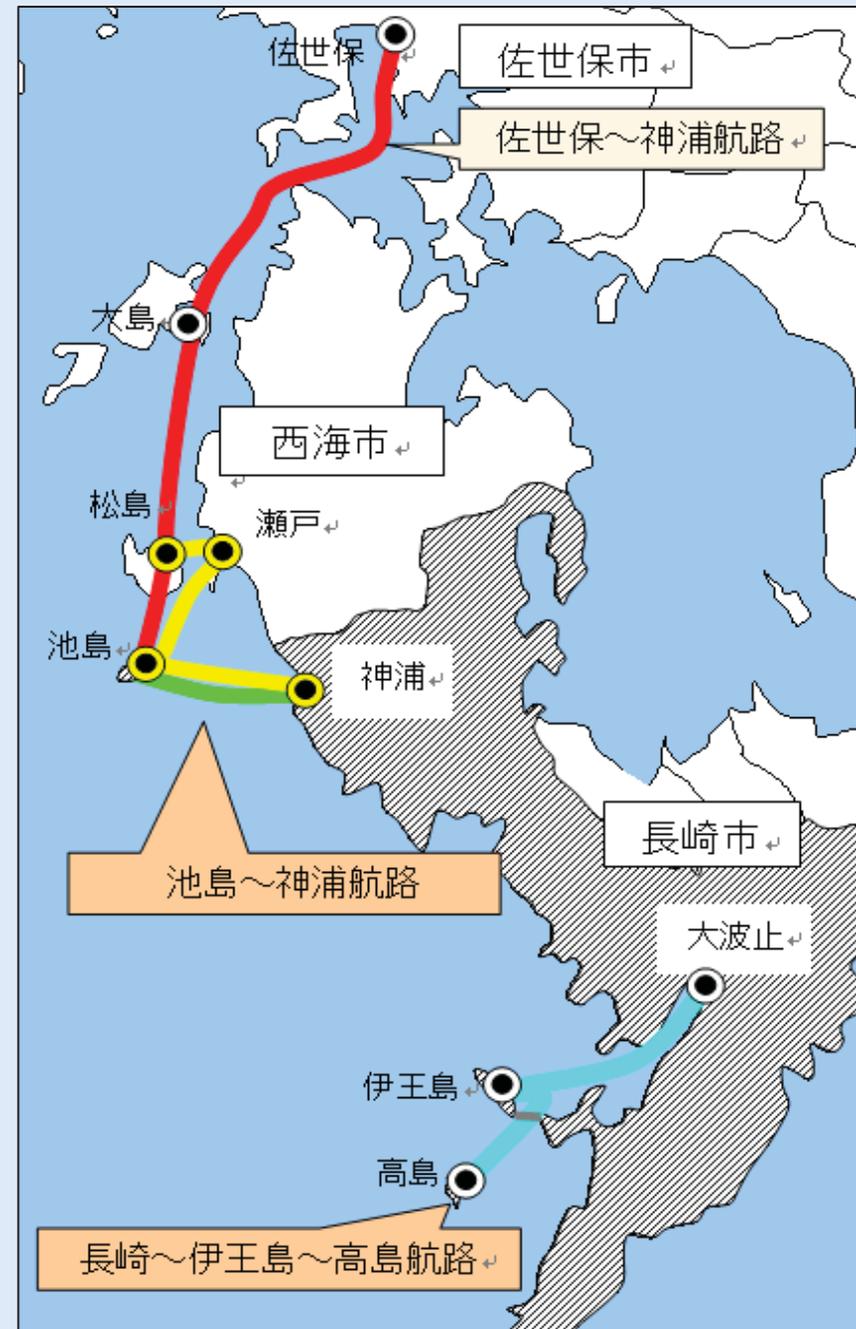
4 参考

(1) 航路概要

航路名称	池島～神浦航路
航路距離	7.0km
便数	4往復/日
運航時間	約15分
旅客運賃	大人370円(小人160円)

航路名称	長崎～伊王島～高島航路
航路距離	20.1km
便数	8往復/日
運航時間	長崎～伊王島 19分 長崎～高島 31分 伊王島～高島 12分
旅客運賃	長崎～伊王島 大人710円(小人360円) 長崎～高島 大人1,140円(小人570円) 伊王島～高島 大人430円(小人220円)

凡例	使用船舶	航路名称
	高速船	佐世保～神浦
	フェリー	
	海上タクシー	池島～神浦
	高速船	長崎～伊王島 伊王島～高島



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	4-5	公共交通空白地域対策費	千円 29,390

1 事業概要

バス空白地域に居住する地域住民の利便性の向上や高齢者の社会参加の促進などを図るため、市内5地区（丸善団地地区、矢の平・伊良林地区、北大浦地区、金堀地区、西北地区）の乗合タクシーの運行に係る経費を支援するもの。

2 令和8年度 事業内容

(1) 運行路線

丸善団地地区、矢の平・伊良林地区、北大浦地区、金堀地区、西北地区

(2) 予算内訳

区分	予算額	備考
補助金	29,290千円	補助金：運行経費 - 運賃収入 ・丸善団地地区 3,870千円 ・金堀地区 8,720千円 ・矢の平・伊良林地区 3,310千円 ・西北地区 5,670千円 ・北大浦地区 7,720千円
需用費	100千円	標柱修繕費など
計	29,390千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 29,390	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 29,390

4 参 考

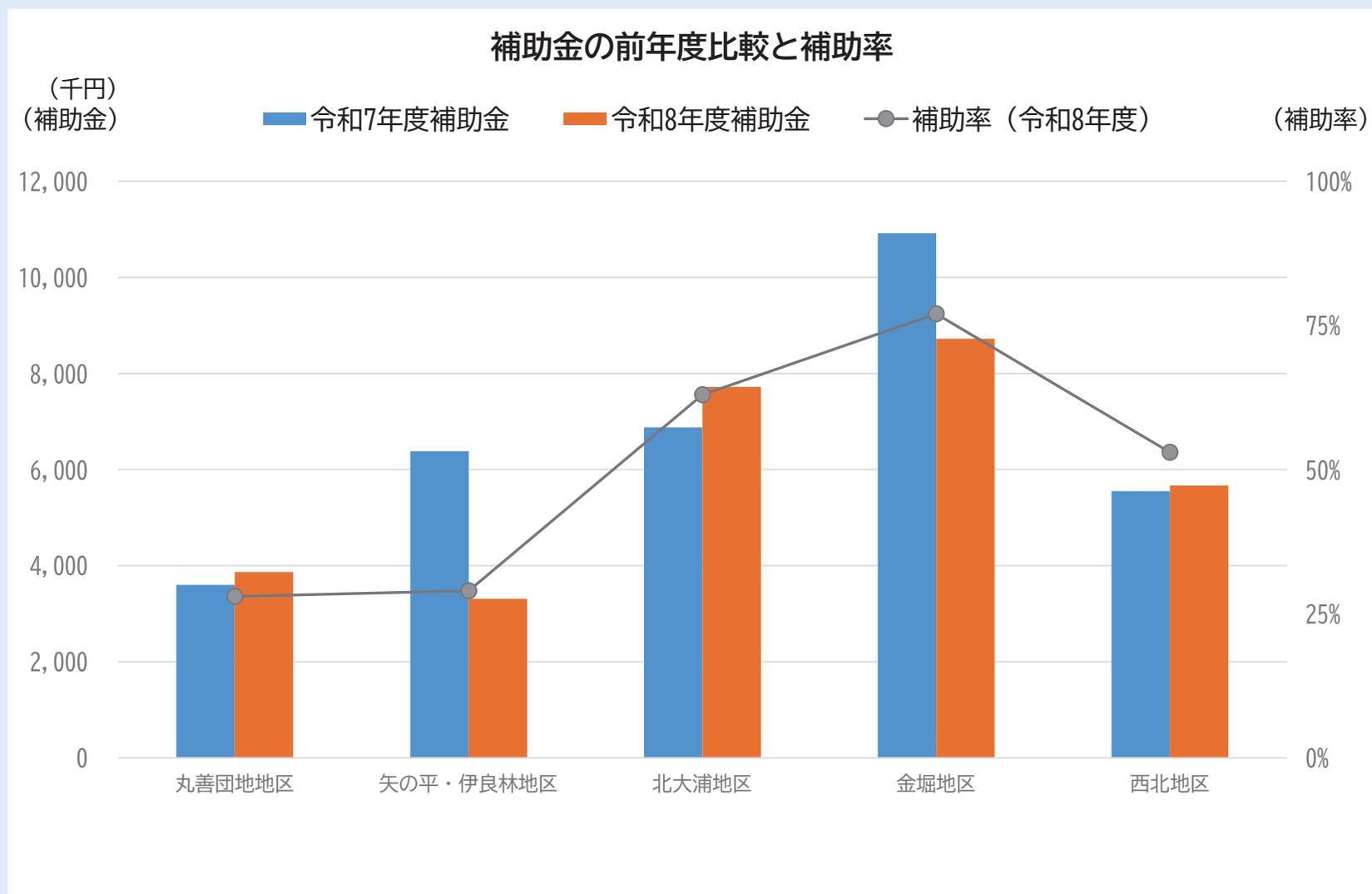
(1) 運行概要

運行地区 (運行事業者) 運行開始年月	利用状況 (1日平均)		R7年度予算 (単位：千円)		R8年度予算 (単位：千円)		予算増減 (単位：千円) (R8-R7)
	R5	R6	収支 上段：経費 下段：収入	補助金 (補助率)	収支 上段：経費 下段：収入	補助金 (補助率)	
丸善団地地区 (ラッキー自動車) H14.4	156人	143人	15,600	3,600 (23%)	13,680	3,870 (28%)	270
			12,000		9,810		
矢の平・ 伊良林地区 (愛宕交通) H14.4	116人	119人	16,280	6,380 (39%)	11,520	3,310 (29%)	▲3,070
			9,900		8,210		
北大浦地区 (文化タクシー) H16.10	86人	80人	12,880	6,880 (53%)	12,200	7,720 (63%)	840
			6,000		4,480		
金堀地区 (新城山交通) H16.10	51人	43人	13,620	10,920 (80%)	11,300	8,720 (77%)	▲2,200
			2,700		2,580		
西北地区 (住吉タクシー) H21.10	104人	95人	12,480	5,550 (44%)	10,730	5,670 (53%)	120
			6,930		5,060		
合計	513人	480人	70,860	33,330 (47%)	59,430	29,290 (49%)	▲4,040
			37,530		30,140		

※1 車両はジャンボタクシー（定員10名※旅客定員9名）を使用

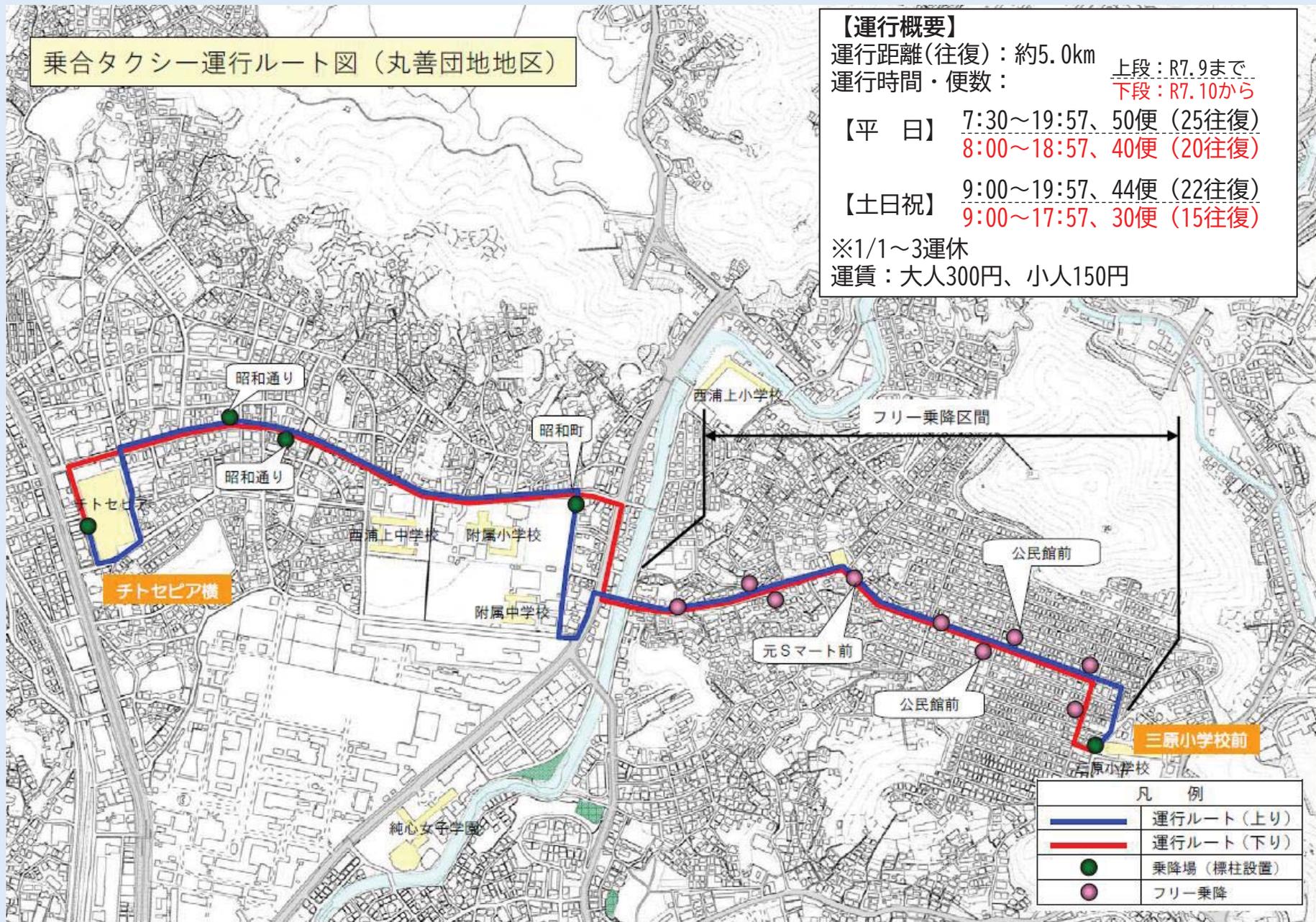
※2 運行事業者と協定を結び、運行収支の赤字分を補助金として運行事業者へ交付する。

(2) 補助金の前年度比較と補助率



(3)運行ルート等

乗合タクシー運行ルート図（丸善団地地区）



【運行概要】

運行距離(往復)：約5.0km
 運行時間・便数： 上段：R7.9まで
 下段：R7.10から

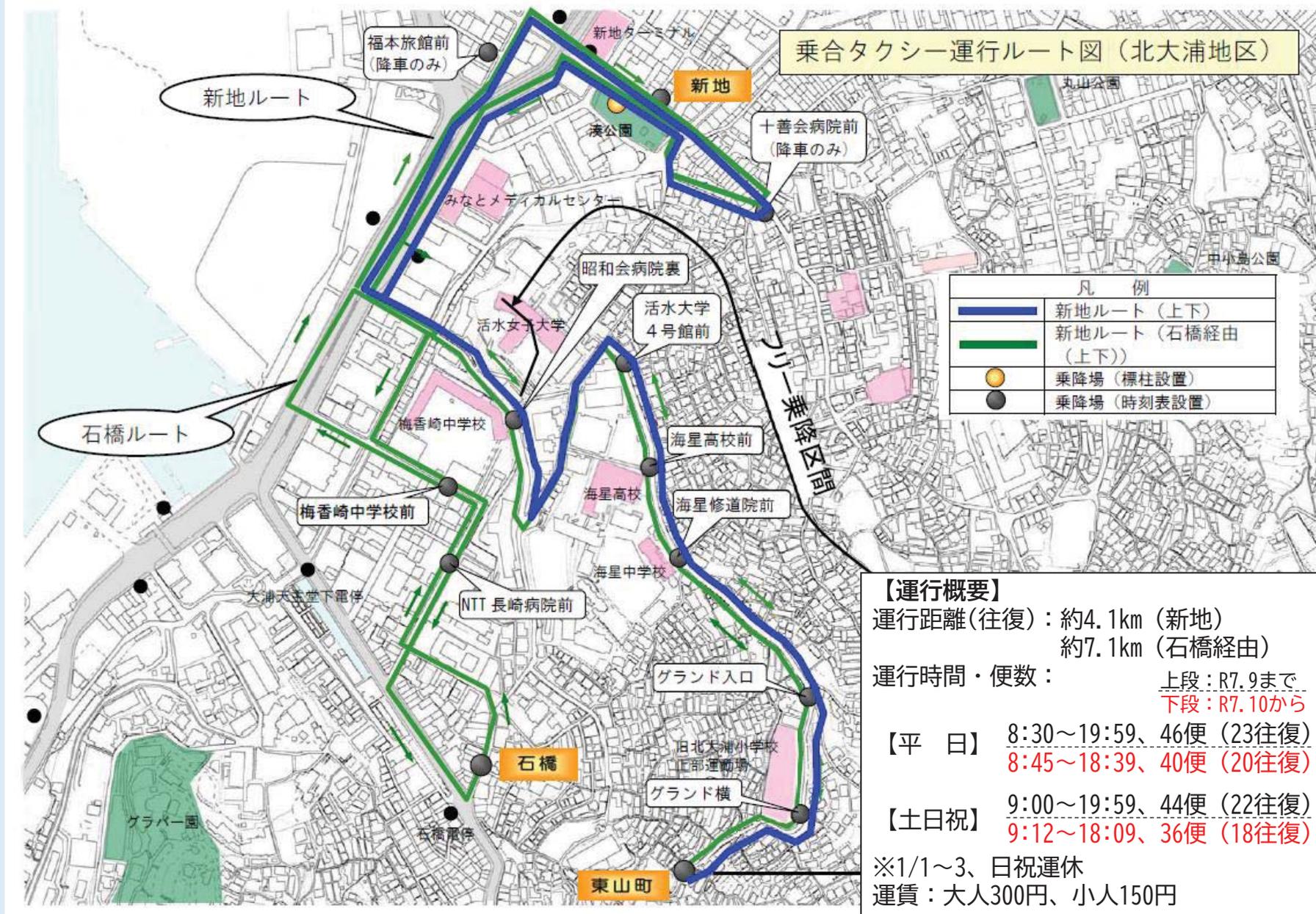
【平日】 7:30～19:57、50便(25往復)
 8:00～18:57、40便(20往復)

【土日祝】 9:00～19:57、44便(22往復)
 9:00～17:57、30便(15往復)

※1/1～3運休
 運賃：大人300円、小人150円

凡 例	
	運行ルート(上り)
	運行ルート(下り)
	乗降場(標柱設置)
	フリー乗降

乗合タクシー運行ルート図（北大浦地区）



凡 例	
—	新地ルート（上下）
—	新地ルート（石橋経由（上下）
●	乗降場（標柱設置）
●	乗降場（時刻表設置）

【運行概要】
 運行距離（往復）：約4.1km（新地）
 約7.1km（石橋経由）
 運行時間・便数： 上段：R7.9まで
 下段：R7.10から
【平日】 8:30～19:59、46便（23往復）
 8:45～18:39、40便（20往復）
【土日祝】 9:00～19:59、44便（22往復）
 9:12～18:09、36便（18往復）
 ※1/1～3、日祝運休
 運賃：大人300円、小人150円

乗合タクシー運行ルート図（金堀地区）

【運行概要】

運行距離(往復)：約3.8km（金堀峠）
 （平和公園電停経由：4.5km）
 約6.8km（ミスターマックス）

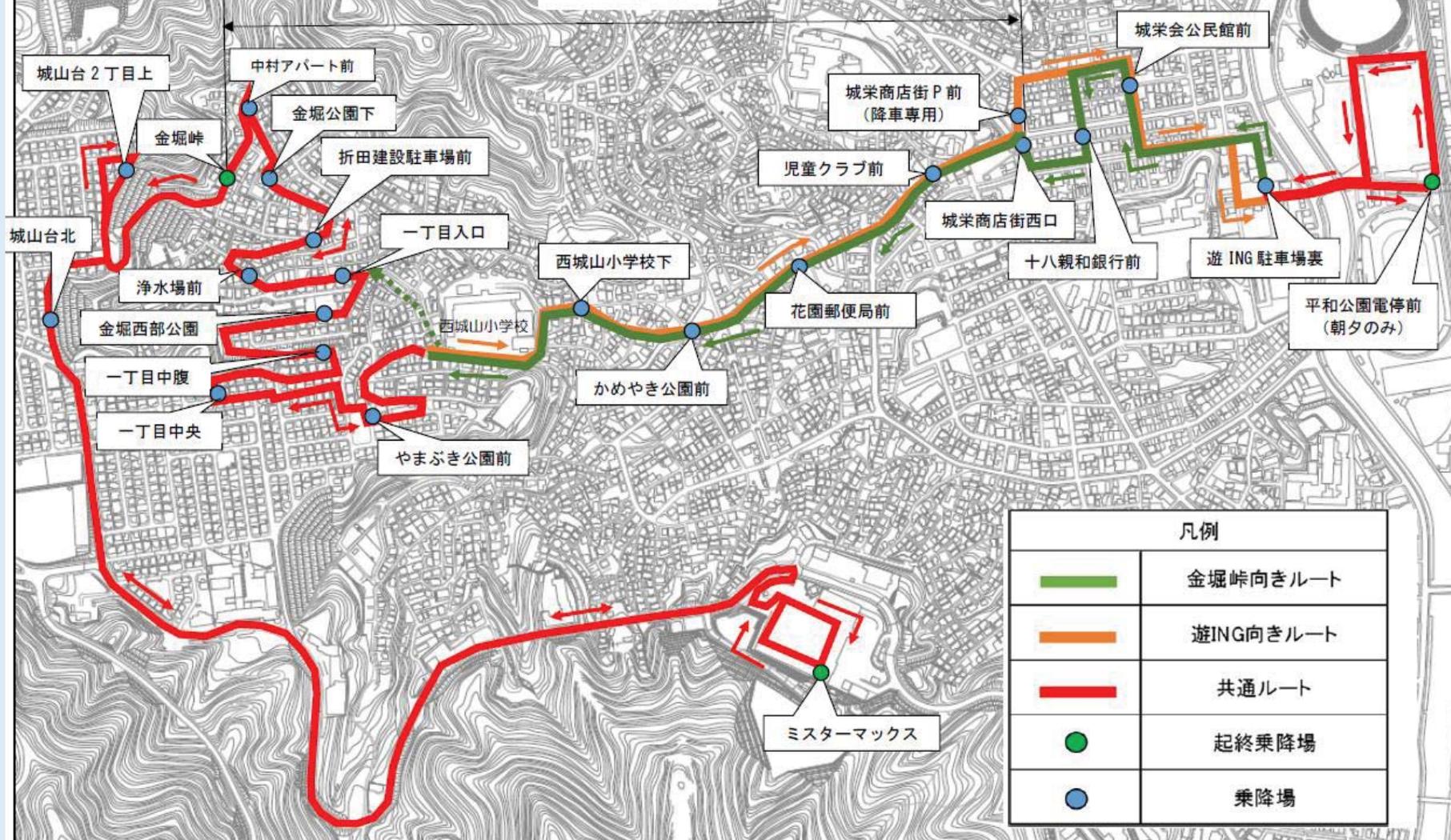
※1/1～3、日祝運休
 運賃：大人300円、小人150円

運行時間・便数：

上段：R7.9まで
 下段：R7.10から

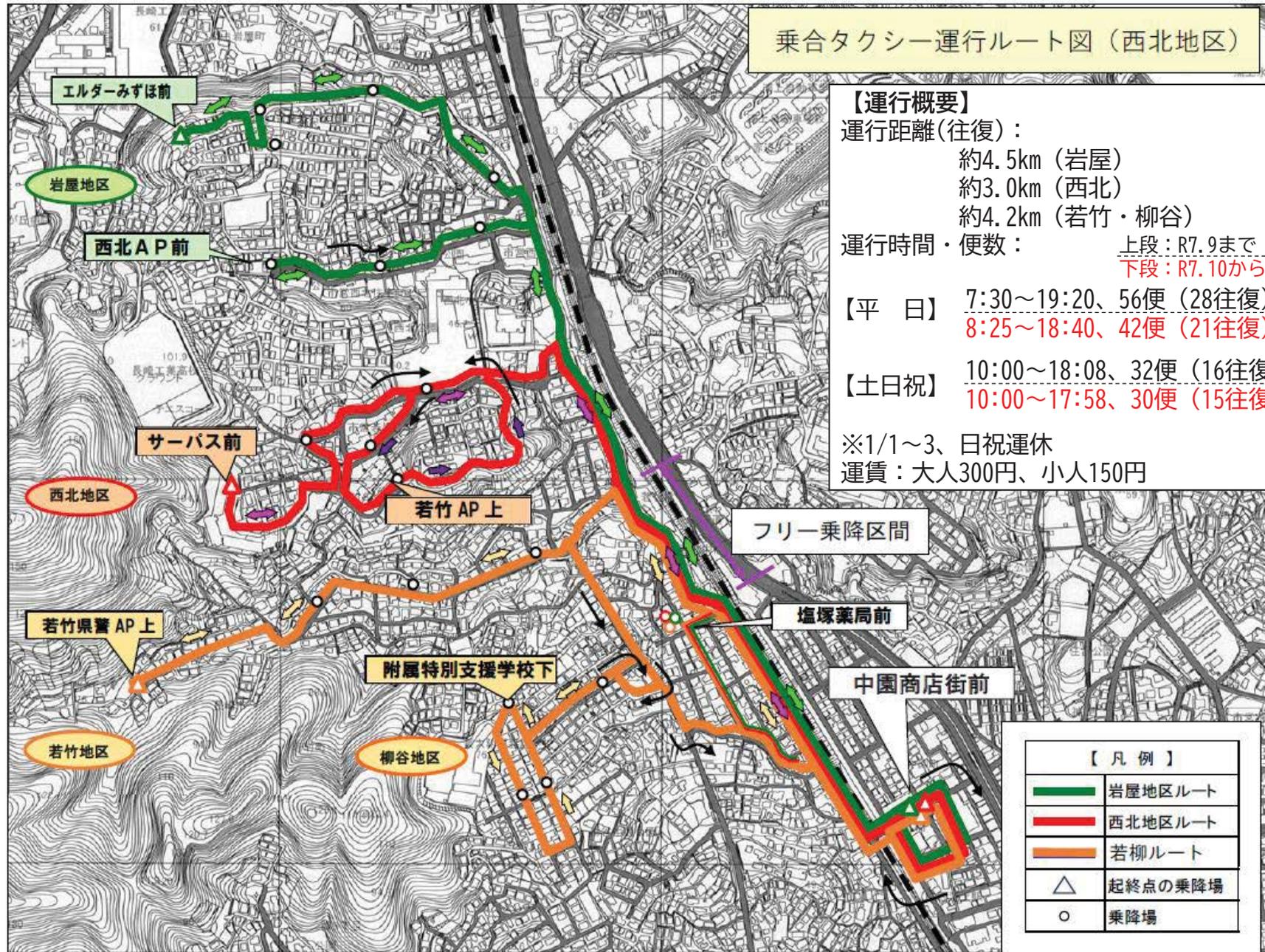
【平日】 7:15～18:53、26便（13往復）
 8:15～18:04、22便（11往復）

【土日祝】 8:15～18:53、22便（11往復）
 8:15～17:14、20便（10往復）



凡例	
	金堀峠向きルート
	遊ING向きルート
	共通ルート
	起終乗降場
	乗降場

乗合タクシー運行ルート図（西北地区）



【運行概要】

運行距離(往復)：
 約4.5km (岩屋)
 約3.0km (西北)
 約4.2km (若竹・柳谷)

運行時間・便数：
 上段：R7.9まで
 下段：R7.10から

【平日】 7:30～19:20、56便 (28往復)
 8:25～18:40、42便 (21往復)

【土日祝】 10:00～18:08、32便 (16往復)
 10:00～17:58、30便 (15往復)

※1/1～3、日祝運休
 運賃：大人300円、小人150円

【凡例】

	岩屋地区ルート
	西北地区ルート
	若柳ルート
	起終点の乗降場
	乗降場

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	4-6	コミュニティバス運行費	千円 152,618

1 事業概要

長崎市地域公共交通計画などに基づき、合併した各地区等のバス空白地域や交通が不便な地域の住民の利便性向上を図るため、コミュニティバス等の運行に係る経費を支援するもの。

2 令和8年度 事業内容

(1) 運行路線

伊王島線、高島線、外海線、香焼三和線、三和線、野母崎線、琴海尾戸線、滑石式見線、香焼恵里線、東部線、琴海地区(デマンド交通)【10路線、1地区】※池島線は廃止、各路線の概要は別紙参照

(2) 予算内訳

区分	予算額	備考
補助金	152,360千円	補助金：運行経費 - 収入 ・伊王島線 13,240千円 ・高島線 16,540千円 ・外海線 10,440千円 ・香焼三和線 14,330千円 ・三和線 9,060千円 ・野母崎線 10,280千円 ・琴海尾戸線 12,220千円 ・滑石式見線 13,840千円 ・香焼恵里線 11,270千円 ・東部線 39,450千円 ・琴海地区(デマンド交通) 1,690千円
その他経費	258千円	関係機関との協議に係る旅費、施設修繕費など
計	152,618千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 152,618	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 152,618

4 参考

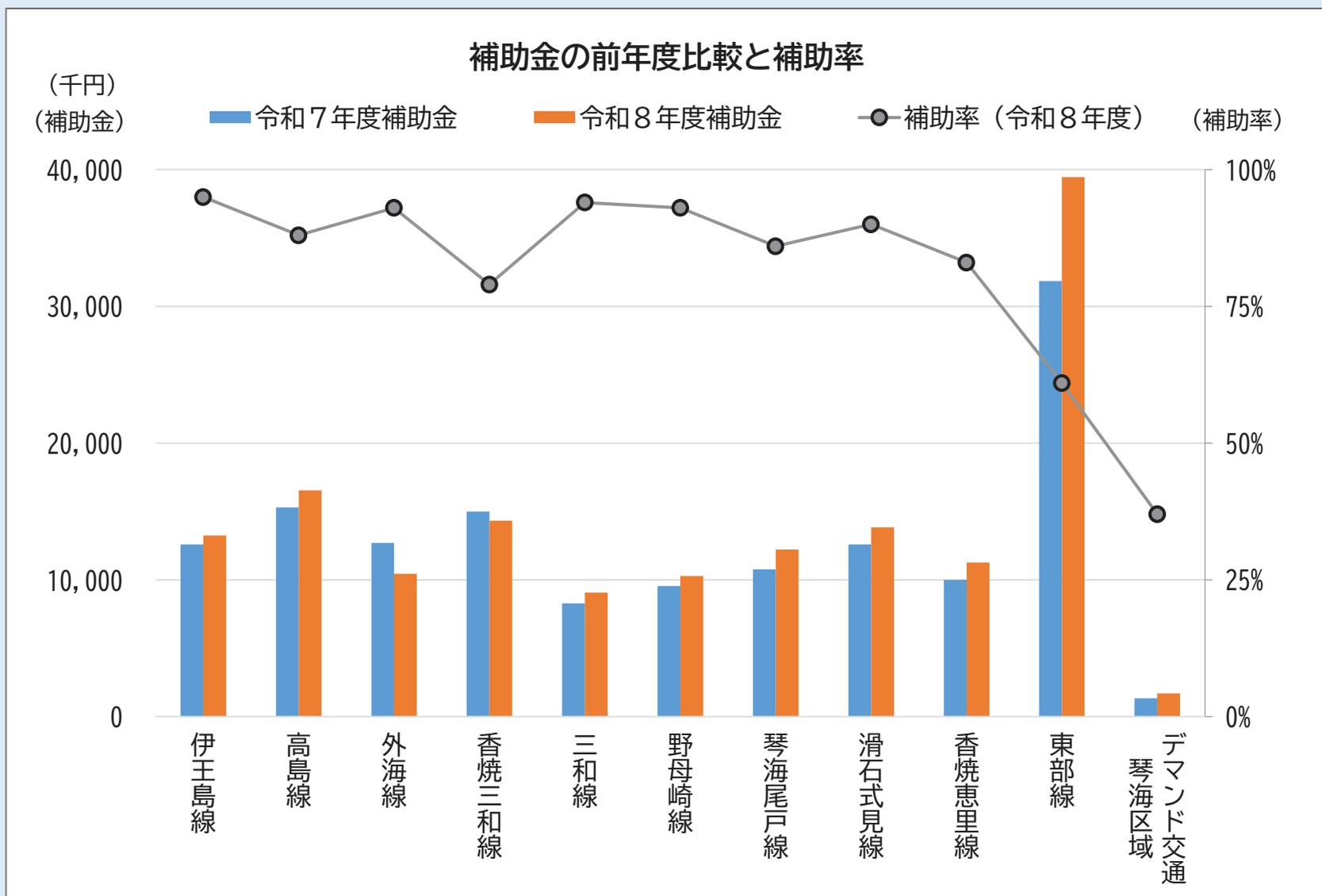
(1) 運行概要

路線名	運行開始年月	運行事業者	利用状況 (1日平均)		R07年度予算(単位:千円) ※1				R08年度予算(単位:千円) ※1				予算増減 (単位:千円) (R8-R7)
			R5	R6	経費	収入	補助金	補助率	経費	収入	補助金	補助率	
伊王島線	昭和37年8月	長崎バス	25人	23人	13,330	730	12,600	95%	14,120	880	13,240	94%	640
高島線	昭和35年4月	富川運送	77人	76人	17,460	2,170	15,290	88%	19,240	2,700	16,540	86%	1,250
外海線	平成17年5月	さいかい交通	29人	28人	13,670	960	12,710	93%	11,480	1,040	10,440	91%	▲ 2,270
香焼三和線	平成17年5月	長崎バス	120人	123人	19,020	4,020	15,000	79%	18,350	4,020	14,330	78%	▲ 670
三和線	平成16年9月	長崎バス	26人	21人	8,820	540	8,280	94%	9,700	640	9,060	93%	780
野母崎線	平成17年5月	長崎バス	15人	17人	10,310	760	9,550	93%	10,770	490	10,280	95%	730
琴海尾戸線	平成20年4月	長崎バス	29人	27人	12,560	1,790	10,770	86%	13,720	1,500	12,220	89%	1,450
滑石式見線	平成6年8月	長崎バス	25人	25人	13,990	1,390	12,600	90%	15,300	1,460	13,840	90%	1,240
香焼恵里線	平成7年4月	長崎バス	153人	148人	11,990	1,990	10,000	83%	13,120	1,850	11,270	86%	1,270
東部線	令和4年10月	県営バス	229人	231人	52,350	20,500	31,850	61%	60,550	21,100	39,450	65%	7,600
デマンド交通 琴海区域	平成21年10月	琴海タクシー	17人	11人	3,610	2,270	1,340	37%	3,960	2,270	1,690	43%	350
池島線	昭和34年9月	さいかい交通	26人	17人	8,720	410	8,310	95%	令和8年3月末に廃止				▲ 8,310
合計			771人	747人	185,830	37,530	148,300	80%	190,310	37,950	152,360	80%	4,060

※1: 東部線・デマンド交通琴海区域については、国庫補助(地域公共交通確保維持改善事業)を見込み、予算計上を行った。

4 参考

(2) 補助金の前年度比較と補助率



(3) 運行ルート等

伊王島線路線図



運行距離：20.0 km
運行時間・便数：
【平日】07：40～20：05（14便）
【土日祝】07：40～18：05（12便）
運賃（大人）：180～280円

凡例

運行ルート	—
バス停留所	●
フリー乗降区間	なし

高島線路線図

運行距離：9.3 km

運行時間・便数：

【平日】07：28～20：08（17便）

【土日祝】06：15～20：08（18便）

※1/1運休

運賃：大人100円、小人50円

※令和8年4月から大人140円、
小人70円に変更予定

凡 例

運行路線

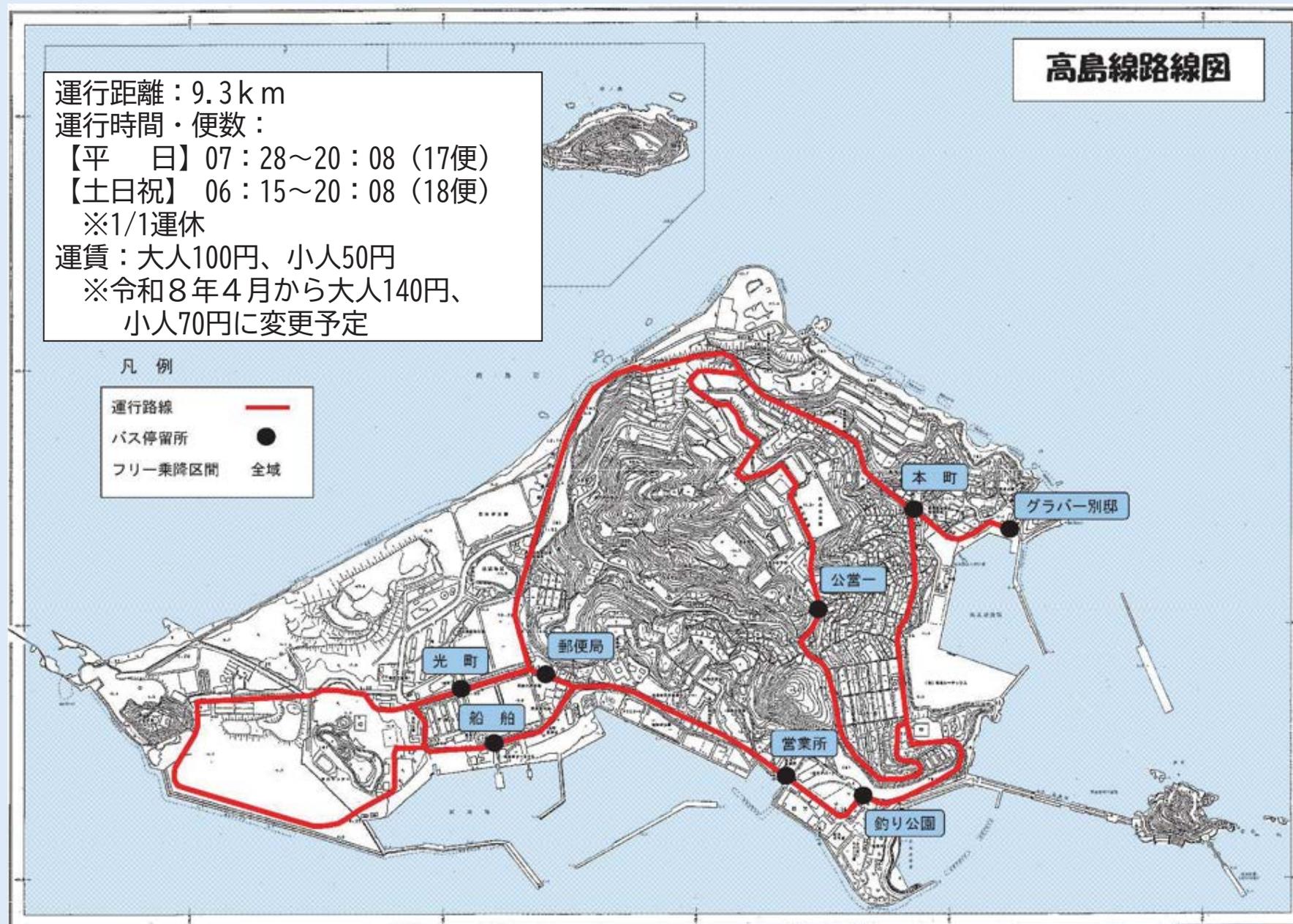


バス停留所



フリー乗降区間

全域



外海線路線図

《扇山線》

運行距離：13.9 km

運行時間・便数：

【平日】07:05～16:51（9便）

※令和8年4月から4便に変更予定

※土日祝、12/31～1/3運休

運賃（大人）：180～410円

《牧野黒崎線》

運行距離：11.4 km

運行時間・便数：

【平日】7:35～16:41（11便）

※土日祝、12/31～1/3運休

運賃（大人）：180～320円

凡例

運行ルート



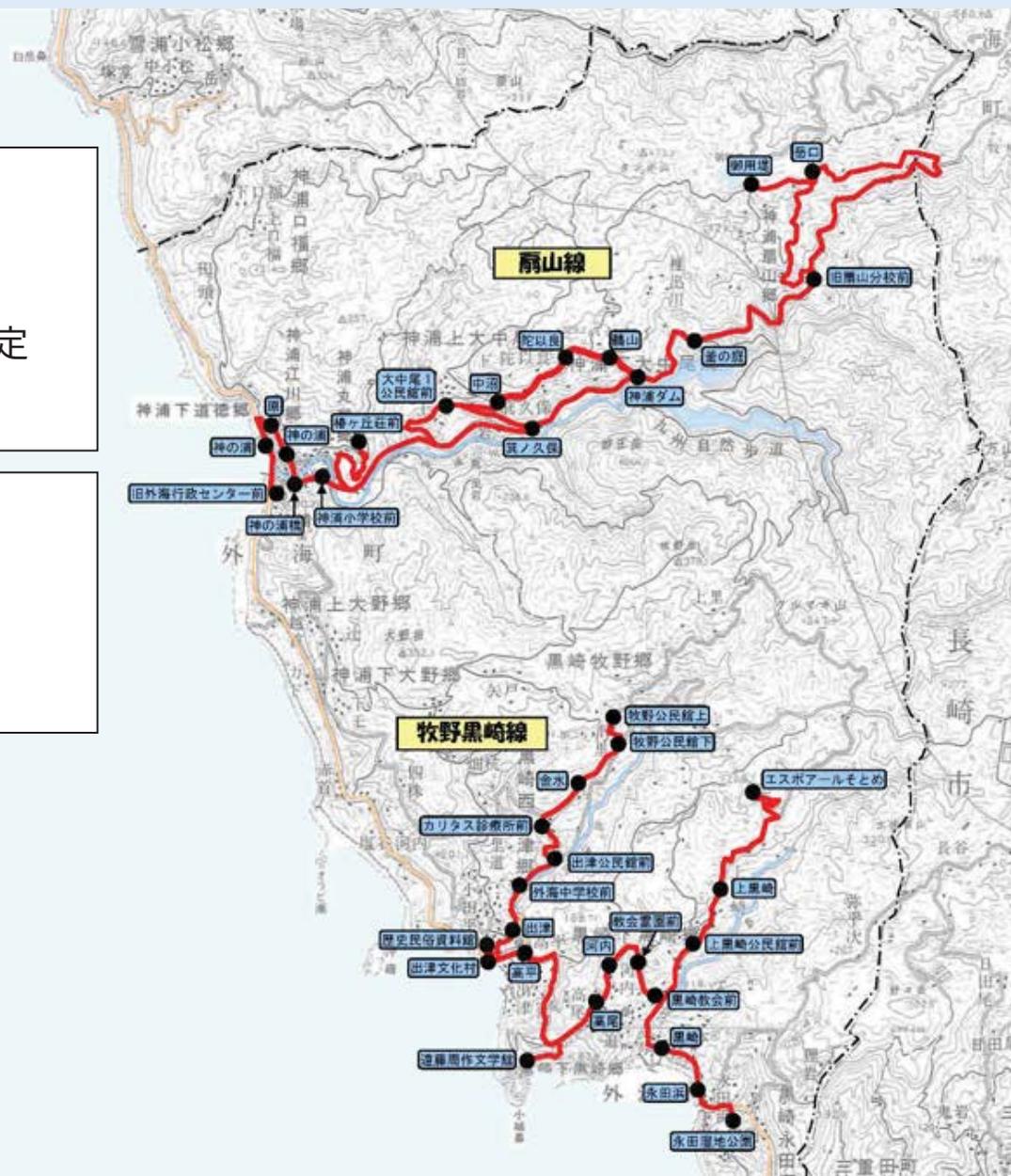
バス停留所



フリー乗降区間

一部

- ・ 神の浦橋～御用堤
- ・ 牧野公民館上～出津
- ・ 黒崎～エスポアールそとめ

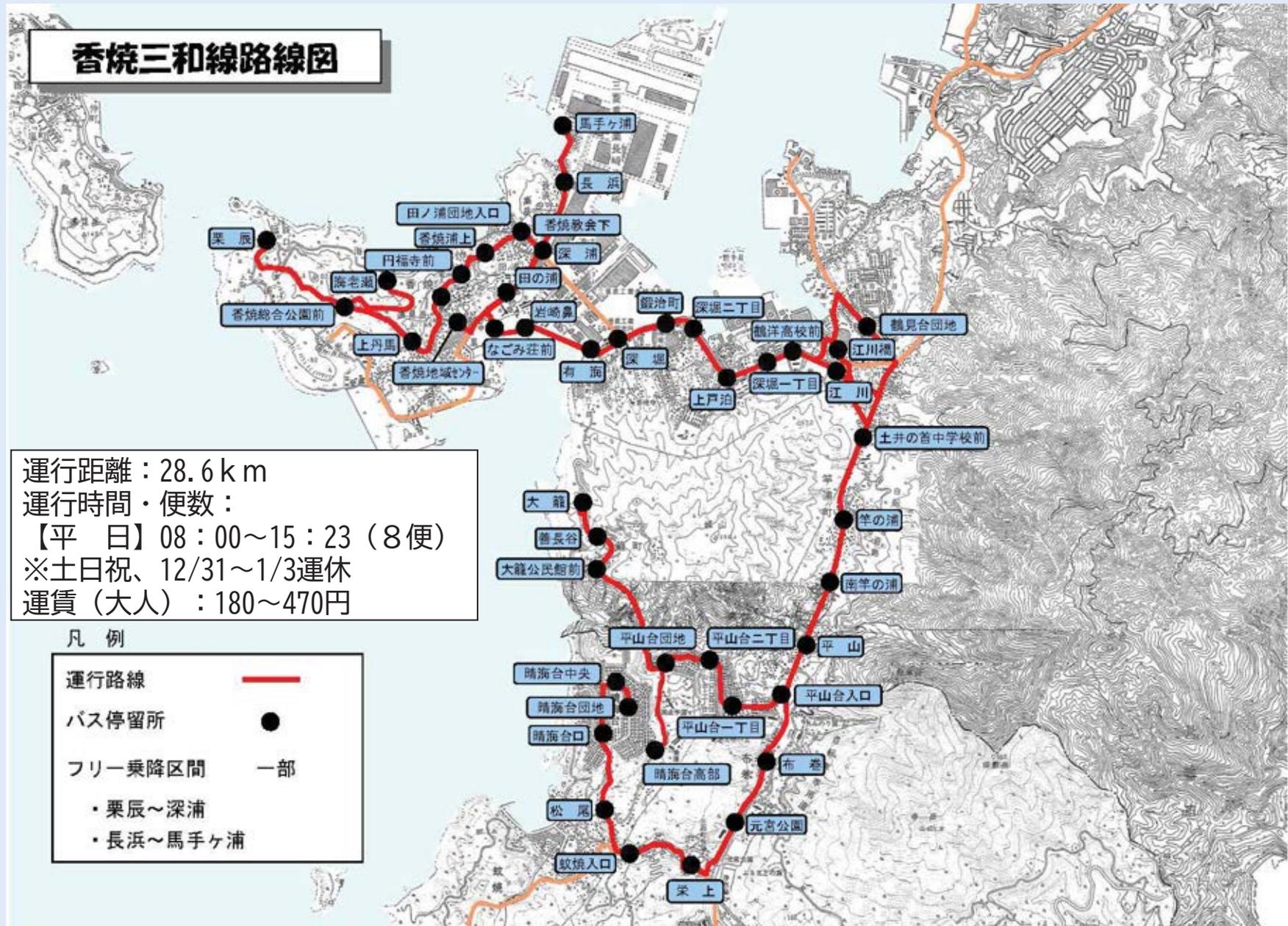


香焼三和線路線図

運行距離：28.6 km
 運行時間・便数：
 【平日】08：00～15：23（8便）
 ※土日祝、12/31～1/3運休
 運賃（大人）：180～470円

凡例

- | | |
|--|---|
| 運行路線 |  |
| バス停留所 |  |
| フリー乗降区間 | 一部 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・栗辰～深浦 ・長浜～馬手ヶ浦 | |



野母崎線路線図

凡 例

運行路線



バス停留所



フリー乗降区間 一部

- ・ 野母崎郵便局裏～恐竜パーク前
- ・ 野々串～岬木場
- ・ 高浜～岬木場

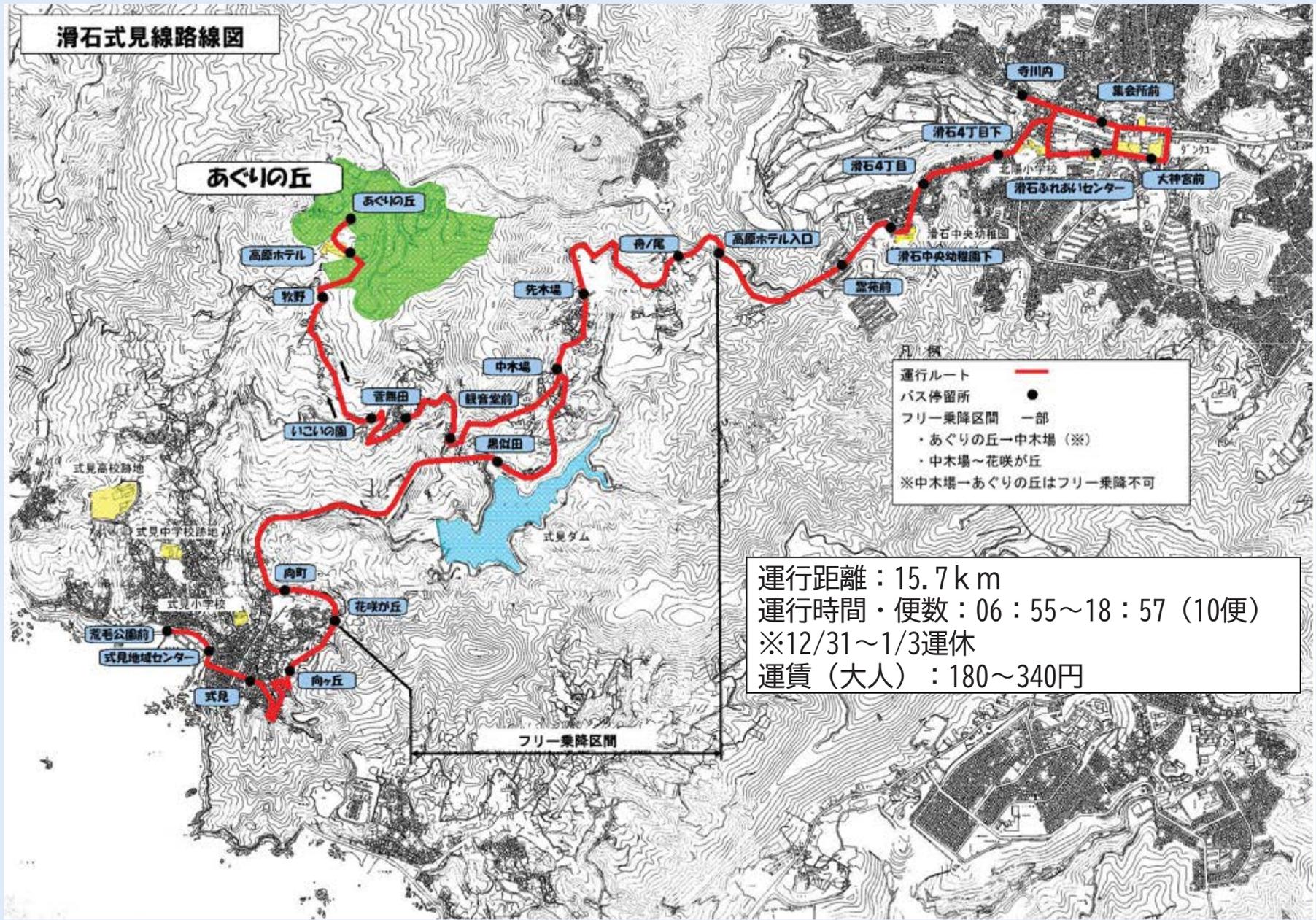


運行距離：17.9 km
 運行時間・便数：
 【平日】06：08～17：09（11便）
 ※土日祝、12/31～1/3運休
 運賃（大人）：180～510円

琴海尾戸線路線図



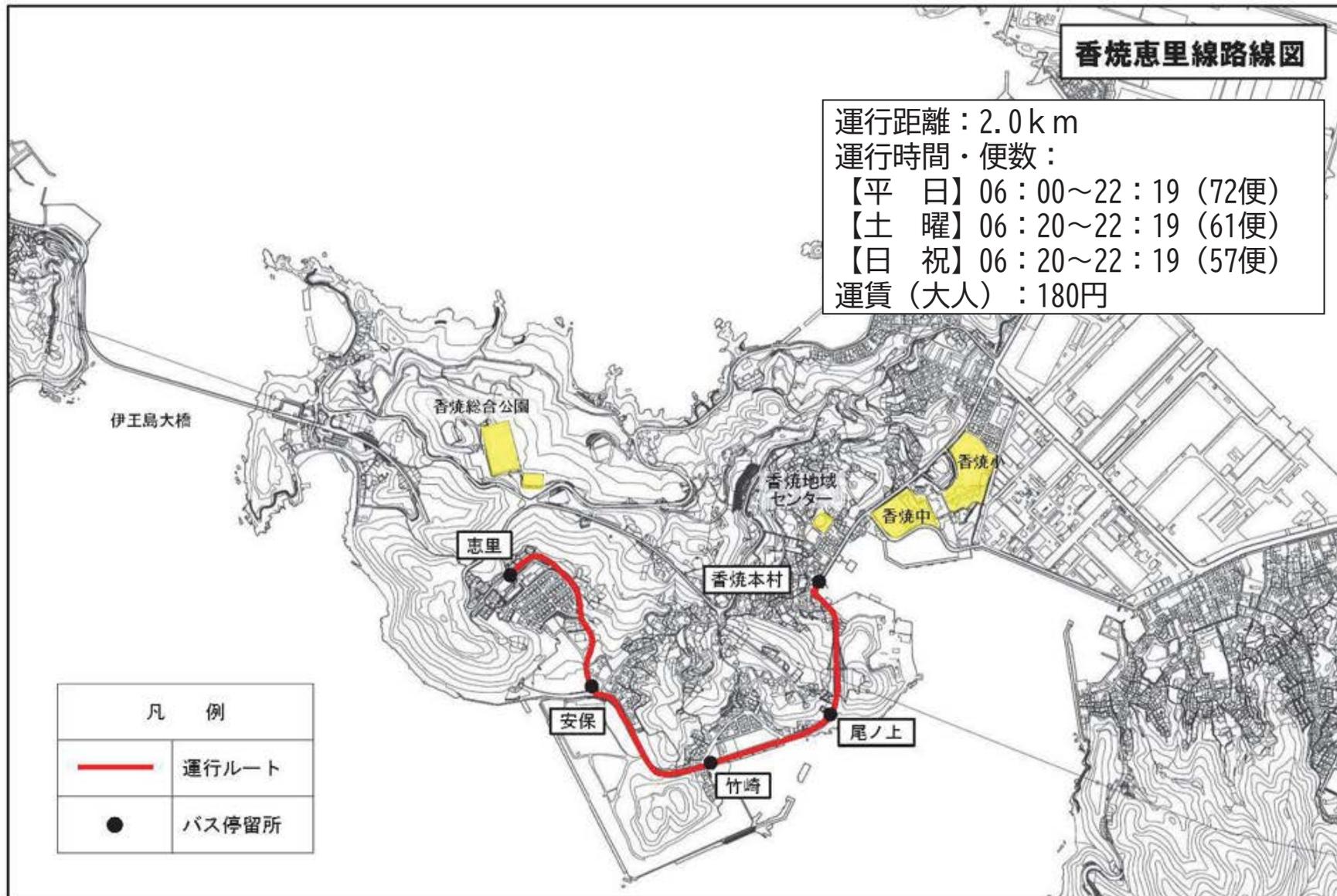
滑石式見線路線図



運行距離：15.7 km
 運行時間・便数：06：55～18：57（10便）
 ※12/31～1/3運休
 運賃（大人）：180～340円

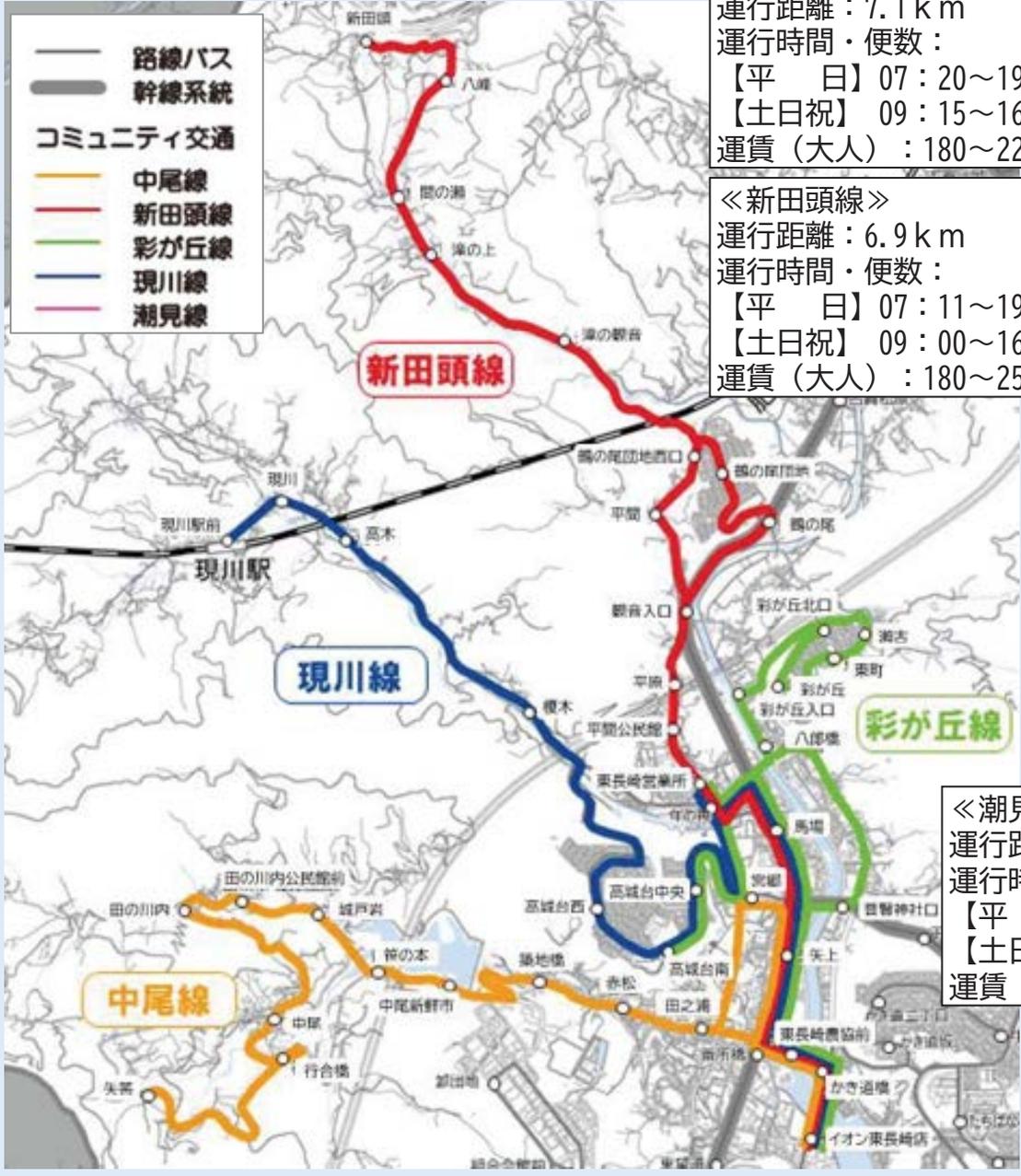
香焼恵里線路線図

運行距離：2.0 km
 運行時間・便数：
 【平日】06：00～22：19（72便）
 【土曜】06：20～22：19（61便）
 【日祝】06：20～22：19（57便）
 運賃（大人）：180円



凡 例	
	運行ルート
	バス停留所

東部線路線図



- 路線バス
- 幹線系統
- コミュニティ交通
- 中尾線
- 新田頭線
- 彩が丘線
- 現川線
- 潮見線

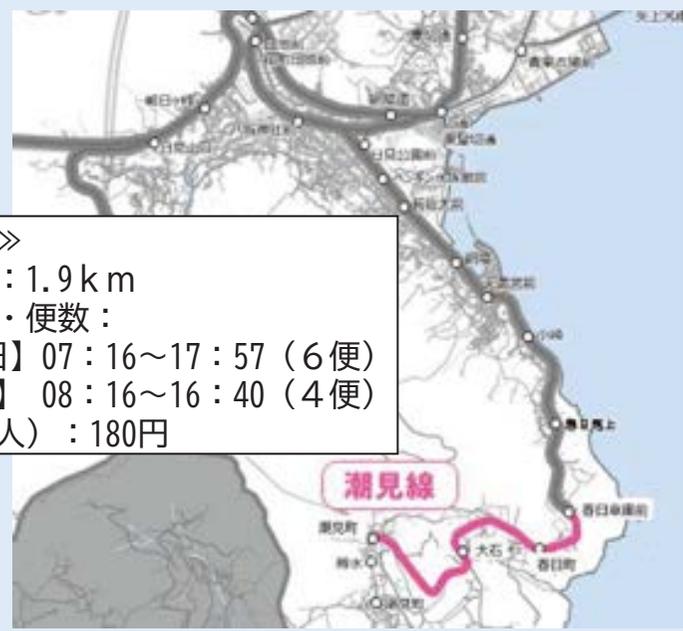
<<中尾線>>
 運行距離：7.1 km
 運行時間・便数：
 【平日】07：20～19：23（11便）
 【土日祝】09：15～16：46（4便）
 運賃（大人）：180～220円

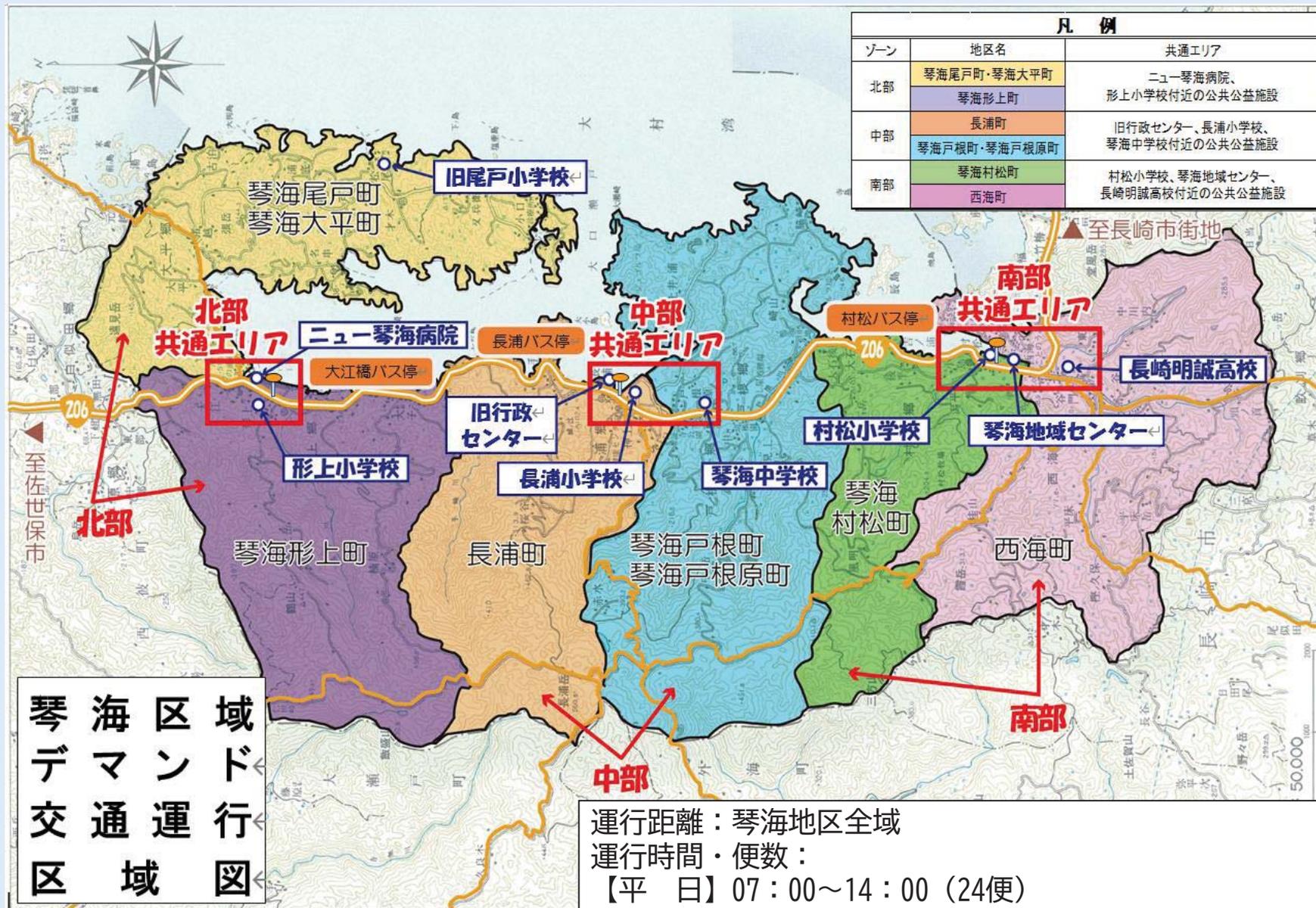
<<彩が丘線>>
 運行距離：4.4 km
 運行時間・便数：
 【平日】06：35～19：49（13便）
 【土日祝】09：44～18：44（6便）
 運賃（大人）：180～290円

<<新田頭線>>
 運行距離：6.9 km
 運行時間・便数：
 【平日】07：11～19：12（10便）
 【土日祝】09：00～16：42（4便）
 運賃（大人）：180～250円

<<現川線>>
 運行距離：6.6 km
 運行時間・便数：
 【平日】08：48～17：59（20便）
 【土日祝】08：48～18：22（19便）
 運賃（大人）：180～240円

<<潮見線>>
 運行距離：1.9 km
 運行時間・便数：
 【平日】07：16～17：57（6便）
 【土日祝】08：16～16：40（4便）
 運賃（大人）：180円





琴海区域
デマンド
交通運行
区域図

運行距離：琴海地区全域
 運行時間・便数：
 【平日】07：00～14：00（24便）
 ※6地区×4便
 ※土日祝、12/31～1/3運休
 運賃（大人）：400円（2人以上利用）、600円（1人利用）

池島線路線図

運行距離：3.1km

運行時間・便数：

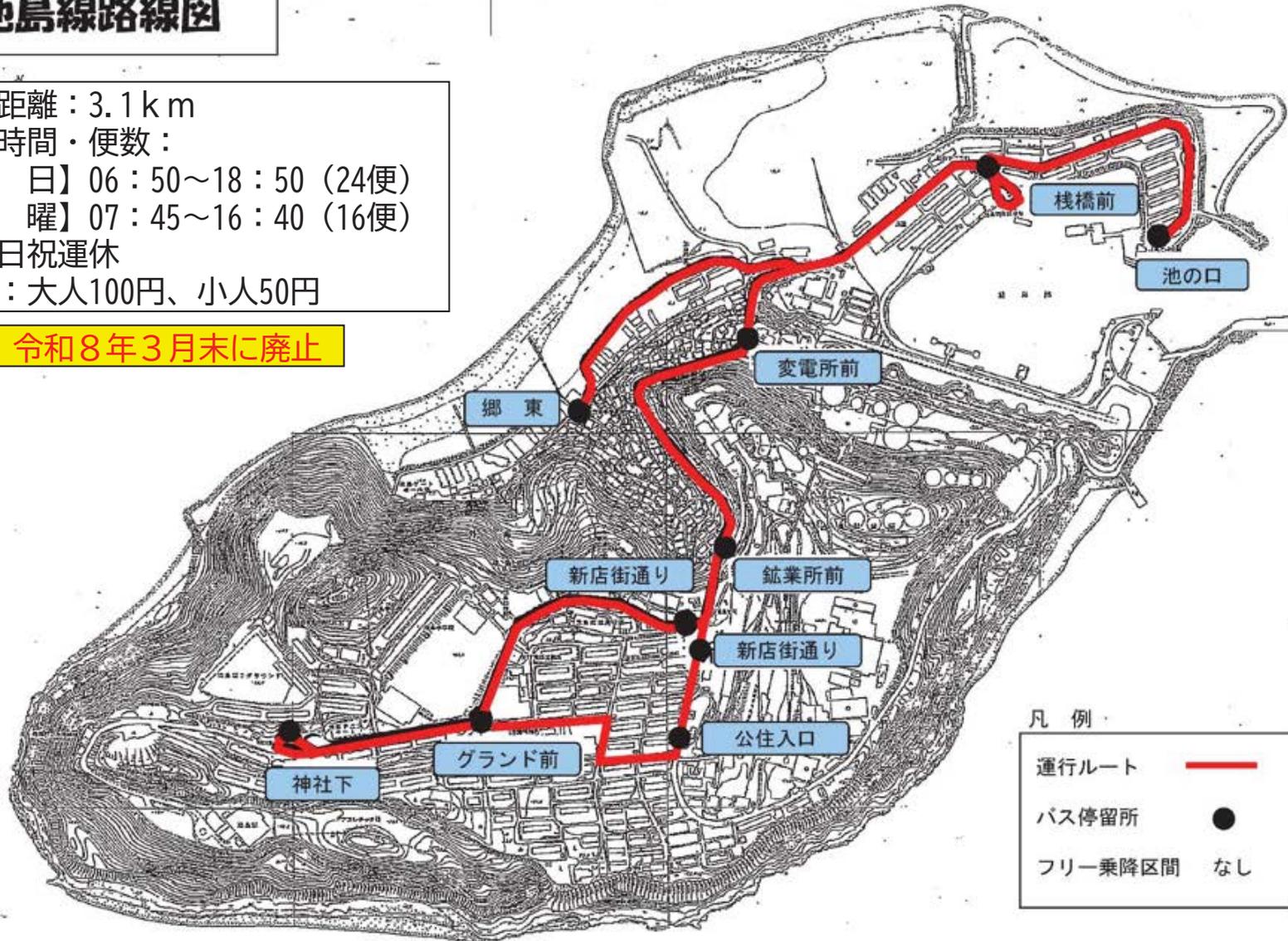
【平日】06:50~18:50 (24便)

【土曜】07:45~16:40 (16便)

※日祝運休

運賃：大人100円、小人50円

令和8年3月末に廃止



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	5-2	新幹線事業推進費 事務費	千円 3,103

1 事業概要

九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格化に向けた要望活動や機運醸成企画などを実施するもの。

2 令和8年度事業内容

- (1) 九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格化に向けた要望活動
 ア 事業内容 沿線5市（市長・議長）による上京要望活動を行う。
- (2) 西九州新幹線沿線5市ネットワーク会議による事業
 ア 事業内容 九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格化に向けた機運醸成企画などを実施する。
 イ 負担金 長崎市・諫早市・大村市・嬉野市・武雄市が共同して実施
 事業費7,500千円のうち長崎市負担金 1,500千円
- (3) 事務費（上京要望活動など）
 旅費、委託料、タクシー借上料、手数料など 1,603千円

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 3,103	千円 986	千円 -	千円 -	千円 0	千円 2,117

※1 地域未来交付金（地域未来推進型）
 補助率 50%（交付金対象：九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格整備促進に係る経費）

4 令和7年度の活動実績

長崎県と沿線3市による中央省庁への要望活動



要望日：令和7年9月4日
要望者：知事・県議会議長、沿線3市長・
市議会議長、経済団体

沿線5市による中央省庁等への要望活動



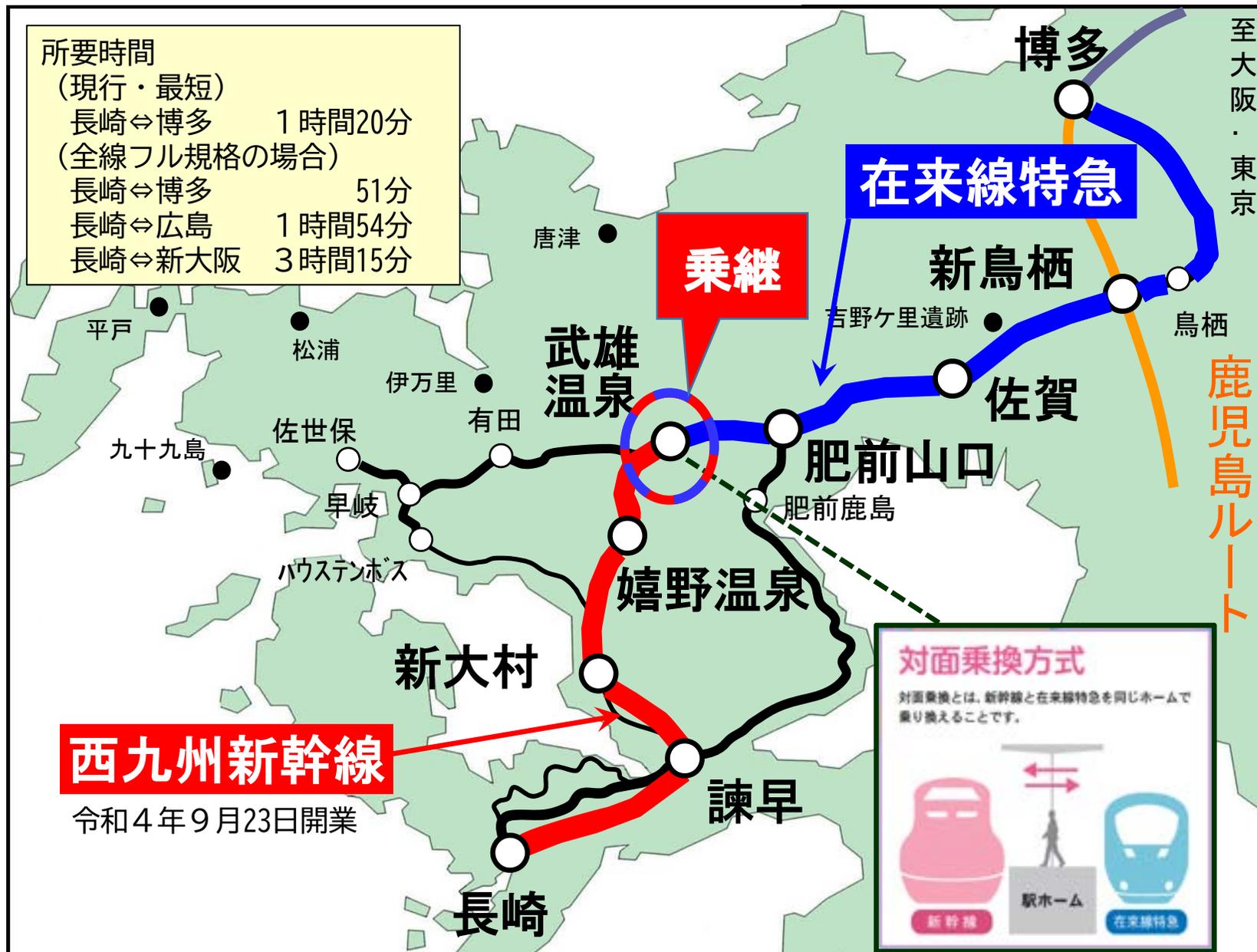
要望日：令和7年12月22日～23日
要望者：西九州新幹線沿線5市各市長
及び各市議会議長

九州新幹線西九州ルート整備促進 シンポジウム2025 in 福岡



1. 主催
九州新幹線西九州ルート整備推進協議会
(事務局：長崎県商工会議所連合会)
共催：長崎新幹線・鉄道利用促進協議会
後援：(一社)九州経済連合会、九州商工会議所連合会
2. 日時 令和7年8月29日(金) 15:30～18:00
3. 会場 アクロス福岡イベントホール
4. 参加人数・主な参加者
 - (1) 参加人数：約800名
 - (2) 主な参加者：長崎県知事、県議会議長、県選出国会議員、市町長、県議会議員、市町議会議長・議員、県内経済団体、佐賀県関係者、福岡県経済団体、JR九州など

【参考 九州新幹線西九州ルート 概要図】



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	9-1	【単独】都市交通対策事業費補助金 軌道施設浸水対策	千円 9,844

1 事業概要

路面電車の安全輸送を確保するため、豪雨等による河川氾濫が発生した際の軌道施設等の浸水対策を図ろうとする軌道事業者に対して補助を行うもの。

2 令和8年度 事業内容

- (1) 対象者 長崎電気軌道株式会社
- (2) 対象経費 浦上車庫の浸水対策に要する経費
- (3) 事業費内訳

区分	予算額	備考
補助金	9,844千円	総事業費:29,430千円 (負担割合 国:1/3 市:1/3 事業者:1/3) ※国の鉄道施設総合安全対策事業費補助金交付要綱において 自治体の補助を要件とした協調補助制度となっている
計	9,844千円	



【止水板設置イメージ】

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 9,844	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 9,844

4 参考

(1) 位置図、計画図



4 参考

(2) 施行イメージ



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	6-1	【補助】市街地再開発事業費 大黒町地区	千円 186,300

1 事業概要

(1) 目的

県営バスターミナルの建て替えを含めた交通結節機能の強化を軸に、魅力的な都市空間の創出および防災性の向上を図るため、市街地再開発事業により、土地の合理的かつ健全な高度利用を行うことを支援するもの。

(2) 事業計画（令和8年2月時点の予定）

※事業計画作成後変更の予定あり

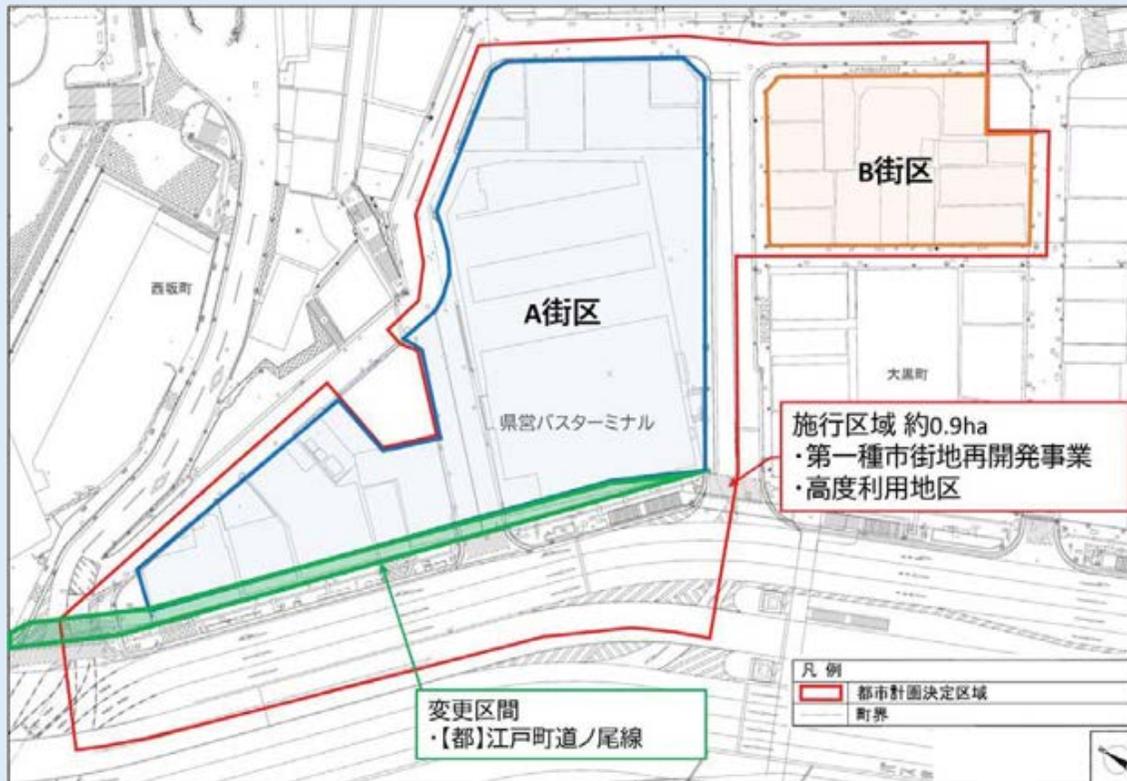
事業主体	大黒町地区市街地再開発準備組合（R6. 3. 17設立）
施行予定面積	約0.9ha
総事業費	約210億円
延床面積	約21,000m ²
主な用途	商業施設、宿泊施設、業務施設、バスターミナル、駐車場

1 事業概要

(3) 位置図



(4) 平面図



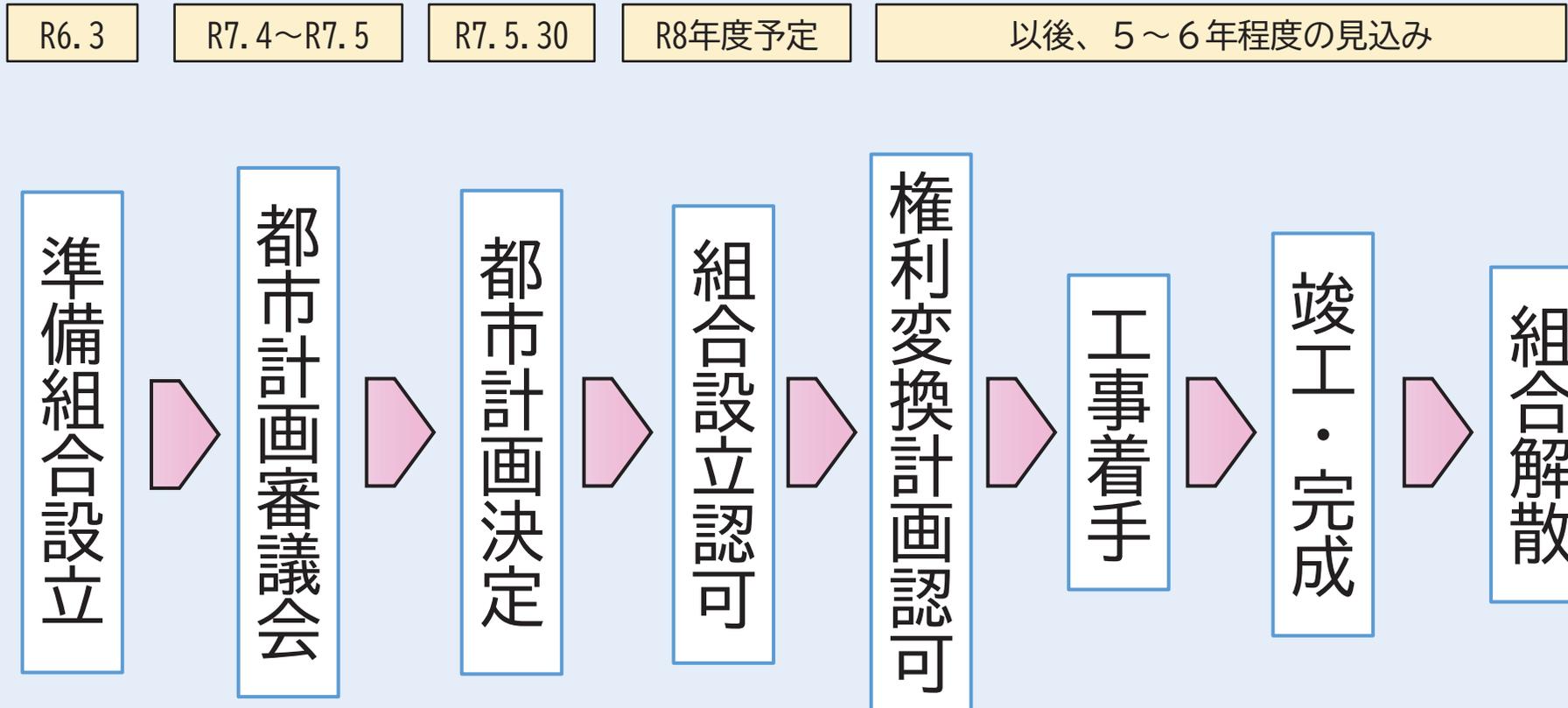
(5) 計画イメージ図 (検討中)



※断面イメージ図は検討中 (未確定)

1 事業概要

(6) スケジュール (予定)



※スケジュールについては、今後変更の可能性があります。

2 令和8年度事業内容

区分	事業費	備考
調査設計計画費	184,292 千円	権利変換計画作成※、建築設計（実施設計）
事務費	2,008 千円	旅費、需用費等
計	186,300 千円	

※権利変換：開発前の建物所有者や土地所有者等の権利を、原則として等価で、新しくできる再開発ビルの床に関する権利に置き換えるもの。

3 財源内訳

総事業費 ①	補助 対象額 ②	補助金 総額 ③ (事務費除く)	予算 計上額	財 源 内 訳					事業者 負担額 ① - ③
				国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債 ※3	その他	一般財源	
千円 648,000	千円 480,000	千円 184,292	千円 186,300	千円 92,146	千円 80,000	千円 12,700	千円 —	千円 1,454	千円 463,708

※1 社会資本整備総合交付金（地方負担分（県市の合計額）と同額を支出）

※2 長崎県市街地再開発事業等補助金（補助対象額の1/6）

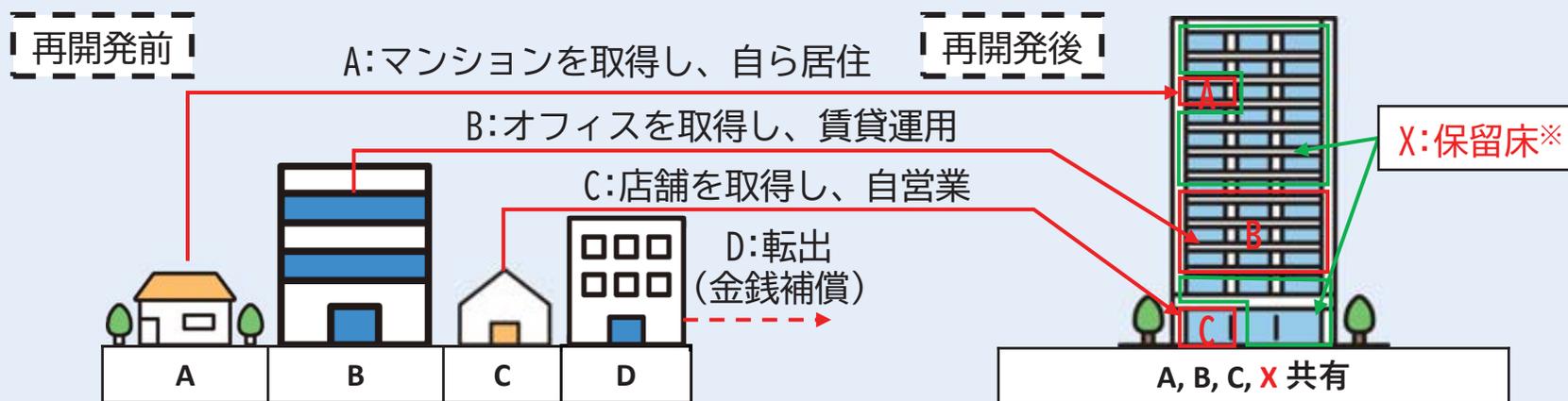
※3 公共事業等債 充当率90%（交付税措置率22.2%）

4 参考

(1) 権利変換の仕組み

- 権利者は「権利変換」という方法で、従前資産額（現在の土地・建物の評価額）と「等価」の再開発ビルの床を取得でき、権利変換で取得した床を「権利床」と言う。
- 権利者は従前資産（土地・建物）を再開発事業の後、権利変換（再開発ビルの床を取得）するか転出（金銭補償）するかを選択出来る。

再開発のイメージ



※ 保留床とは、再開発事業の資金を賄うために新しいビルの中に増築し、売却する床。

4 参考

(2) 補助の考え方

本事業における市の補助対象範囲は、従前権利者（ただし県を除く）の権利床※¹の整備に必要な調査設計計画費、土地整備費及び共同施設整備費のみとする。

●補助対象事業費の内訳

(ア) 調査設計計画費

測量設計や資金計画の作成、また、権利調査や調整に要する費用

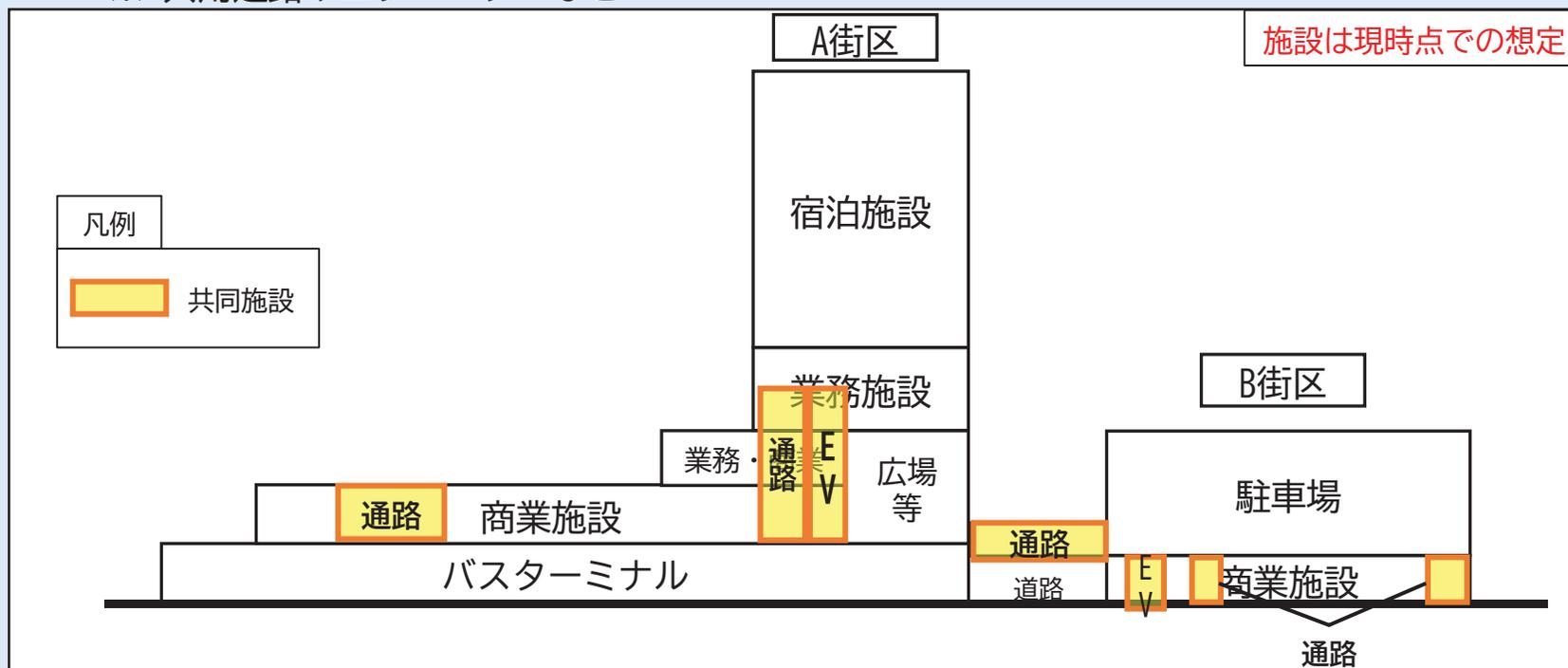
(イ) 土地整備費

建築物の除去、土地の整地、仮設店舗等の設置及び土地整備に伴い通常生ずる損失補償に要する費用

(ウ) 共同施設整備費

施設建築物の所有者・利用者等が共同して利用する施設※の整備に要する費用

※ 共用通路やエレベーターなど



参考図 共同施設整備費の補助対象について

4 参考

(3) 補助率

本事業における市の補助率は、1/6とする。

補助率			事業者負担
国	県	市	組合
1/3かつ 地方と同額まで	1/6	1/6	1/3

(4) 総補助金額（現時点の概算、事務費を除く）

補助対象額：約50.1億円

補助金額：約38.2億円（国：約19.1億円、県：約11.8億円、市：約7.3億円）

- ・市の総補助額の上限は、準備組合が調査設計を実施し策定する事業計画において示される事業費を基に算定した額とする。なお、上限設定については協定書等の締結により担保する。
- ・県と市の補助率は、ともに1/6であるが、県は現在の事業計画で予定されている保留床※（宿泊施設、業務施設、商業施設等の用途に係る部分）についても補助対象としているため、県と市で補助金額に差が生じている。

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	3-1	長崎駅周辺エリアデザイン 検討費	千円 4,322

1 事業概要

長崎駅周辺エリアを対象として、「新しい長崎の玄関口」にふさわしい魅力あるまちなみ景観と機能的な都市空間の創出を図ることを目的に、長崎駅周辺エリア内の施設相互間のデザイン調整や長崎駅舎・駅前広場等のデザイン検討を行うとともに、市民への周知活動やにぎわい創出のための検討を行うもの。

2 令和8年度事業内容

(1) 長崎駅前広場管理運営検討調査

ア 事業内容

長崎駅前交流広場（長崎駅東口多目的広場・東西軸・西口駅前交流広場）に適した管理運営手法を検討するための各種調査を行う。

イ 事業費

3,000千円（国（1/2）1,500千円、県（1/4）750千円、市（1/4）750千円）

(2) 事務費

長崎駅舎・駅前広場等デザイン検討会議等に係る費用（報酬、旅費など） 1,322千円

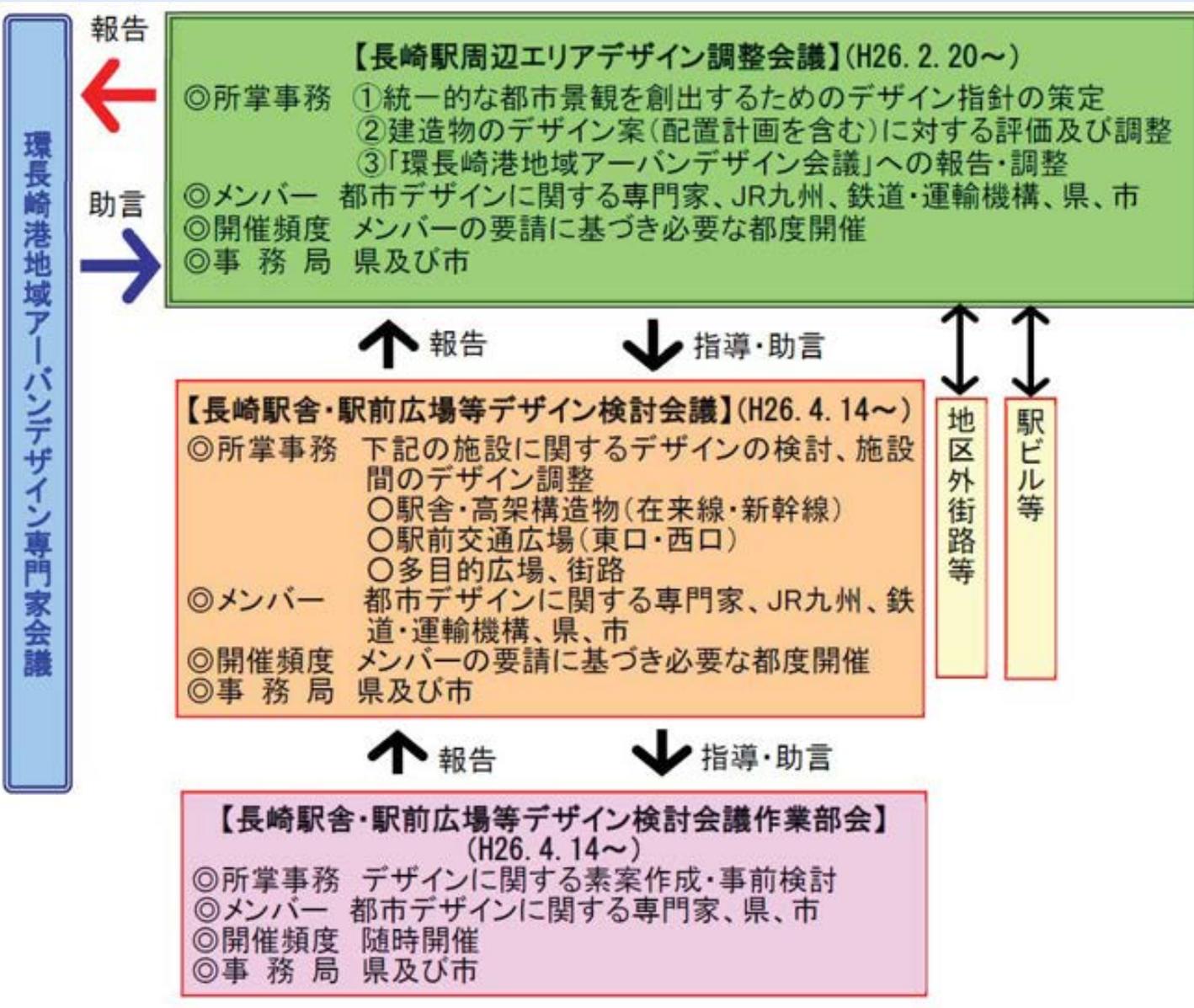
3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債	その他 ※2	一般財源
千円 4,322	千円 1,500	千円 -	千円 -	千円 1,410	千円 1,412

※1 都市構造再編集中支援事業費補助金 5.0/10 (対象事業費3,000千円)

※2 県からの受入金 1/2

4 長崎駅周辺エリアデザインの検討体制図



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	7-1	【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助）	千円 436,200
				9-1	【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区	千円 231,700
合 計						千円 667,900

1 事業概要

長崎の玄関口にふさわしい都市拠点を形成するため、土地区画整理事業により道路や駅前交通広場、多目的広場などの基盤整備と土地利用の転換、有効利用を図るもの。

- ・ 施行地区面積 A = 約19.1ha
- ・ 事業期間 平成21年度～令和10年度
- ・ 事業費 約185億円
- ・ 減歩率 約38%（平均）
- ・ 進捗率 約92%（令和7年度末見込み）

2 令和8年度事業内容

- (1) 【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助） 436,200千円
- ア 委託料 8,100千円
 - ・境界確定測量業務委託
 - イ 工事請負費 417,600千円
 - ・駅前広場整備工事、多目的広場整備工事、サイン等設置工事
 - ウ その他 10,500千円
 - ・事務費
- (2) 【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区 231,700千円
- ア 委託料 10,000千円
 - ・修正設計等業務委託
 - イ 工事請負費 162,400千円
 - ・駅前広場整備工事、多目的広場整備工事、国道バスシェルター建設工事、長崎駅東通り線道路改良工事、汚染土対策工事
 - ウ 補償費 40,000千円
 - ・損失補償1件
 - エ その他 19,300千円
 - ・事務費、施設修繕費

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補助	千円 436,200	※1 千円 227,260	千円 -	※2 千円 147,800	※3 千円 27,196	※4 千円 33,944
単独	231,700	-	-	-	-	※4 231,700
合計	667,900	227,260	-	147,800	27,196	265,644

※1 社会資本整備総合交付金 5.5/10

都市構造再編集中支援事業費補助金 5.0/10

※2 公共事業等債 充当率90% (交付税措置率 22.2%)

※3 長崎駅周辺土地区画整理事業費負担金 (東口駅前広場の整備費に係る県負担金)

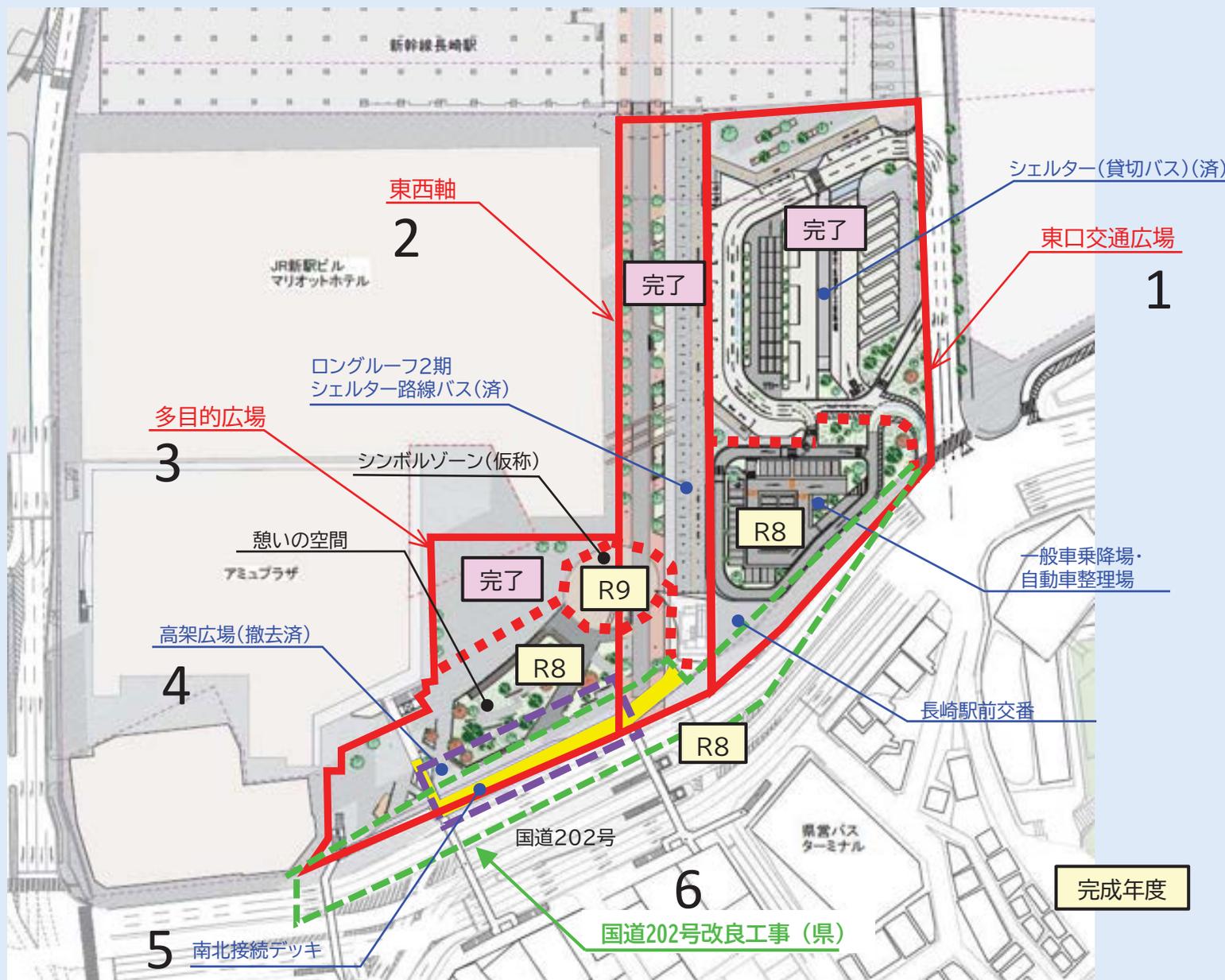
※4 減債基金繰入金 (保留地売払収入) 充当分 (補助: 10,000千円、単独: 231,700千円)

4 位置図

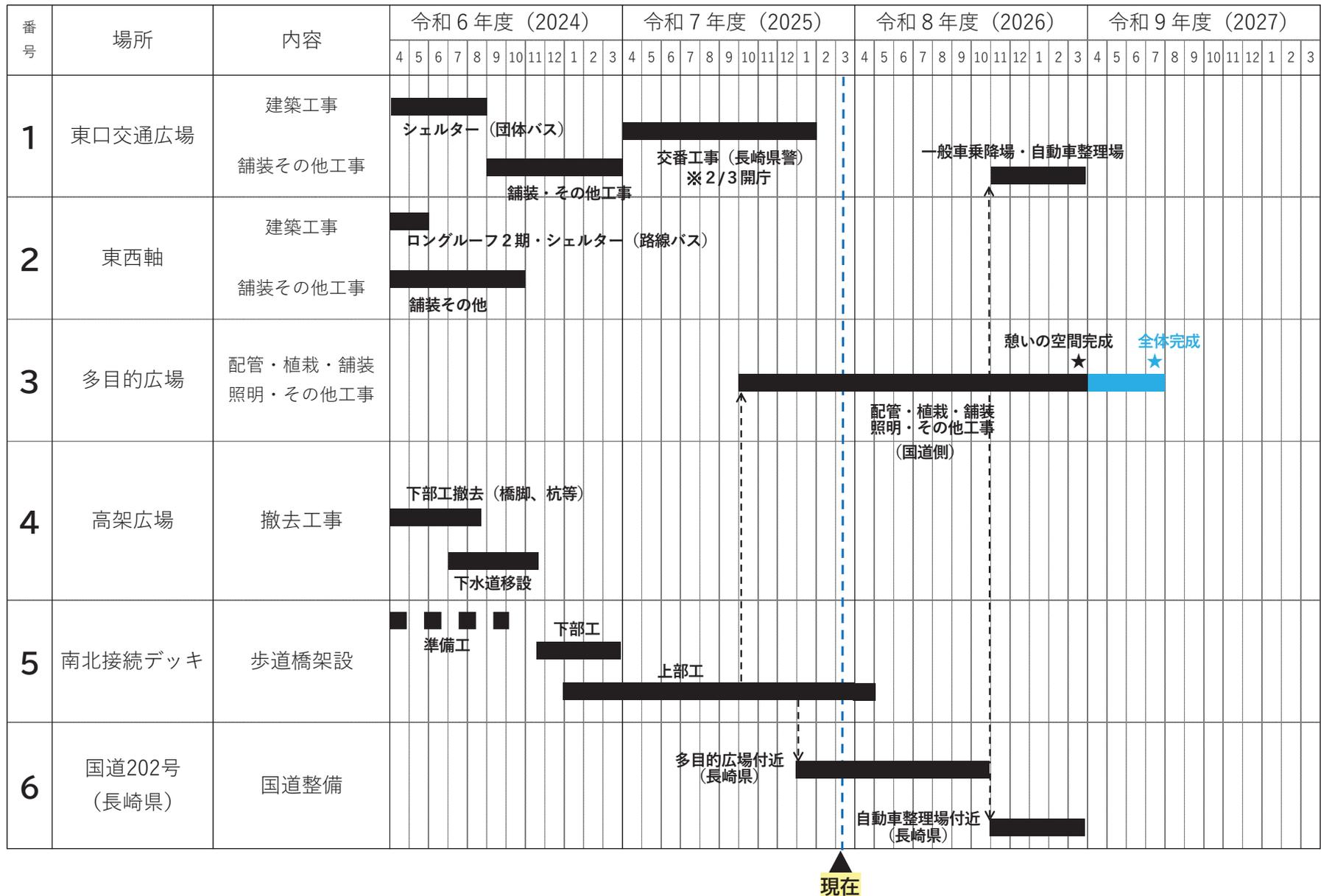


5 長崎駅東口駅前広場工事（交通広場・多目的広場）

(1) 平面図



(2) 整備スケジュール



(3) 施工状況



長崎駅東口の施工状況



南北接続デッキの施工状況

南北接続デッキの主桁架設が完了し、橋面上の仕上げ（タイル、高欄、照明）を進めている



多目的広場の施工状況

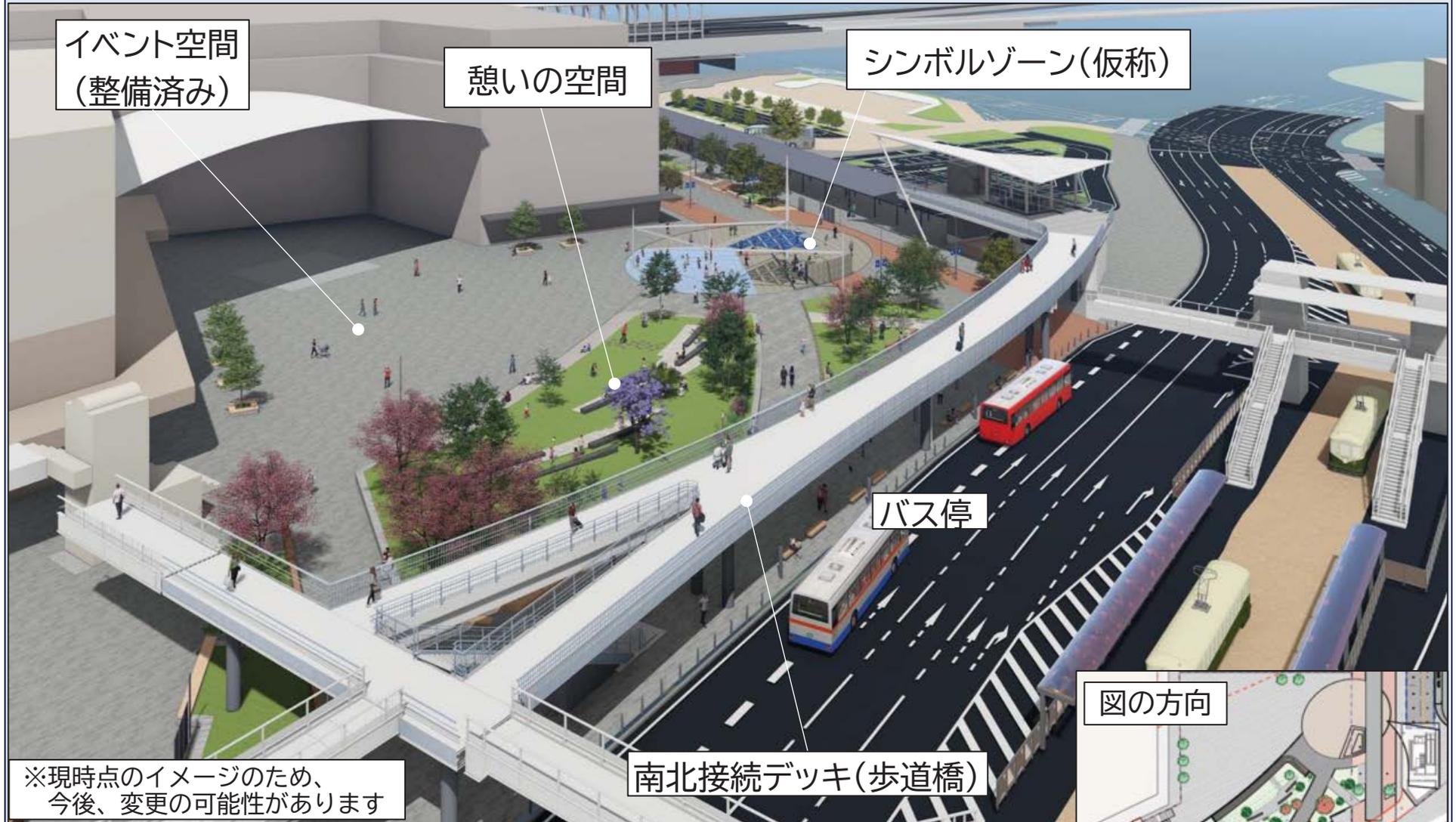
南北接続デッキ工事のほか、多目的広場の整備（埋設管、側溝等）を進めている。



東口交通広場の施工状況

仮設バス停を南北接続デッキ下に移設した後、一般車乗降場・自動車整理場の整備を行う。（現在は一部を暫定駐車場として使用中）

(4) イメージパース



イメージパース (国道 (南東方向) から俯瞰)



※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります

イメージパース（東西軸（北西方向）から俯瞰）





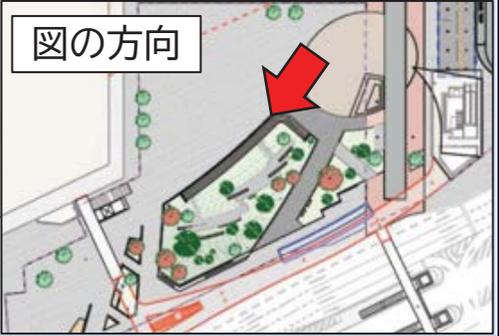
※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります

イメージパース（東西軸（地上）から南東方向を望む）





※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります



イメージパース（多目的広場（北西方向）から俯瞰）



※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります

イメージパース（多目的広場（地上）から南東方向を望む）



※現時点のイメージのため、
今後、変更の可能性があります

イメージパース（国道202号（北東方向）から俯瞰）



活用イメージ

整備イメージ

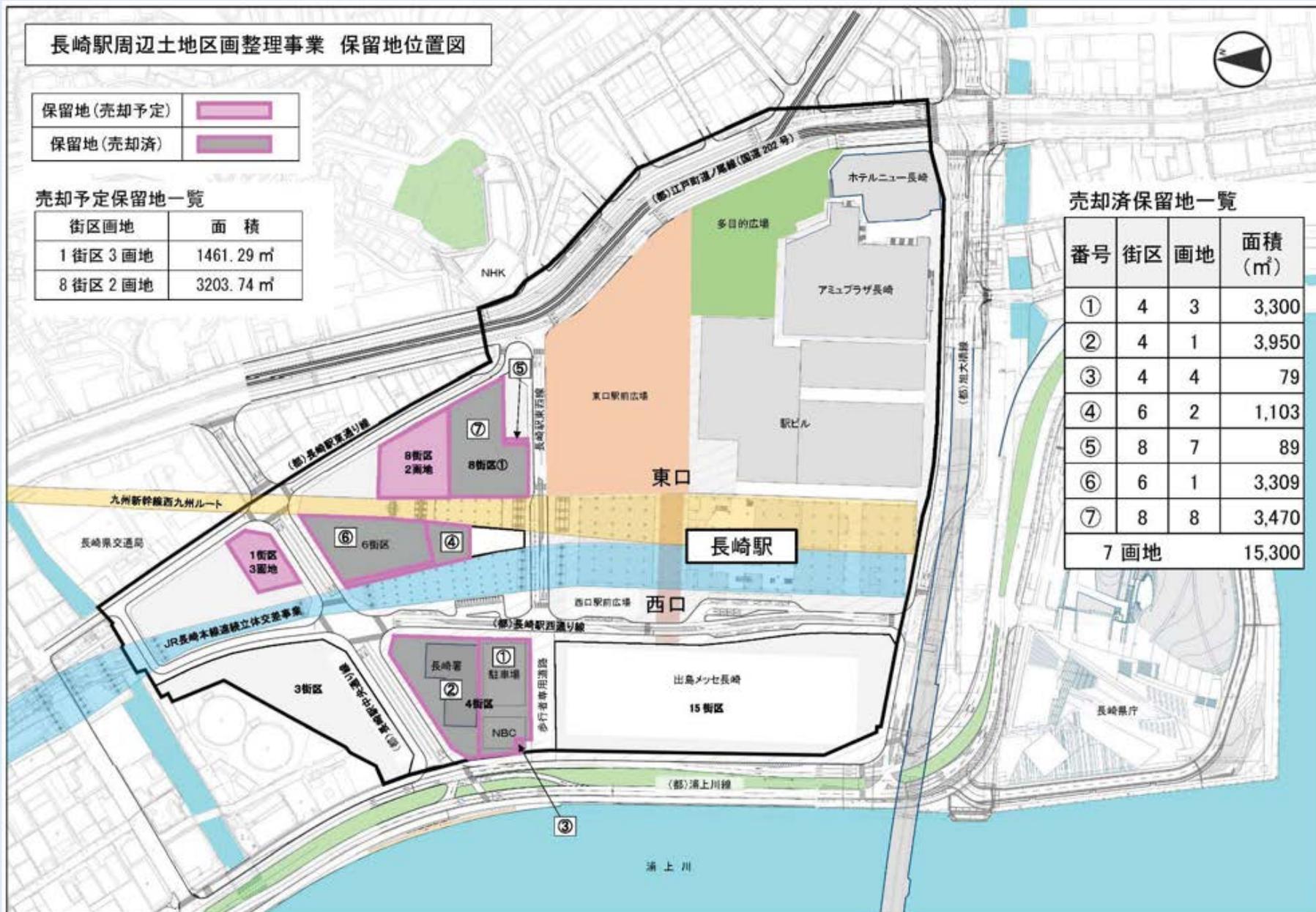


水景施設の事例（東京駅）

※現時点のイメージパースのため変更となる場合があります。

イメージパース
（シンボルゾーン（仮称）、東西軸（北西方向）から俯瞰）

(5) 保留地売却の状況



○売却方法

制限付一般競争入札

○最低売却価格

街区番号	最低売却価格（非課税）
1街区3画地	764,254,670円
8街区2画地	1,918,369,040円

○スケジュール

公募開始	1月13日（火）
入札参加申込み	1月13日（火）～2月19日（木）
入札参加資格審査	～3月3日（火）
入札（郵送）	3月5日（木）～3月17日（火）
開札	3月18日（水）14時

現在

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	8-1	【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	千円 693,500
				10-1	【単独】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	千円 45,400
合 計						千円 738,900

1 事業概要

東長崎地区土地区画整理事業の廃止区域（約400ha）において、都市計画道路や生活道路、公園等の都市基盤の整備を進める。

2 令和8年度事業内容

（単位：千円）

路線名	事業内容	事業費（令和8年度）			事業期間
		補助	単独	合計	
東長崎縦貫線（2工区）	道路改良工事 橋梁架設工事 測量設計委託等	495,600	17,500	513,100	H28～R9（予定）
東長崎縦貫線（3～4工区）	道路改良工事 測量設計委託等 用地・補償等	60,000	7,000	67,000	R5～R9（予定）
つつじが丘西線	道路改良工事 測量設計委託等 用地・補償等	109,000	15,000	124,000	R3～R9（予定）
古賀駅前線	測量設計委託	26,900	5,000	31,900	R5～R9（予定）
その他	施設修繕等	2,000	900	2,900	—
合 計		693,500	45,400	738,900	

3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金（※1）	県支出金	地方債 （※2）	その他	一般財源
補助	千円 693,500	千円 344,500	千円 —	千円 314,100	千円 —	千円 34,900
単独	45,400	—	—	39,100	—	6,300
合計	738,900	344,500	—	353,200	—	41,200

※1 補助率 地域未来交付金（旧地方創生道整備推進交付金） 50%
（補助対象額：689,000千円）

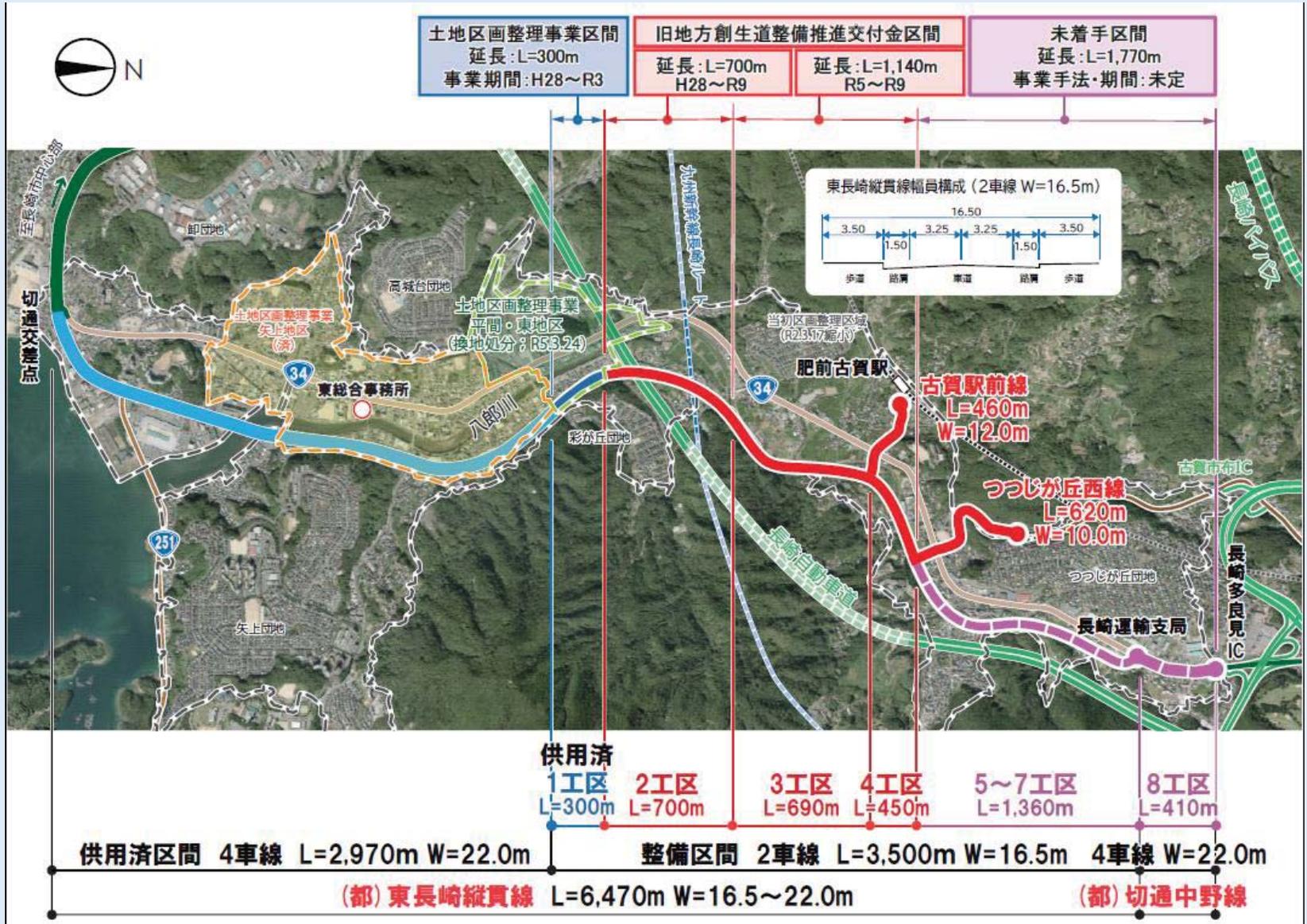
※2 充当率 補助：公共事業等債 90%（交付税措置率 22.2%）
単独：地方道路等整備事業債 90%（交付税措置率 —%）

4 事業スケジュール

【補助】 【単独】 都市基盤施設整備事業費 東長崎地区 全体スケジュール
 東長崎縦貫線（2工区、3～4工区）、つつじが丘西線、古賀駅前線

項目			施行年度（予定）					
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度～
東長崎縦貫線 (2工区)	工事	道路改良工事等	—————→					
	委託	測量設計等	●—————				●—————●	
東長崎縦貫線 (3～4工区)	工事	道路改良工事等					●—————→	—————→
	委託	測量設計等		●—————				—————→
		建物調査等					●—————	—————→
	用地補償	建物等補償 用地買収					●—————	—————→
つつじが丘 西線	工事	道路改良工事等		●—————				—————→
	委託	測量設計等						—————→
		建物調査等						—————→
	用地補償	建物等補償 用地買収	●—————					—————→
古賀駅前線	工事	道路改良工事等						●—————→
	委託	測量設計等		●—————				—————→
		建物調査等						●—————→
	用地補償	建物等補償 用地買収						●—————→

5 事業位置図

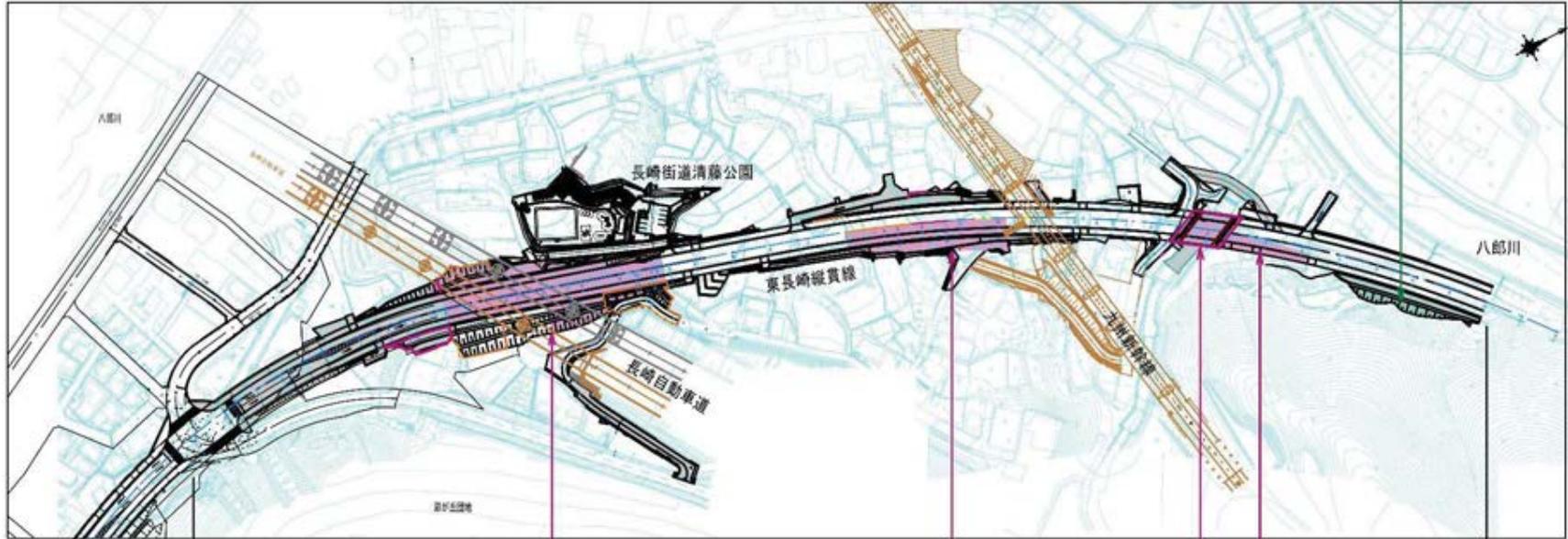


6 施行予定箇所

令和8年度 東長崎縦貫線（2工区）施行予定箇所

凡例	
測量 試験費	
用地費	
補償費	
工事費	
用地費	

東長崎縦貫線（2工区）法面詳細設計業務委託
【補助】



東長崎縦貫線（2工区）道路改良工事
【補助】・【単独】

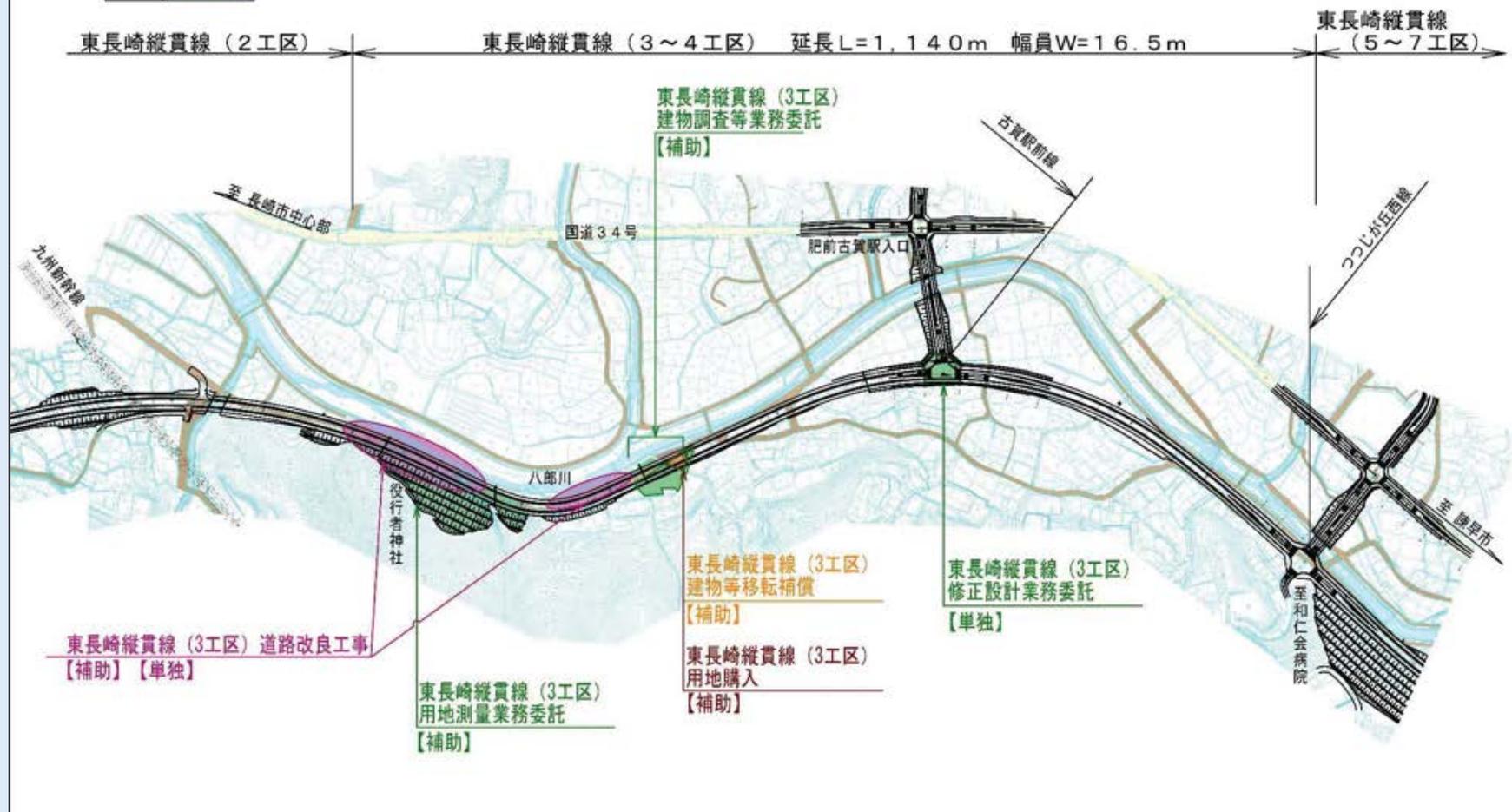
東長崎縦貫線（2工区）橋梁上部工事
【補助】・【単独】

東長崎縦貫線（2工区）道路改良工事
【補助】・【単独】

東長崎縦貫線（2工区） 延長L=700m 幅員W=16.5m

令和8年度 東長崎縦貫線（3～4工区） 施行予定箇所

凡例	
測量 試験費	緑色
用地費	茶色
補償費	黄色
工事費	紫色
事務費	青色



令和8年度 つつじが丘西線 施行予定箇所

凡例	
測量試験費	緑色
用地費	茶色
補償費	オレンジ色
工事費	紫色
乗務費	青色

つつじが丘西線分筆測量業務委託

【補助】

つつじが丘西線道路改良工事

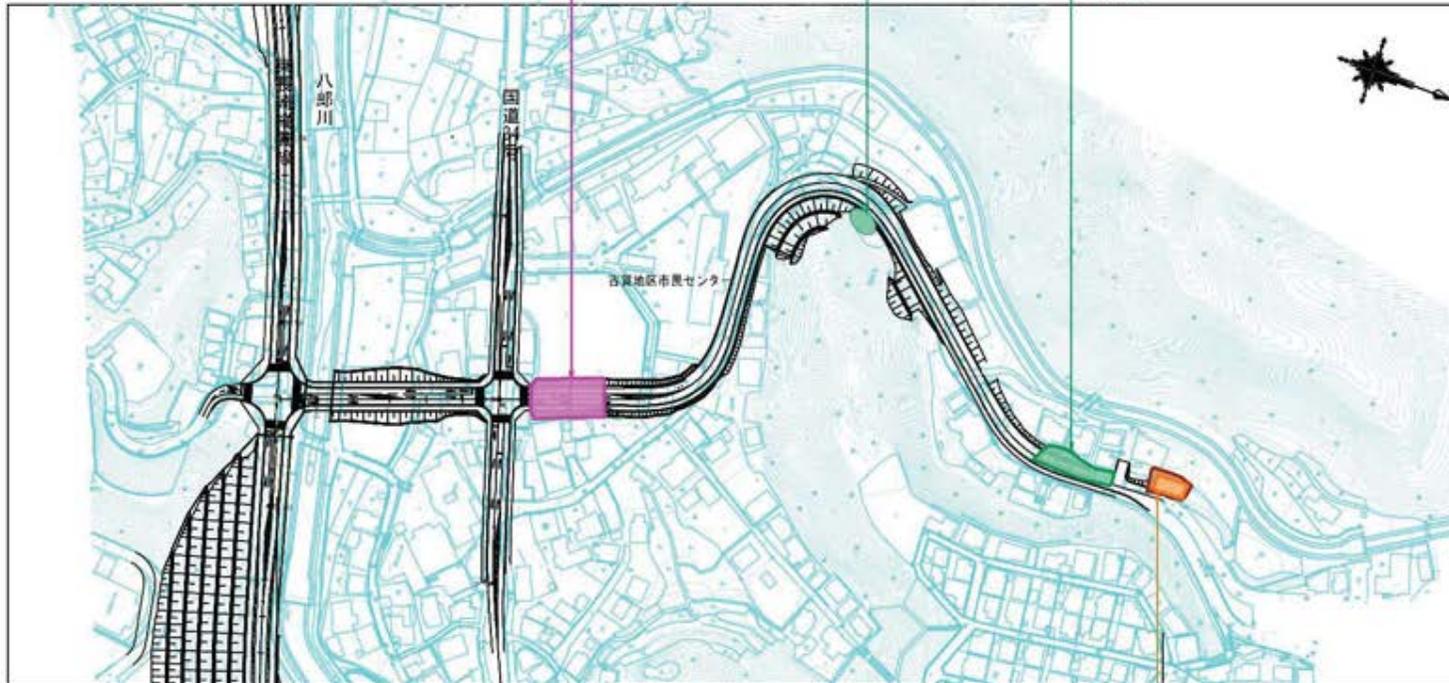
【補助】・【単独】

つつじが丘西線建物調査等業務委託

【補助】

つつじが丘西線分筆測量業務委託

【補助】



つつじが丘西線建物等移転補償

【補助】

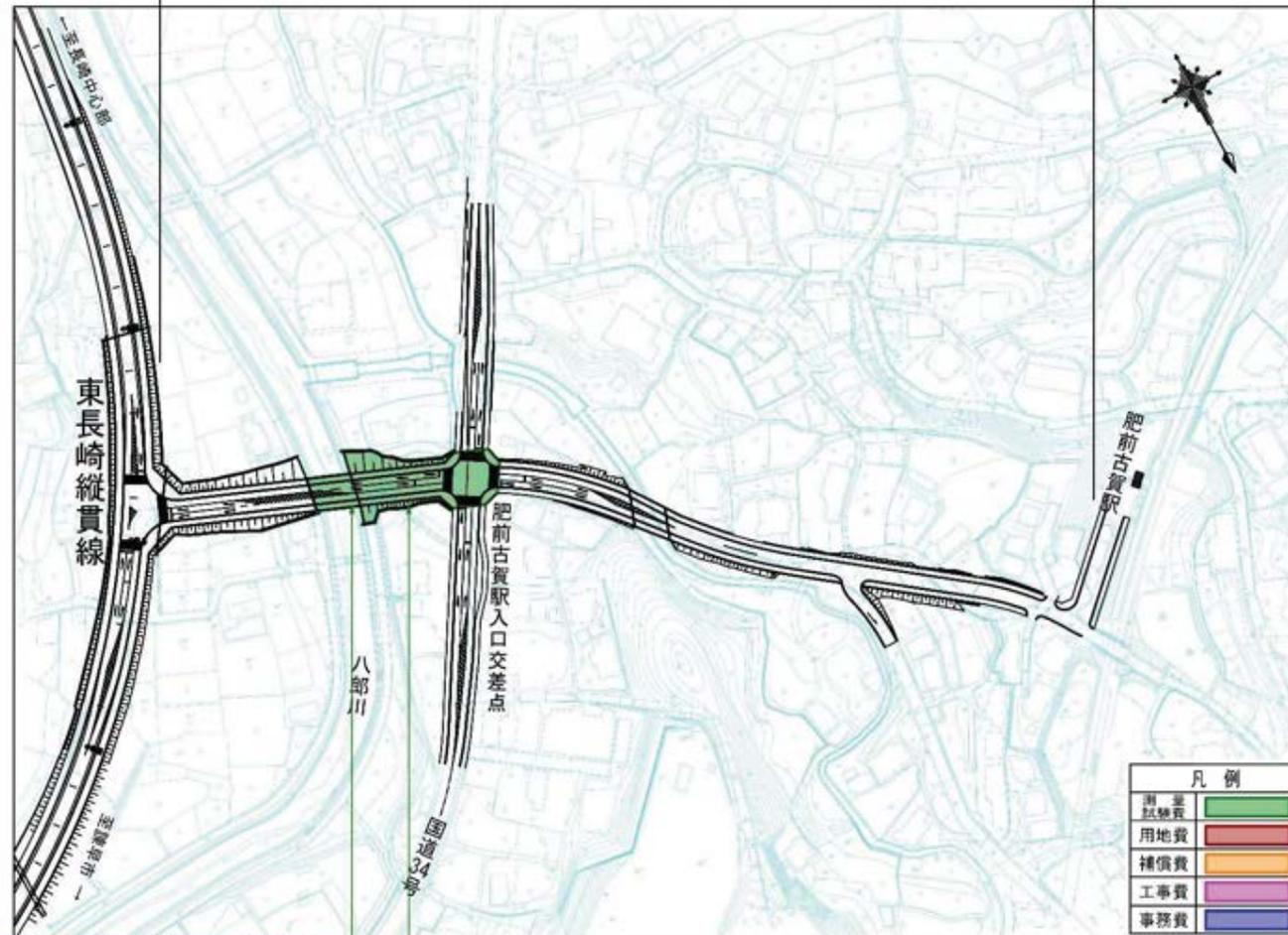
つつじが丘西線用地購入

【補助】

つつじが丘西線 延長L=620m W=10m

令和8年度 古賀駅前線 施行予定箇所

古賀駅前線 延長L=460m 幅員W=12m



古賀駅前線橋梁詳細設計業務委託
【補助】
古賀駅前線橋梁予備設計業務委託
【単独】

古賀駅前線道路詳細設計業務委託
【補助】

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
254~255	8 土木費	5 都市計画費	3 街路事業費	1-1	【補助】都市構造再編事業費 長崎駅東通り線	3,100 千円
				2-1	【単独】都市計画街路整備 事業費 長崎駅東通り線	32,100 千円
合 計						35,200 千円

1 事業概要

一般国道202号を補完する南北軸の道路として、長崎駅周辺地区における幹線道路網を形成する。

- ・幅員 14m
- ・路線延長 60m
- ・事業費 約10億円
- ・事業期間 令和元年 ~ 令和9年度
- ・進捗率 約33%（令和7年度末見込み）

2 令和8年度事業内容

- (1) 【補助】都市構造再編事業費 長崎駅東通り 3,100千円
 ア 使用料及び賃借料
 ・迂回路用地借上 3,100千円
- (2) 【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅東通り線 32,100千円
 ア 使用料及び賃借料
 ・作業ヤード用地借上 32,100千円

3 財源内訳

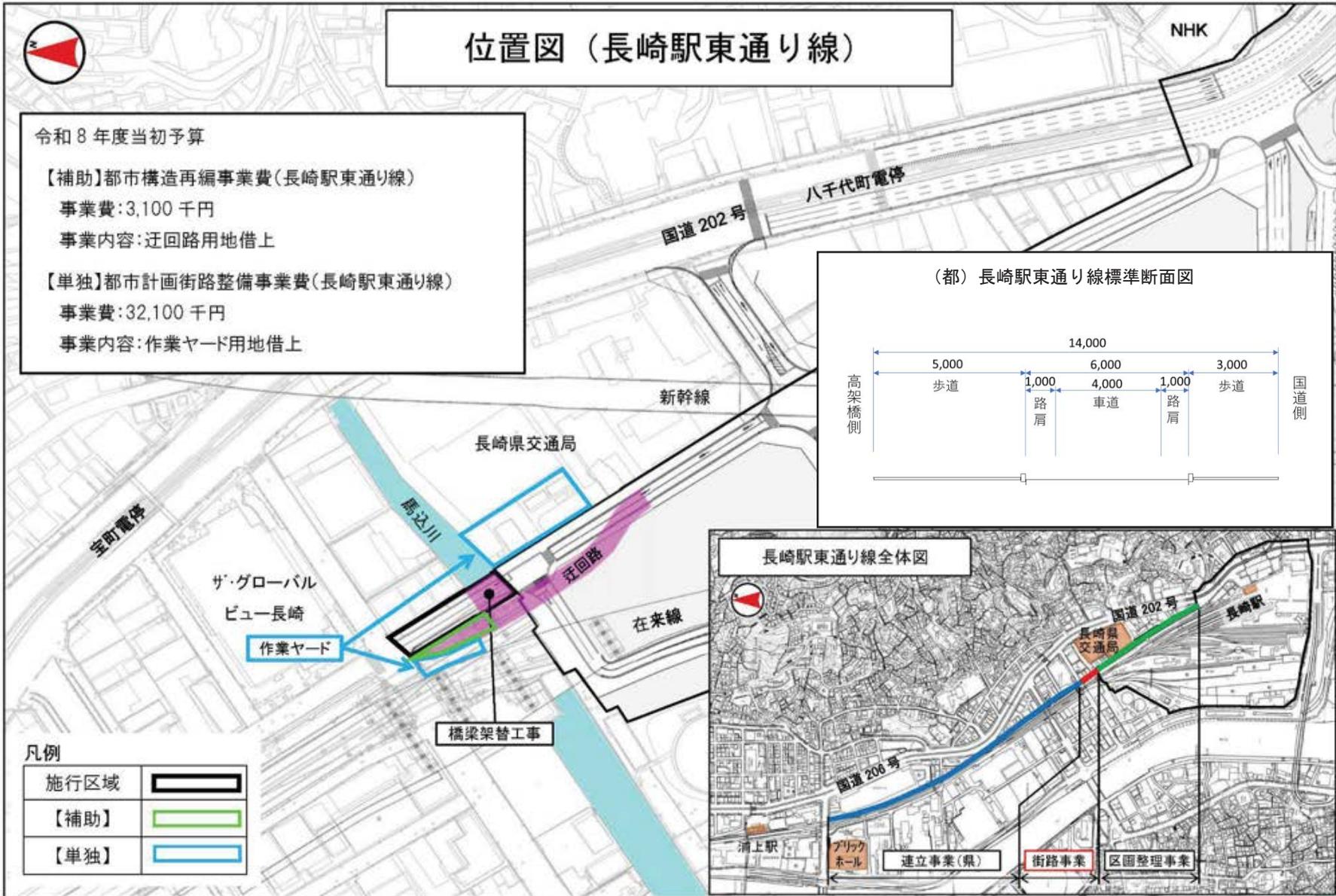
区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補助	千円 3,100	※1 千円 1,550	千円 -	千円 1,300	千円 -	千円 250
単独	32,100	-	-	※2 28,800	-	3,300
合計	35,200	1,550	-	※3 30,100	-	3,550

※1 都市構造再編集中支援事業費補助金 5.0/10

※2 公共事業等債 充当率90% (交付税措置率 22.2%)

※3 一般単独・地方道路等整備事業債 充当率90% (交付税措置率 -%)

4 位置図



5 工事概要

(1) 概要

寿橋について

- ・馬込川に架かる橋梁
- ・橋長 14.65m
- ・幅員 7.45m
- ・架設年 昭和26年
(75年経過)

東通り線の幅員 (計画)
14.0m

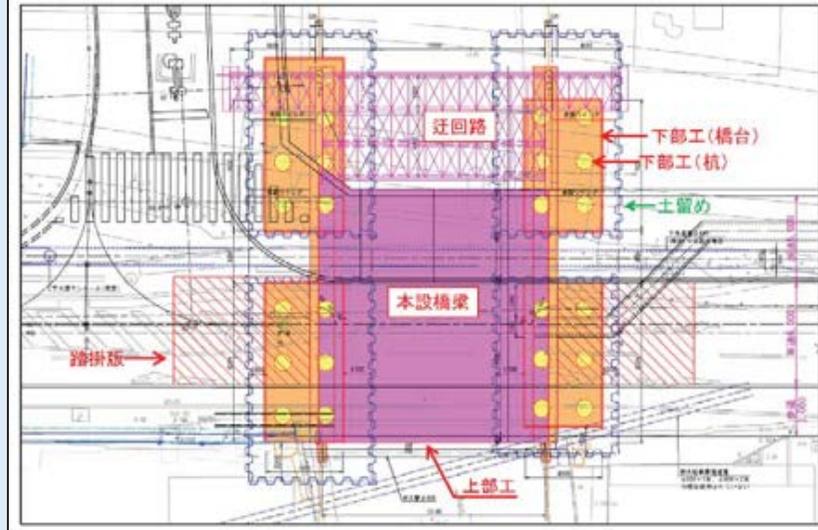


架替えが必要



県営バス駐車場屋上から撮影

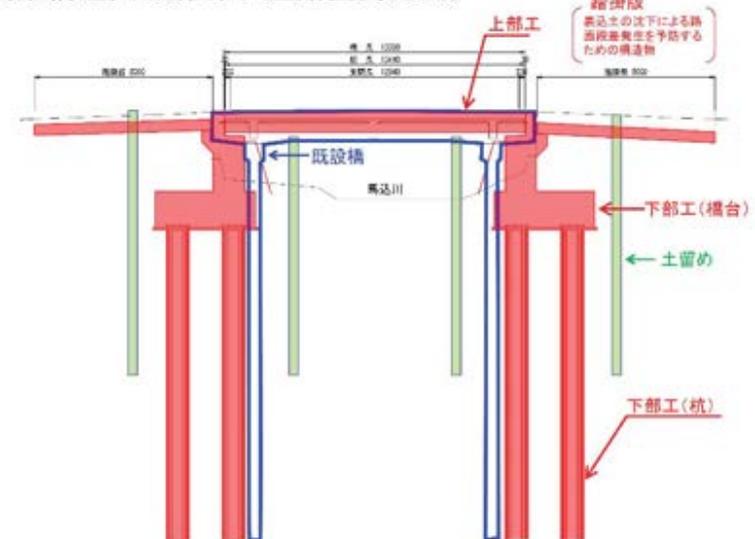
橋梁構造図(平面図)



全体平面図

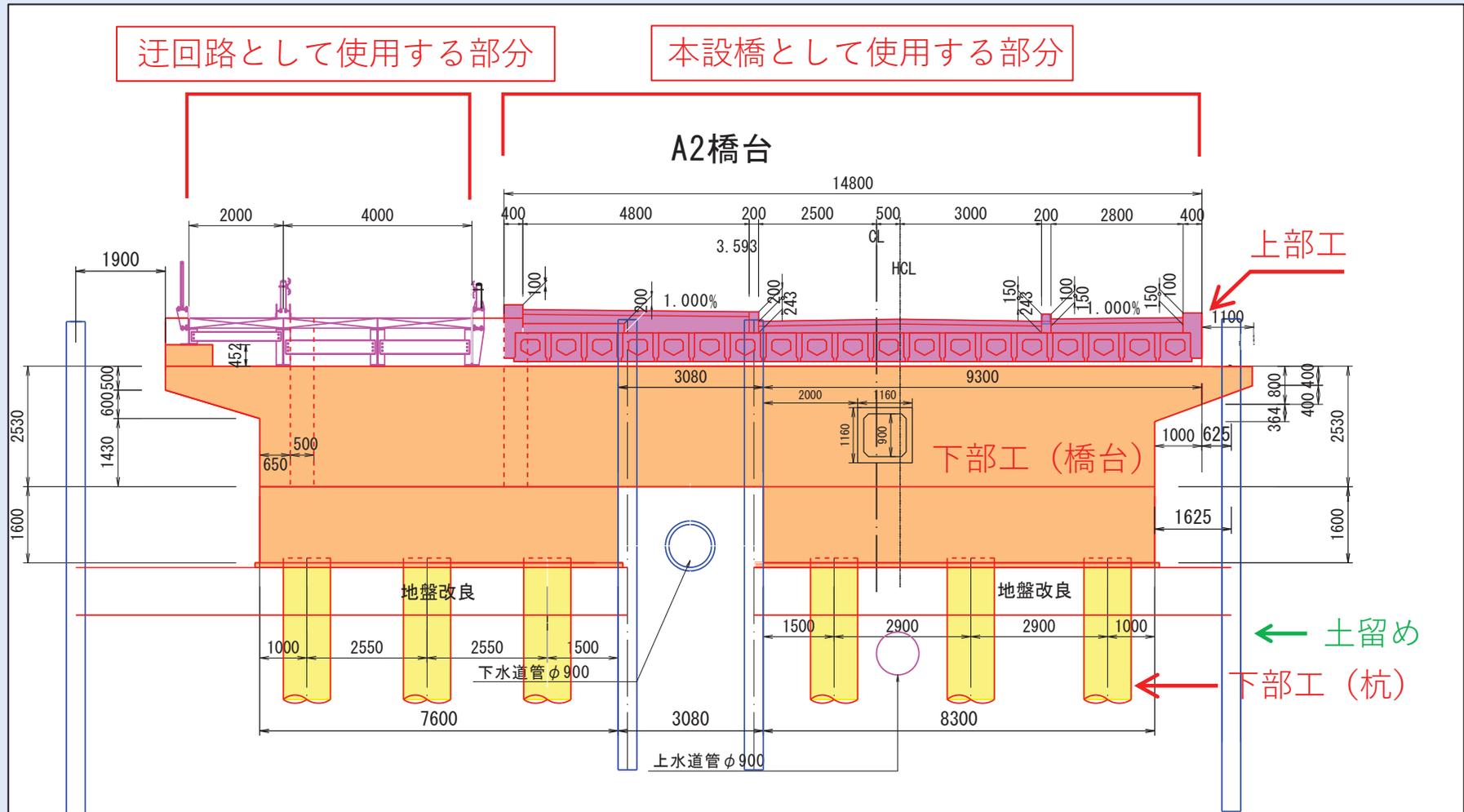


橋梁構造図(断面図・道路直角方向)

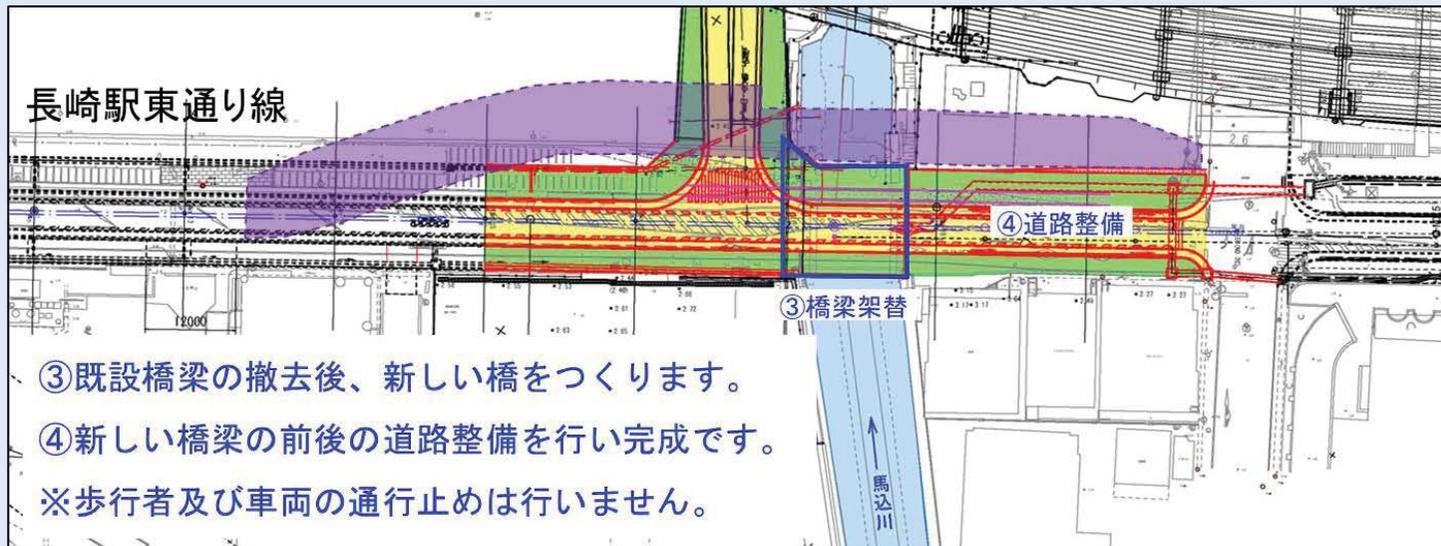
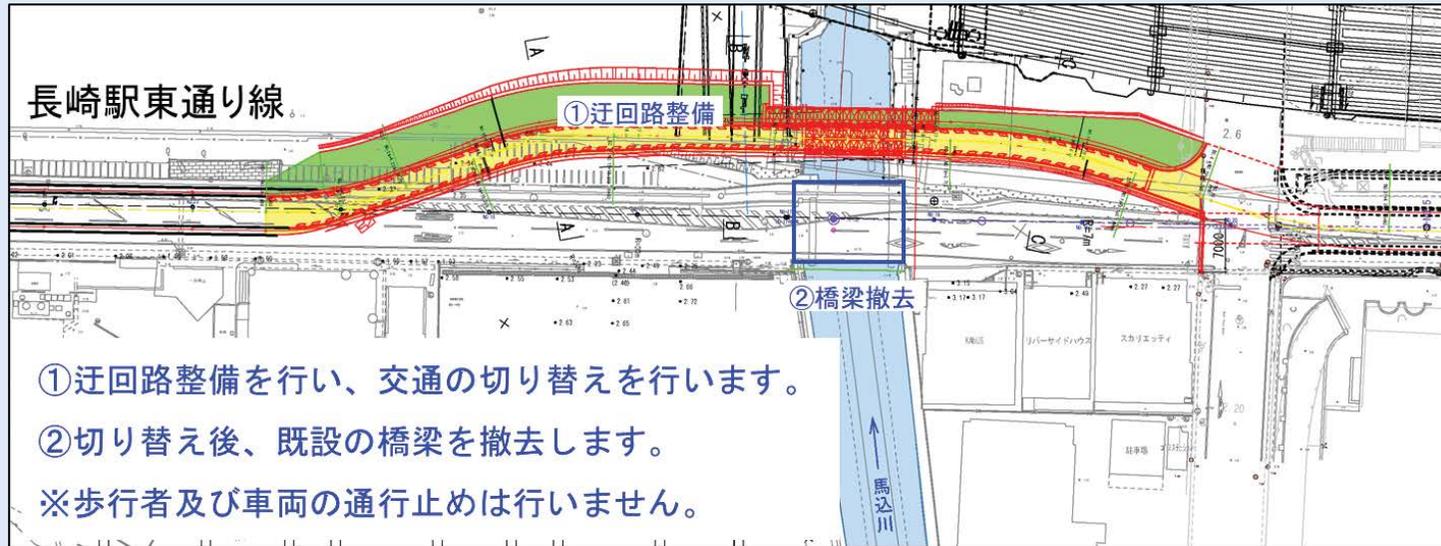


(2) 橋梁構造図

(下部工断面図・長崎スタジアムシティ方向)



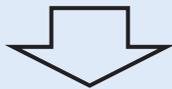
(3) 工事ステップ



(4) 工事の流れ

【下流（迂回路）側】

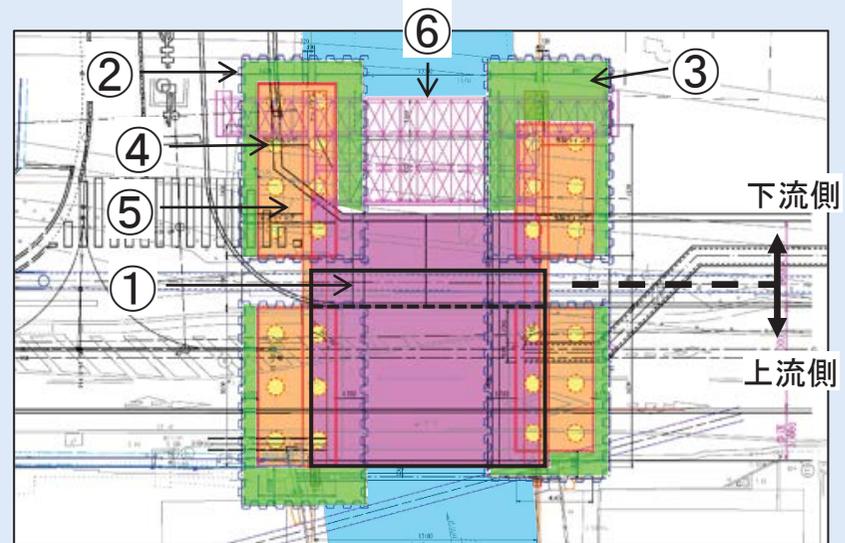
- ①既設橋梁（歩道部）の撤去
- ②土留め鋼矢板の打設
- ③地盤改良工
- ④場所打ち杭工
- ⑤下部工（橋台） **現在**
- ⑥上部工（桁架設）



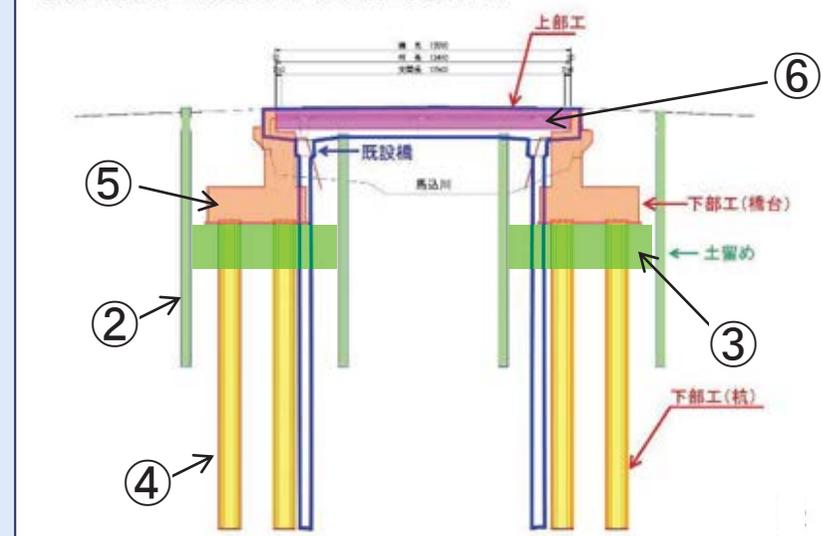
【上流（現道）側】

既設橋梁（車道部）の撤去
以下、下流（迂回路）側と同じ工程

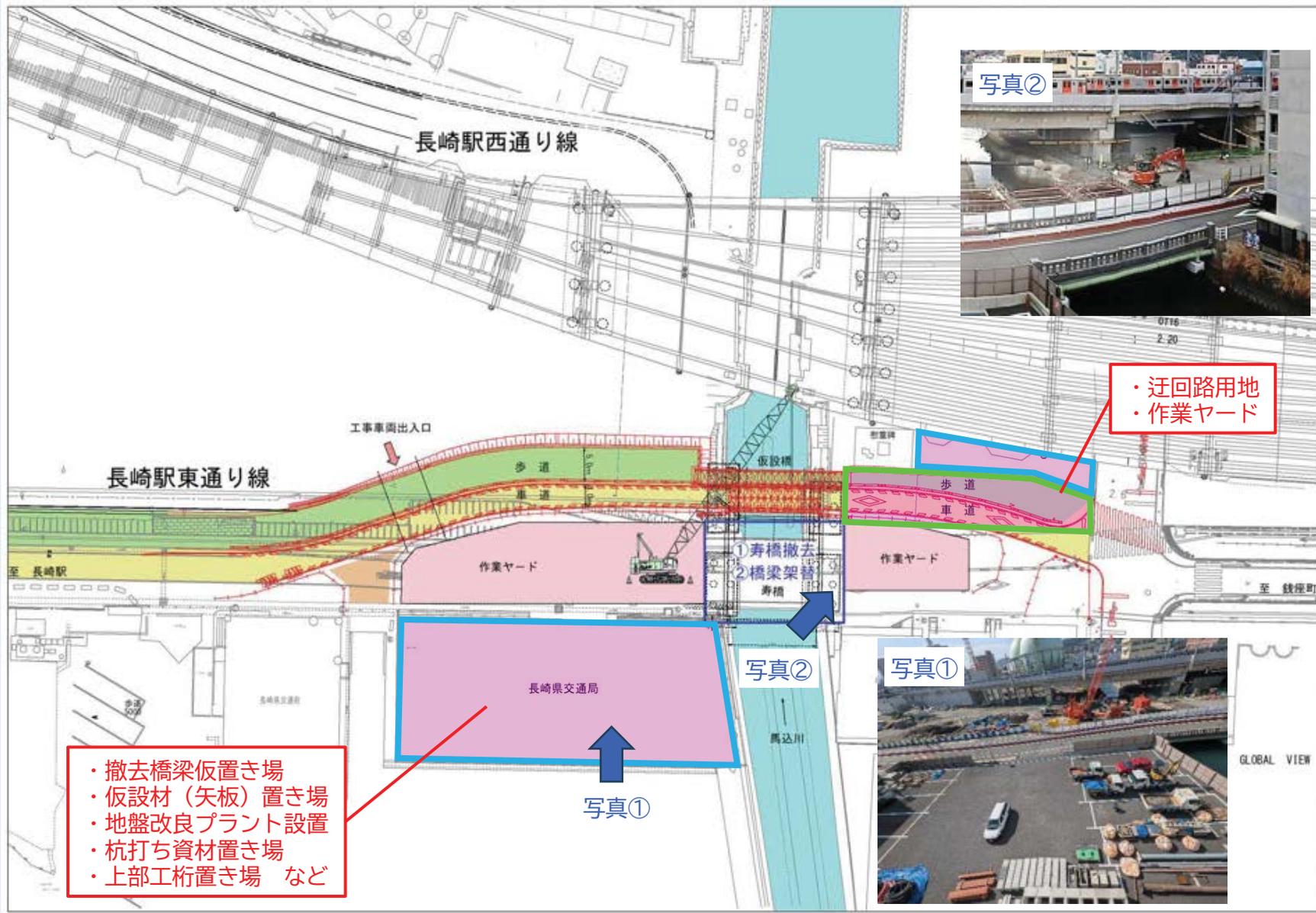
橋梁構造図（平面図）



橋梁構造図（断面図・道路直角方向）



(5) 施工イメージ



- ・撤去橋梁仮置き場
- ・仮設材(矢板)置き場
- ・地盤改良プラント設置
- ・杭打ち資材置き場
- ・上部工桁置き場 など

- ・迂回路用地
- ・作業ヤード

R7. 10. 23撮影



地盤改良の硬化材を製造
するためのプラント

地盤改良施工箇所
(河川の両岸)

地盤改良時に発生する汚泥を
処理するためのバキュームカー

施工機械・資材を移動
させるためのクレーン

地盤改良の状況（迂回路側）

R7.11.7撮影



鉄筋かご

生コン車

ケーシング

ケーシングや掘削機を
吊るためのクレーン

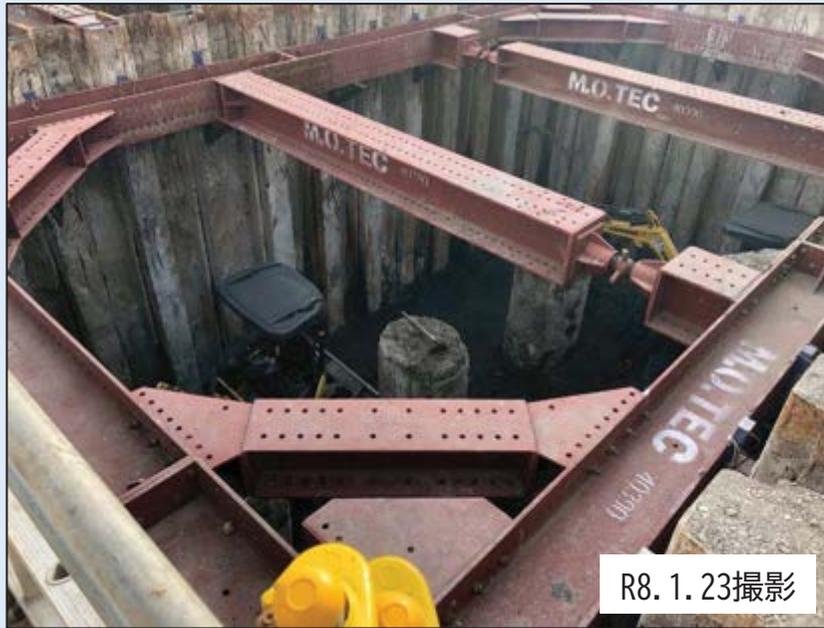
ケーシングを地盤に回転圧入
するための掘削機

場所打ち杭の施工状況（迂回路側）

(6) 現在の状況



橋梁工事（下部工）施工状況（迂回路側）



R8. 1. 23撮影

施工機械を矢板内に降ろし、矢板内の床掘を行っている状況



R8. 2. 4撮影

両岸の下部工の床掘、基礎コンクリート打設、杭頭処理が完了

迂回路側（下流側）の施工状況

(7) 参考資料

地中残存物の状況（左岸側）



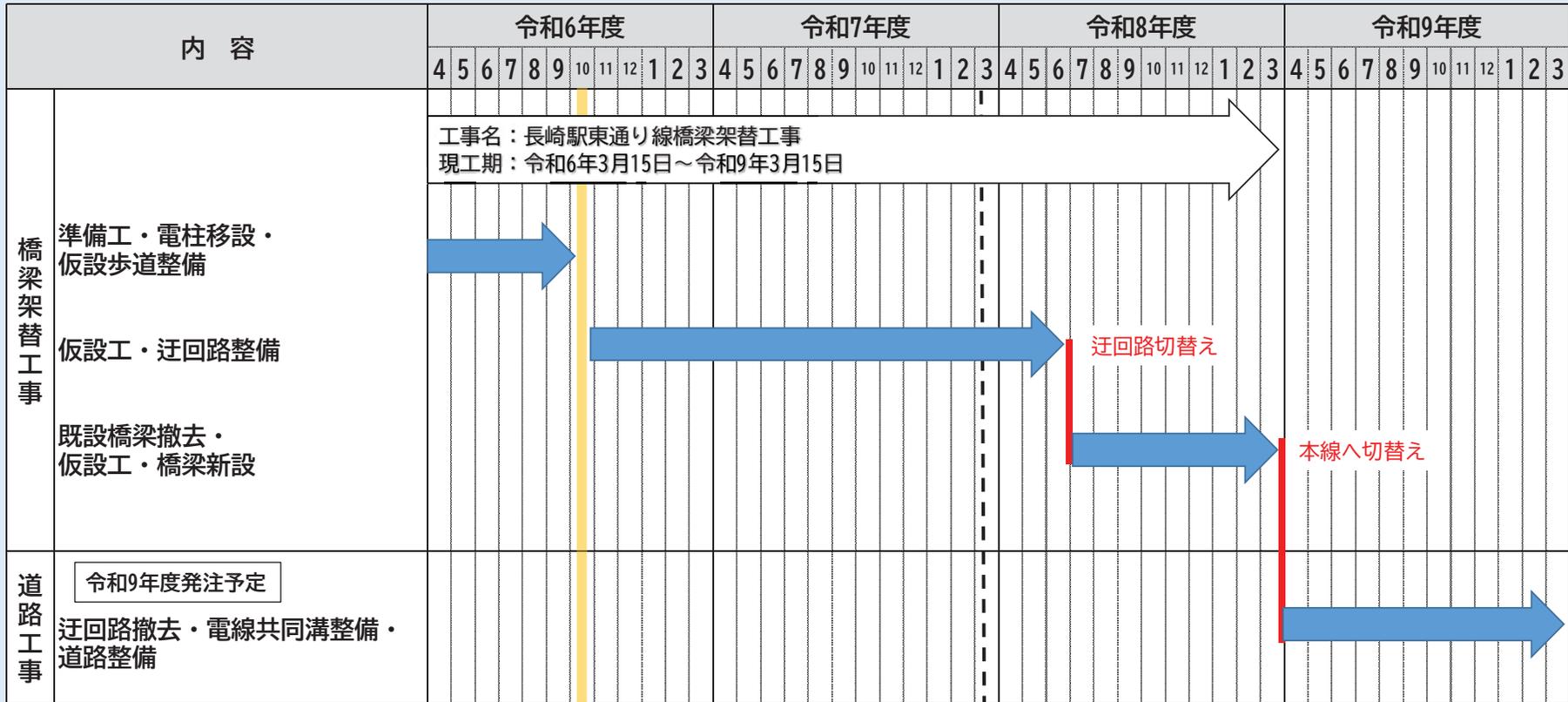
レンガ、コンクリート、木片、鑄鉄管など地中残存物が多数確認されている

地中残存物の状況（右岸側）



レンガ塊や鋳鉄管など地中残存物が多数確認されている

(8) 工事スケジュール



スタジアムシティ開業 (10/14) ↑

現在